ターゲットイヤータイプ
ラップ・コンシェルジュ2034

運用報告書（全体版）
第11期

（決算日　2026年６月15日）
（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の株式等および債券に投資し、段階的にリスクを減少させていく運用を行なうことにより、中長期的に安定した信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2015年９月25日～2037年６月15日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	別に定める投資信託証券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

◇TUZ0270620260615◇
<2706>

組入投資信託証券

資産クラス	組入投資信託証券
国内株式	**ネオ・ジャパン株式ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）** （以下、「ネオ・ジャパン株式ファンド」といいます。）
外国株式	**ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）** （以下、「ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド」といいます。） ※当作成期末に償還しました。
	ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用） （以下、「ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ」といいます。）
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用） （以下、「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド」といいます。）
国内債券 （ヘッジ付外債）	**ネオ・ジャパン債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）** （以下、「ネオ・ジャパン債券ファンド」といいます。）
	ネオ・ヘッジ付債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用） （以下、「ネオ・ヘッジ付債券ファンド」といいます。）
外国債券	**ブランディワイン外国債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）** （以下、「ブランディワイン外国債券ファンド」といいます。）
	ダイワ中長期世界債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用） （以下、「ダイワ中長期世界債券ファンド」といいます。）

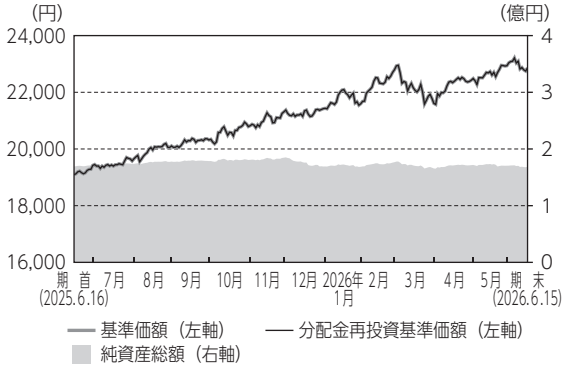
最近５期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込み分配金	期中騰落率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	%	百万円
７期末(2022年６月15日)	15,285	0	4.0	98.8	117
８期末(2023年６月15日)	16,463	0	7.7	98.9	145
９期末(2024年６月17日)	19,002	0	15.4	99.1	182
10期末(2025年６月16日)	19,092	0	0.5	99.4	169
11期末(2026年６月15日)	22,861	0	19.7	99.4	168

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）当ファンドは、運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：19,092円
期　末：22,861円（分配金0円）
騰落率：19.7%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

国内株式、外国株式を資産クラスとするファンドの上昇などが、基準価額の主な上昇要因となりました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

年月日	基準価額	騰落率	投資信託受益証券組入比率
	円	%	%
（期首）2025年６月16日	19,092	－	99.4
６月末	19,421	1.7	99.5
７月末	19,656	3.0	99.3
８月末	20,107	5.3	99.0
９月末	20,318	6.4	99.0
10月末	20,821	9.1	98.7
11月末	21,311	11.6	99.0
12月末	21,434	12.3	99.4
2026年１月末	21,596	13.1	98.7
２月末	22,797	19.4	98.6
３月末	21,608	13.2	98.9
４月末	22,486	17.8	99.2
５月末	22,938	20.1	98.8
（期末）2026年６月15日	22,861	19.7	99.4

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について　(2025.6.17～2026.6.15)

■国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の関税をめぐる懸念が後退したことや、企業の旺盛な自社株買いによる良好な需給環境に加えて海外投資家の資金流入が継続したことなどから、堅調に推移しました。2025年７月下旬には、日米が通商交渉で合意したことから上昇に弾みがつき、その後も、４－６月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。９月以降は、データセンター投資の拡大やスマートフォン向け半導体需要の回復などが好感され、ＡＩ（人工知能）・半導体関連株が相場上昇を主導したほか、10月には政治情勢に対する期待感の高まりなどもあり、上昇基調が継続しました。日銀の金融政策修正観測や対外関係をめぐる不透明感などが懸念される場面もありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、その後も堅調に推移しました。2026年１月には、高市首相が衆議院の解散を表明したことを好感して上昇しました。２月には衆議院議員選挙で自民党が大勝し、主要株価指数は史上最高値を更新しました。しかし、３月には中東情勢の緊張の高まりや原油価格の上昇懸念を背景に、市場はリスク回避姿勢を強め、大幅に下落しました。それでも、４月以降はＡＩ・半導体関連株の集中物色で大幅に反発したほか、米国とイランの協議進展への期待が投資家心理の改善につながり、再び史上最高値圏まで上昇して当作成期末を迎えました。

■海外株式市況

海外株式市況は、米国株式、欧州株式ともに上昇しました。

海外株式市況は、米国では、当作成期首より、米中間の通商摩擦緩和への期待や関税政策の見直し観測、雇用情勢の悪化に伴うＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測の強まりなどが好感され、上昇しました。2025年７月以降は、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加えて、９月中旬のＦＲＢによる利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったＡＩ（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引しました。11月には、政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことが好感され、反発しました。12月も、ＦＲＢによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年１月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、ＡＩの進展による産業構造変化への警戒感が意識されたことや、プライベート・クレジット市場における信用リスクや流動性への懸念などから、おおむね横ばいで推移しました。３月には中東情勢の緊迫化とホルムズ海峡をめぐる供給懸念を背景に原油価格が上昇し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから大幅に下落しましたが、４月以降はＡＩ・半導体関連株の集中物色で急反発したほか、米国とイランの緊張緩和進展期待も相場を押し上げ、高値圏まで上昇しました。その後は、ＡＩ関連株の需給懸念でやや下落して当作成期末を迎えました。欧州においては、おおむね米国と同様の動きとなりました。

■国内債券市況

国内債券市場では、長期金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内債券市場では、長期金利は、2025年７月以降、日米関税合意による景気改善期待や根強い財政悪化懸念などを背景に、上昇基調となりました。11月以降の長期金利は上昇ペースを速め、特に12月には、植田日銀総裁の講演を契機に利上げの最終到達点の見通しが切り上がったことが、上昇圧力となりました。2026年１月には、衆議院解散の観測が浮上したことを受けて財政拡張懸念が強まったことなどから、金利の上昇ペースが一段と加速しました。与野党が消費税減税を掲げて衆院選を戦う構図が鮮明となり、財政悪化懸念が強まったことで、長期金利は2.3%を突破しました。しかし、２月の衆院選で自民党が大勝すると、財政悪化懸念が後退し、2.1%を下回りました。３月に入ると、中東情勢の急速な緊迫化とホルムズ海峡をめぐる供給懸念を背景に原油価格が上昇・高止まりし、インフレ懸念の高まりとともに長期金利は再び上昇基調に転じました。とりわけ５月は、米国とイラン間の和平協議の停滞を背景に原油高の長期化観測が強まる中、補正予算編成をめぐる財政拡張への警戒も加わり、長期金利は上昇基調で推移しました。６月には、米国とイランが戦闘終結に向けた合意を発表したこともあり、原油価格の下落とともにインフレ懸念が後退したことから金利上昇は一服し、当作成期末を迎えました。

■海外債券市況

海外債券市場では、主要先進国の長期金利は上昇しました。

海外債券市場は、米国では、当作成期首より、インフレ率の下振れやＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の一部高官による発言などを受けて利下げ観測が高まり、長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。2025年７月には、各種経済指標が市場予想を上回ったことから早期の利下げ観測が後退し、金利は上昇しました。８月以降は、雇用統計の結果などを背景に労働市場の悪化懸念が強まり、９月の利下げ後も追加利下げ観測が高まったことなどから、金利は低下しました。ＦＲＢ議長が10月の利下げ実施後に次回利下げに慎重な姿勢を示したことを受け、11月中旬にかけて金利は上昇しました。その後、ＦＲＢ高官の発言などを受けて年内の利下げ観測が高まり、11月下旬には金利は再び低下に転じました。12月には、ＦＲＢが利下げを決定し、さらに2026年の追加利下げを示唆したことなどから、短期年限の金利は低下しました。一方で、米国経済の底堅さを示す指標を背景に、中期から超長期年限の金利は上昇しました。2026年１月は、地政学的な不透明感や金融政策の先行きに対する不確実性が意識されたことに加え、底堅い経済指標を受けて利下げ観測が後退し、金利は上昇しました。２月は、消費者物価指数が市場予想を下回り、年央以降の利下げ観測が強まったことや、ＡＩ（人工知能）関連分野の急速な進展を受けた市場の不確実性の高まりを背景としたリスク回避の動きから、金利は低下しました。３月は、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の急騰を背景にインフレ懸念が強まったことなどから、金利は上昇しました。４月以降は、中東情勢の沈静化期待から金利が低下する場面も見られましたが、米国とイランの交渉に進展が見られず、ホルムズ海峡の通航制約への懸念などを背景に原油価格が上昇する場面が見られ、これが金利上昇要因の一つとなりました。５

月末にかけては、米国とイランの緊張緩和への期待などから金利は低下し、当作成期末を迎えました。欧州においては、2025年６月にＮＡＴＯ（北大西洋条約機構）加盟国が防衛費引き上げで合意したことや、７月にドイツ連邦議会が企業向け減税法案を可決したことなどから、国債増発観測を背景に需給悪化が意識され、欧州の長期金利は上昇基調で推移しました。その後も、ＥＣＢ（欧州中央銀行）ラガルド総裁が今後も利下げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に、９月末にかけて金利は上昇しました。10月中旬にかけては米国金利に連れる形で低下したものの、12月には一部のＥＣＢ高官による金融引き締めの長期化を示唆する発言などを受けて、長期金利は上昇しました。2026年１月下旬にかけては方向感に乏しい推移となったものの、２月末にかけては景気先行きに対する警戒感などから米国に連れて低下しました。その後は当作成期末にかけて、おおむね米国と同様の推移となりました。

■為替相場

米ドルおよびユーロの為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、中東情勢の緊迫化により上下に振れる局面も見られましたが、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから、日米金利差縮小への期待が後退し、円安が進行しました。2025年７月も、米国の利下げ期待の後退や、日本の参議院議員選挙を控えた財政拡張への思惑などから、円安基調が継続しました。しかし８月初旬には、米国の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まり、金利差縮小が意識されたことで急速に円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月には、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待から投資家のリスク選好度が高まり、円安が進行しました。2026年１月には、日本の衆議院解散を受けた積極財政への思惑から円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米当局が実施したとの観測を受け、円高が進行しました。２月は、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道を背景に、円安となりました。３月にかけては、中東情勢の緊迫化によりリスク回避姿勢が強まり、米ドルが幅広い通貨に対して買われる中、原油価格の上昇によって日本の貿易収支悪化の思惑が高まり、円安となりました。４月末から５月上旬には、日本が円買いの為替介入を実施したことで円高となりましたが、５月中旬にはホルムズ海峡の封鎖長期化への懸念による原油高を背景に、円安米ドル高となりました。また、同月下旬には米国とイランの緊張緩和期待による市場心理の改善などにより、円安となりました。ユーロについても、おおむね米ドルと同様の動きとなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

主として、内外の株式等（※リート等を含みます。）および債券を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、段階的にリスクを減少させていく運用を行うことにより中長期的に安定した信託財産の成長をめざします。

・各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等を必要に応じて決定します。

なお、資産配分比率および組み入れの決定は、大和ファンド・コンサルティングの助言に基づき行います。

ポートフォリオについて　(2025.6.17～2026.6.15)

当ファンドの資産配分比率および組み入れの決定は、大和ファンド・コンサルティングの助言を受けております。

当作成期については、国内株式30%、外国株式30%、国内債券30%（うちヘッジ付外債20%）、外国債券10%を基本とする「成長タイプ」で運用を行いました。経済・市場環境、投資効率を考慮し、資産配分について適宜見直しました。また、運用評価、リスク分析等を踏まえ、組入ファンドの配分比率を見直しました。外国株式部分においては、投資効率改善のため、2026年３月に「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド」を新規に組み入れ、「ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド」を除外しました。

■組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

組入ファンド		騰落率	組入比率 当作成期首	組入比率 当作成期末
国内株式	ネオ・ジャパン株式ファンド	52.0%	32.6%	29.5%
外国株式	ダイワ/ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド　(除外)	5.9%	14.9%	－
	ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ	17.8%	15.1%	14.7%
	ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド　(追加)	10.6%	－	14.9%
国内債券(ヘッジ付外債)	ネオ・ジャパン債券ファンド	△4.4%	7.1%	10.4%
	ネオ・ヘッジ付債券ファンド	△0.1%	19.8%	20.0%
外国債券	ブランディワイン外国債券ファンド	17.6%	3.5%	3.5%
	ダイワ中長期世界債券ファンド	13.7%	6.4%	6.5%

（注１）組入比率は純資産総額に対する比率。
（注２）「ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド」の騰落率は、当作成期首から2026年３月16日までの期間で算出。
（注３）「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド」の騰落率は、2026年３月12日から当作成期末までの期間で算出。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		当期 2025年６月17日～2026年６月15日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**－**
対基準価額比率	(%)	－
当期の収益	(円)	－
当期の収益以外	(円)	－
翌期繰越分配対象額	(円)	12,861

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

主として、内外の株式等（※リート等を含みます。）および債券を実質的な投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、段階的にリスクを減少させていく運用を行うことにより中長期的に安定した信託財産の成長をめざします。

・各資産および組入ファンドを効率よく配分することをめざします。
・予想される経済・市場環境の変化を踏まえた上で、中長期的な観点から資産配分を決定します。
・各ファンドにおける、値動きの大きさや値動きに影響を与える要因についての数値面からの分析や運用能力評価を踏まえた上で、それぞれのファンドの特性を効率よく生かしたファンドの配分をめざします。
・運用の効率性を高める観点から、新規ファンドの追加や組入ファンドの除外等を必要に応じて決定します。

なお、資産配分比率および組み入れの決定は、大和ファンド・コンサルティングの助言に基づき行います。

１万口当りの費用の明細

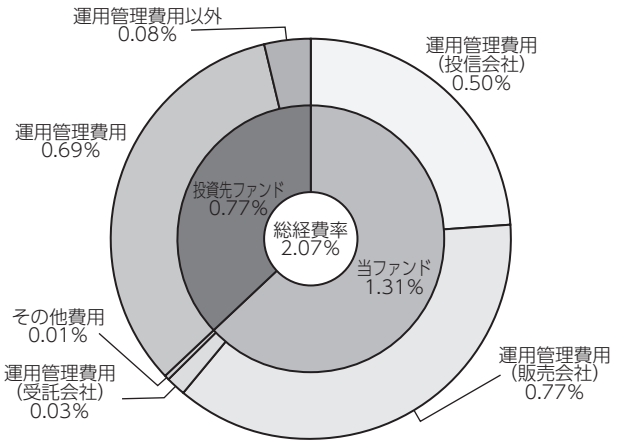
項目	当期 (2025.6.17～2026.6.15) 金額	比率	項目の概要
信託報酬	275円	1.294%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は21,212円です。**
（投信会社）	(105)	(0.494)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(163)	(0.768)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0.008	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	276	1.302	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.07%です。



総経費率（①＋②＋③）	2.07%
①当ファンドの費用の比率	1.31%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08%

（注１）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）投資先ファンドにおいて、投資先ファンドの費用のうち、ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ（回金処理による計理上の損益）を含みません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。
（注５）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注６）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注７）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国内	ネオ・ジャパン株式ファンド	1,521.94	6,420	8,649.133	34,760
	ネオ・ヘッジ付債券ファンド	4,189.469	3,920	4,085.229	3,820
	ネオ・ジャパン債券ファンド	13,598.672	13,520	7,370.164	7,320
	ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド	478.789	1,380	9,764.615	28,558
	ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ	778.134	2,200	2,494.162	7,300
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド	9,865.513	25,300	1,023.783	2,880
	ダイワ中長期世界債券ファンド	1,175.921	1,520	2,163.064	2,920
	ブランディワイン外国債券ファンド	372.966	620	925.692	1,600

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
国内投資信託受益証券	千口	千円	%
ネオ・ジャパン株式ファンド	10,392.459	49,692	29.5
ネオ・ヘッジ付債券ファンド	36,197.784	33,653	20.0
ネオ・ジャパン債券ファンド	17,969.289	17,503	10.4
ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ	8,044.857	24,754	14.7
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド	8,841.73	25,106	14.9
ダイワ中長期世界債券ファンド	7,840.637	10,994	6.5
ブランディワイン外国債券ファンド	3,245.373	5,940	3.5
合計	口数、金額	92,532.129	167,645	
	銘柄数<比率>	7銘柄		<99.4%>

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年６月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	167,645	98.8
コール・ローン等、その他	2,045	1.2
投資信託財産総額	169,691	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**169,691,016円**
コール・ローン等	2,045,352
投資信託受益証券(評価額)	167,645,664
(B) 負債	**1,108,040**
未払信託報酬	1,101,133
その他未払費用	6,907
(C) 純資産総額(A－B)	**168,582,976**
元本	73,742,406
次期繰越損益金	94,840,570
(D) 受益権総口数	**73,742,406口**
１万口当り基準価額(C／D)	**22,861円**

＊期首における元本額は88,638,972円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は14,896,566円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は22,861円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**12,596円**
受取利息	12,596
(B) 有価証券売買損益	**30,051,158**
売買益	33,776,862
売買損	△ 3,725,704
(C) 信託報酬等	**△ 2,270,629**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**27,793,125**
(E) 前期繰越損益金	**40,402,065**
(F) 追加信託差損益金	**26,645,380**
(配当等相当額)	(21,146,471)
(売買損益相当額)	(5,498,909)
(G) 合計(D＋E＋F)	**94,840,570**
次期繰越損益金(G)	**94,840,570**
追加信託差損益金	26,645,380
(配当等相当額)	(21,146,471)
(売買損益相当額)	(5,498,909)
分配準備積立金	68,195,190

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,688円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	27,781,437
(c) 収益調整金	26,645,380
(d) 分配準備積立金	40,402,065
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	94,840,570
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	94,840,570
(h) 受益権総口数	73,742,406口

《お知らせ》
■投資対象ファンドの追加について
2026年３月10日付で、投資対象として次の投資信託証券を追加しました。
・ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）

ネオ・ジャパン株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）
第12期

（決算日　2026年６月15日）
（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「ネオ・ジャパン株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」は、このたび決算を行ないました。
ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式		
信託期間	無期限（設定日：2014年11月14日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ネオ・ジャパン株式マザーファンドの受益証券	
	ネオ・ジャパン株式マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

◇TUZ0214920260615◇

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<2149>

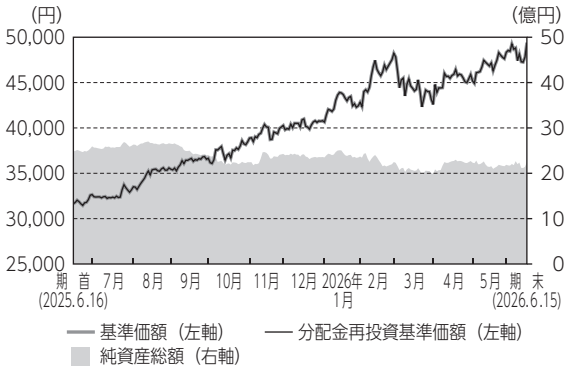
最近５期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込み分配金	期中騰落率	TOPIX(配当込み) (参考指数)	期中騰落率	株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期末(2022年6月15日)	20,224	0	0.6	2,999.04	△ 3.8	96.0	－	2,770
9期末(2023年6月15日)	24,367	0	20.5	3,809.16	27.0	96.2	－	2,035
10期末(2024年6月17日)	29,029	0	19.1	4,587.01	20.4	97.2	－	2,371
11期末(2025年6月16日)	31,641	0	9.0	4,836.29	5.4	98.4	－	2,482
12期末(2026年6月15日)	49,403	0	56.1	7,128.09	47.4	97.0	0.9	2,248

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注３）株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注４）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

■基準価額・騰落率
期　首：31,641円
期　末：49,403円（分配金0円）
騰落率：56.1％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因
国内株式市況は上昇し、このような投資環境を受けて当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ベンチマークとの差異について」をご参照ください。

年　月　日	基準価額		ＴＯＰＩＸ（配当込み）（参考指数）		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2025年６月16日	31,641	－	4,836.29	－	98.4	－
６月末	32,653	3.2	4,974.53	2.9	98.4	－
７月末	33,517	5.9	5,132.22	6.1	98.7	－
８月末	35,452	12.0	5,363.98	10.9	98.9	－
９月末	36,656	15.8	5,523.68	14.2	97.5	1.0
10月末	38,872	22.9	5,865.99	21.3	97.7	1.2
11月末	40,269	27.3	5,949.55	23.0	97.9	1.1
12月末	40,650	28.5	6,010.98	24.3	98.5	－
2026年１月末	42,814	35.3	6,288.77	30.0	98.4	－
２月末	48,221	52.4	6,947.17	43.6	98.8	－
３月末	42,593	34.6	6,229.53	28.8	97.7	1.1
４月末	45,181	42.8	6,638.55	37.3	97.6	1.0
５月末	48,336	52.8	7,052.48	45.8	96.0	1.1
(期末)2026年６月15日	49,403	56.1	7,128.09	47.4	97.0	0.9

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について　(2025.6.17～2026.6.15)

■国内株式市況

国内株式市況は、大幅に上昇し史上最高値を更新しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の関税をめぐる懸念が後退したことや、企業の旺盛な自社株買いに加えて海外投資家の資金流入が継続したことによる好需給などから、堅調に推移しました。2025年７月下旬には、日米が通商交渉で合意したことから上昇に弾みがつき、その後も、４－６月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。９月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感され、ＡＩ（人工知能）・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自維連立政権成立への期待感などもあり、上昇基調が継続しました。日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面もありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、その後も堅調に推移しました。2026年１月には、高市首相が衆議院の解散を表明したことを好感して上昇しました。２月には、衆議院議員選挙で自民党が歴史的な大勝を収めたことで大幅続伸し、主要株価指数は史上最高値を更新しました。しかし３月には、米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されて原油価格が急騰したことから、大幅に下落しました。それでも、４月以降はＡＩ・半導体関連株の集中物色で大幅に反発し、米国とイランの和平交渉の進展期待も相場を押し上げ、再び史上最高値を更新して当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ネオ・ジャパン株式マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ネオ・ジャパン株式マザーファンド

米中の通商合意を受け、市場では通商政策に起因する景気悲観論の見直しが進みました。また、自社株買いの発表件数や１件当たりの金額の増加が顕著に見られるなど、企業の株主還元姿勢がより積極化しており、これらが株価の下支え要因となりそうです。一方で、米国の関税政策を巡る法廷闘争が進行するなど、先行き不透明感が相場の上値を抑える可能性や、米国の関税政策が日本や世界経済に与える影響には注意が必要です。

米国の関税政策の影響を含めた実体経済の不確実性が依然として高い状況にあることから、特定の相場変動の影響を受けにくいポートフォリオを構築する方針です。銘柄選択においては、中長期的な実力と株価とのかい離が大きい企業、2025年度業績の見通しが堅調な企業、資本効率の改善や株主還元の向上に取り組む企業などに注目してまいります。

ポートフォリオについて　(2025.6.17～2026.6.15)

■当ファンド

「ネオ・ジャパン株式マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ネオ・ジャパン株式マザーファンド

株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。

業種構成は、銀行業、電気機器、食料品などの組入比率を引き上げた一方、小売業、情報・通信業、空運業などの組入比率を引き下げました。

個別銘柄では、業績見通しや株価指標などを総合的に勘案し、村田製作所やファナックなどの新規組み入れおよび三井住友フィナンシャルグループなどの組入比率の引き上げを行った一方、三菱重工業などの組入比率の引き下げおよび信越化学工業や日本航空などの売却を行いました。

ベンチマークとの差異について

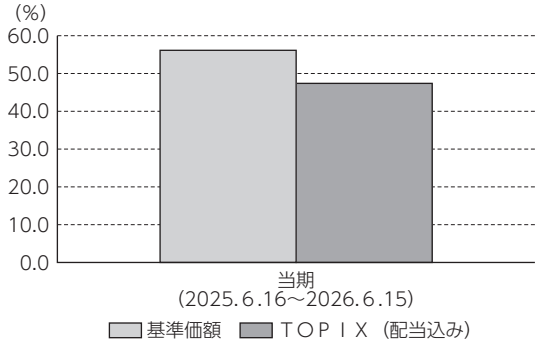
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期における参考指数（ＴＯＰＩＸ（配当込み））の騰落率は47.4％、当ファンドの基準価額の騰落率は56.1％となりました。

以下のコメントおよびグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

○主なプラス要因
- 業種配分効果：非鉄金属のオーバーウエート、サービス業のアンダーウエート
- 銘柄選択効果：キオクシアホールディングス、住友電気工業、村田製作所

○主なマイナス要因
- 業種配分効果：鉄鋼のオーバーウエート、保険業のアンダーウエート
- 銘柄選択効果：東京エレクトロン、トヨタ自動車、三菱電機



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期は、運用効率等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		当期 2025年６月17日～2026年６月15日
当期分配金（税込み）	**（円）**	**－**
対基準価額比率	(%)	－
当期の収益	(円)	－
当期の収益以外	(円)	－
翌期繰越分配対象額	(円)	39,403

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

■当ファンド

「ネオ・ジャパン株式マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ネオ・ジャパン株式マザーファンド

中東情勢の改善が遅れれば、期待先行で回復してきた国内株式市場は足踏みする可能性があるものの、インフレ転換や需給面の構造変化、政府の成長戦略といったポジティブな材料を背景に、中長期的な上昇基調は維持されると想定されます。加えて、東京証券取引所の要請などを受けて資本効率向上への意識が高まる中、コーポレートガバナンス・コード改訂を追い風とした自社株買いの再加速も支えになると考えられます。

国内外の経済指標や金融政策の動向を注視しつつ、業種やスタイル分散を意識し、特定のテーマや相場変動への偏りを抑えたポートフォリオ運営を継続する方針です。銘柄選択にあたっては、中長期的な実力と株価とのかい離の大きい企業や、資本効率の改善・株主還元の向上に取り組む企業などに注目してまいります。

１万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025.6.17～2026.6.15) 金額	比率	項目の概要
信託報酬	324円	0.801%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は40,450円です。**
（投信会社）	(311)	(0.768)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(4)	(0.011)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(9)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	132	0.326	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(132)	(0.325)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0.005	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(2)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	458	1.132	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ネオ・ジャパン株式マザーファンド	131,944	580,530	442,192	1,907,140

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

項目	当期
	ネオ・ジャパン株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,798,344千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,314,118千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.93

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	2,750	1,403	51.0	4,047	2,058	50.9
株式先物取引	163	163	100.0	149	149	100.0
コール・ローン	9,533	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合100.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

項目	当期
売買委託手数料総額（A）	7,879千円
うち利害関係人への支払額（B）	4,199千円
(B)／(A)	53.3%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ネオ・ジャパン株式マザーファンド	728,814	418,566	2,246,111

（注）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年６月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ネオ・ジャパン株式マザーファンド	2,246,111	99.5
コール・ローン等、その他	11,149	0.5
投資信託財産総額	2,257,261	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

ネオ・ジャパン株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項　　目	当　期　末
（A）資産	**2,257,261,017円**
コール・ローン等	10,919,492
ネオ・ジャパン株式マザーファンド(評価額)	2,246,111,525
未収入金	230,000
（B）負債	**8,971,519**
未払信託報酬	8,910,585
その他未払費用	60,934
（C）純資産総額(A－B)	**2,248,289,498**
元本	455,089,705
次期繰越損益金	1,793,199,793
（D）受益権総口数	**455,089,705口**
１万口当り基準価額(C／D)	**49,403円**

＊期首における元本額は784,585,588円、当作成期間中における追加設定元本額は144,358,624円、同解約元本額は473,854,507円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は49,403円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項　　目	当　期
（A）配当等収益	**32,015円**
受取利息	32,015
（B）有価証券売買損益	**722,193,193**
売買益	1,006,086,772
売買損	△ 283,893,579
（C）信託報酬等	**△ 18,964,567**
（D）当期損益金(A＋B＋C)	**703,260,641**
（E）前期繰越損益金	**319,415,954**
（F）追加信託差損益金	**770,523,198**
(配当等相当額)	(583,481,265)
(売買損益相当額)	(187,041,933)
（G）合計(D＋E＋F)	**1,793,199,793**
次期繰越損益金(G)	**1,793,199,793**
追加信託差損益金	770,523,198
(配当等相当額)	(583,481,265)
(売買損益相当額)	(187,041,933)
分配準備積立金	1,022,676,595

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	当　期
(a) 経費控除後の配当等収益	39,866,725円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	663,393,916
(c) 収益調整金	770,523,198
(d) 分配準備積立金	319,415,954
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	1,793,199,793
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	1,793,199,793
(h) 受益権総口数	455,089,705口

配当込みＴＯＰＩＸ（本書類における「ＴＯＰＩＸ（配当込み）」をいう。）の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はＪＰＸが有する。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負わない。当ファンドは、ＪＰＸにより提供、保証又は販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負わない。

ネオ・ジャパン株式マザーファンド

運用報告書　第12期（決算日　2026年６月15日）

（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

ネオ・ジャパン株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

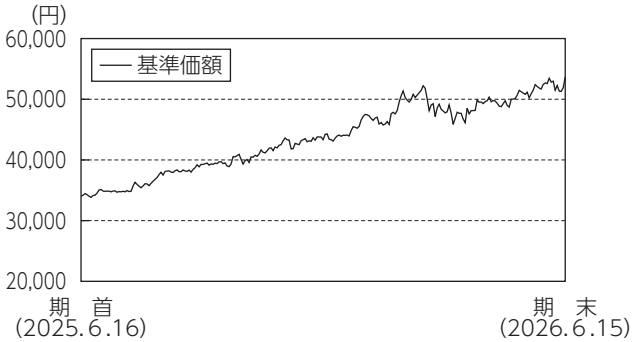
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額	騰落率	ＴＯＰＩＸ（配当込み）(参考指数)	騰落率	株式組入比率	株式先物比率
	円	%		%	%	%
(期首)2025年６月16日	34,028	－	4,836.29	－	98.5	－
６月末	35,130	3.2	4,974.53	2.9	98.5	－
７月末	36,083	6.0	5,132.22	6.1	98.8	－
８月末	38,193	12.2	5,363.98	10.9	99.0	－
９月末	39,520	16.1	5,523.68	14.2	97.6	1.0
10月末	41,940	23.3	5,865.99	21.3	97.8	1.2
11月末	43,510	27.9	5,949.55	23.0	98.0	1.1
12月末	43,954	29.2	6,010.98	24.3	98.6	－
2026年１月末	46,327	36.1	6,288.77	30.0	98.4	－
２月末	52,222	53.5	6,947.17	43.6	98.9	－
３月末	46,154	35.6	6,229.53	28.8	97.8	1.1
４月末	48,991	44.0	6,638.55	37.3	97.7	1.0
５月末	52,450	54.1	7,052.48	45.8	96.1	1.1
(期末)2026年６月15日	53,662	57.7	7,128.09	47.4	97.1	0.9

（注１）騰落率は期首比。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注３）株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：34,028円　期末：53,662円　騰落率：57.7%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市況は上昇し、このような投資環境を受けて当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ベンチマークとの差異について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、大幅に上昇し史上最高値を更新しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の関税をめぐる懸念が後退したことや、企業の旺盛な自社株買いに加えて海外投資家の資金流入が継続したことによる好需給などから、堅調に推移しました。2025年７月下旬には、日米が通商交渉で合意したことから上昇に弾みがつき、その後も、４－６月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。９月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感され、ＡＩ（人工知能）・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自維連立政権成立への期待感などもあり、上昇基調が継続しました。日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面もありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、その後も堅調に推移しました。2026年１月には、高市首相が衆議院の解散を表明したことを好感して上昇しました。２月には、衆議院議員選挙で自民党が歴史的な大勝を収めたことで大幅続伸し、主要株価指数は史上最高値を更新しました。しかし３月には、米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されて原油価格が急騰したことから、大幅に下落しました。それでも、４月以降はＡＩ・半導体関連株の集中物色で大幅に反発し、米国とイランの和平交渉の進展期待も相場を押し上げ、再び史上最高値を更新して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

米中の通商合意を受け、市場では通商政策に起因する景気悲観論の見直しが進みました。また、自社株買いの発表件数や１件当たりの金額の増加が顕著に見られるなど、企業の株主還元姿勢がより積極化しており、これらが株価の下支え要因となりそうです。一方で、米国の関税政策を巡る法廷闘争が進行するなど、先行き不透明感が相場の上値を抑える可能性や、米国の関税政策が日本や世界経済に与える影響には注意が必要です。

米国の関税政策の影響を含めた実体経済の不確実性が依然として高い状況にあることから、特定の相場変動の影響を受けにくいポートフォリオを構築する方針です。銘柄選択においては、中長期的な実力と株価とのかい離が大きい企業、2025年度業績の見通しが堅調な企業、資本効率の改善や株主還元の向上に取り組む企業などに注目してまいります。

◆ポートフォリオについて

株式等の組入比率は、おおむね高位で推移させました。

業種構成は、銀行業、電気機器、食料品などの組入比率を引き上げた一方、小売業、情報・通信業、空運業などの組入比率を引き下げました。

個別銘柄では、業績見通しや株価指標などを総合的に勘案し、村田製作所やファナックなどの新規組み入れおよび三井住友フィナンシャルグループなどの組入比率の引き上げを行った一方、三菱重工業などの組入比率の引き下げおよび信越化学工業や日本航空などの売却を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期における参考指数（ＴＯＰＩＸ（配当込み））の騰落率は47.4%、当ファンドの基準価額の騰落率は57.7%となりました。

以下のコメントは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

○主なプラス要因
- 業種配分効果：非鉄金属のオーバーウエート、サービス業のアンダーウエート
- 銘柄選択効果：キオクシアホールディングス、住友電気工業、村田製作所

○主なマイナス要因
- 業種配分効果：鉄鋼のオーバーウエート、保険業のアンダーウエート
- 銘柄選択効果：東京エレクトロン、トヨタ自動車、三菱電機

《今後の運用方針》

中東情勢の改善が遅れれば、期待先行で回復してきた国内株式市場は足踏みする可能性があるものの、インフレ転換や需給面の構造変化、政府の成長戦略といったポジティブな材料を背景に、中長期的な上昇基調は維持されると想定されます。加えて、東京証券取引所の要請などを受けて資本効率向上への意識が高まる中、コーポレートガバナンス・コード改訂を追い風とした自社株買いの再加速も支えになると考えられます。

ネオ・ジャパン株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

国内外の経済指標や金融政策の動向を注視しつつ、業種やスタイル分散を意識し、特定のテーマや相場変動への偏りを抑えたポートフォリオ運営を継続する方針です。銘柄選択にあたっては、中長期的な実力と株価とのかい離の大きい企業や、資本効率の改善・株主還元の向上に取り組む企業などに注目してまいります。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	142円
（株式）	(142)
（先物・オプション）	(　0)
有価証券取引税	－
その他費用	－
合　計	142

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株　式

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
	千株	千円	千株	千円
国内	1,491.2 (　37.8)	2,750,481 (　－)	1,455.2	4,047,862

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
		百万円	百万円	百万円	百万円
国内	株式先物取引	163	149	－	－

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株　式

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

当期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
三井住友フィナンシャルG	23.8	110,188	4,629	三菱地所	39.2	150,437	3,837
本田技研	51	84,334	1,653	住友電工	20.4	136,489	6,690
三菱地所	29.6	83,061	2,806	日立	22.5	104,349	4,637
トヨタ自動車	22.3	77,930	3,494	イビデン	9.9	101,863	10,289
ＮＴＴ	492.2	76,802	156	アイシン	39.4	100,296	2,545
任天堂	7.4	75,523	10,205	三菱重工業	26.5	98,994	3,735
三井物産	16.4	69,626	4,245	三菱ＵＦＪフィナンシャルG	37.7	98,215	2,605
ファナック	12.8	67,993	5,312	鹿島建設	19.1	97,837	5,122
日立	12.5	65,074	5,205	日本航空	32.3	96,779	2,996
しずおかフィナンシャルG	25.9	63,139	2,437	信越化学	20.2	92,665	4,587

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄	期首	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
水産・農林業（0.8%）			
ニッスイ	－	13.7	17,549
建設業（1.9%）			
大林組	3.3	－	－
長谷工コーポレーション	－	9.5	25,711
鹿島建設	21.7	2.7	16,551
食料品（2.8%）			
森永乳業	－	8.2	40,434
コカ・コーラボトラーズＪＨＤ	6.3	5.8	21,616
繊維製品（－）			
東レ	40.6	－	－
化学（3.6%）			
レゾナック・ホールディング	－	0.6	11,037
信越化学	18.5	－	－
日油	－	5.1	13,943
花王	6.6	8.7	52,678
デクセリアルズ	12.9	－	－
医薬品（4.4%）			
武田薬品	15.8	12.3	62,582
ロート製薬	－	14.8	33,729
ゴム製品（－）			
ＴＯＹＯ　ＴＩＲＥ	13.7	－	－
ガラス・土石製品（－）			
日東紡績	2	－	－
ニチアス	3.9	－	－
鉄鋼（3.6%）			
大和工業	5.1	2.9	35,699
大同特殊鋼	－	17.8	43,788
非鉄金属（2.8%）			
三井金属	3.2	－	－
古河電工	－	0.4	17,588
住友電工	19.1	3.8	43,814
機械（9.2%）			
三浦工業	2.2	2.5	7,975
ツガミ	4.2	1.7	12,138
オークマ	5.8	－	－
牧野フライス	－	0.9	12,753
オーエスジー	－	12.1	42,229
ディスコ	－	0.5	42,625
小松製作所	6.3	3.5	23,859
栗田工業	－	5.3	46,088
ダイフク	10.4	1.1	7,638
三菱重工業	24.5	1.4	5,122
電気機器（24.7%）			
キオクシアホールディングス	7.9	1	90,910
イビデン	6.9	0.6	13,650
ミネベアミツミ	－	4.3	19,246
日立	10	－	－
三菱電機	－	9.1	53,307
ダイヘン	1.4	－	－
富士通	27.2	15.9	51,834
ソニーグループ	42.9	25.3	83,996
シスメックス	5.2	－	－
ファナック	－	10.8	79,315
村田製作所	－	12.4	124,744
東京エレクトロン	2	0.3	21,828
輸送用機器（4.2%）			
デンソー	31.7	－	－
いすゞ自動車	－	12.4	28,445
トヨタ自動車	8.1	21.4	62,113
新明和工業	6.5	－	－
アイシン	34.5	－	－
精密機器（3.1%）			
島津製作所	－	6.2	23,299
ＨＯＹＡ	2.5	1.7	45,271
その他製品（2.9%）			
フルヤ金属	2.4	2.9	26,013
大日本印刷	6.2	－	－
任天堂	2	5.3	37,683
電気・ガス業（1.2%）			
関西電力	－	10.6	25,095
九州電力	9.9	－	－
陸運業（－）			
セイノーホールディングス	20.4	－	－
空運業（－）			
日本航空	27.7	－	－
倉庫・運輸関連業（－）			
三菱倉庫	15.8	－	－
情報・通信業（5.1%）			
GMOペイメントゲートウェイ	8	1.5	12,304
インターネットイニシアティブ	－	5.6	16,464
ＪＭＤＣ	3.5	1.2	3,274
ＬＩＮＥヤフー	44.9	－	－
オービックビジネスＣ	1	－	－
ＢＩＰＲＯＧＹ	9	2.3	9,984
ＮＴＴ	－	470.7	69,004
ＫＤＤＩ	16.4	－	－
ＳＣＳＫ	5.6	－	－
卸売業（6.4%）			
ダイワボウＨＤ	10.8	－	－
アズワン	3.7	－	－
豊田通商	9.3	10.3	67,001
三井物産	－	14.8	71,602
三菱商事	21.6	－	－
小売業（1.4%）			
マツキヨココカラ&カンパニー	7.8	－	－
三越伊勢丹ＨＤ	－	2.4	8,877
セブン&アイ・ＨＬＤＧＳ	23.9	－	－
FOOD&LIFE COMPAN	4.7	－	－
パンパシフィックＨＤ	11	－	－
スギホールディングス	－	7.2	21,031
銀行業（15.2%）			
しずおかフィナンシャルG	－	16.1	50,248
西日本フィナンシャルＨＤ	－	6.1	25,784
三菱ＵＦＪフィナンシャルG	63.5	40.9	132,597
三井住友フィナンシャルG	5.9	18.7	121,905
ふくおかフィナンシャルG	6.4	－	－
山陰合同銀行	9.7	－	－
保険業（1.6%）			
東京海上ＨＤ	8.2	4.8	35,044
Ｔ＆Ｄホールディングス	9	－	－
不動産業（2.8%）			
三菱地所	24	14.4	61,588
サービス業（2.3%）			
日本M&Aセンターホールデ	24.6	－	－
エムスリー	4.9	－	－
サイバーエージェント	－	16.4	21,238
リクルートホールディングス	3.1	2.7	28,944
	千株	千株	千円
合計　株数、金額	837.8	911.6	2,180,801
合計　銘柄数<比率>	65銘柄	56銘柄	<97.1%>

（注１）銘柄欄の(　)内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注２）合計欄の<　>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末	
		買建額	売建額
		百万円	百万円
国内	ミニＴＯＰＩＸ	20	－

（注）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年６月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	2,180,801	95.4
コール・ローン等、その他	104,965	4.6
投資信託財産総額	2,285,766	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項目	当期末
（Ａ）資産	**2,285,766,979円**
コール・ローン等	55,398,124
株式(評価額)	2,180,801,470
未収入金	31,275,088
未収配当金	17,154,110
差入委託証拠金	1,138,187
（Ｂ）負債	**39,660,584**
未払金	39,430,584
未払解約金	230,000
（Ｃ）純資産総額(Ａ－Ｂ)	**2,246,106,395**
元本	418,566,495
次期繰越損益金	1,827,539,900
（Ｄ）受益権総口数	**418,566,495口**
１万口当り基準価額(Ｃ／Ｄ)	**53,662円**

＊期首における元本額は728,814,313円、当作成期間中における追加設定元本額は131,944,248円、同解約元本額は442,192,066円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ネオ・ジャパン株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）　418,566,495円
＊当期末の計算口数当りの純資産額は53,662円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項目	当期
（Ａ）配当等収益	**52,755,956円**
受取配当金	52,516,304
受取利息	233,943
その他収益金	5,709
（Ｂ）有価証券売買損益	**1,034,705,522**
売買益	1,213,554,034
売買損	△ 178,848,512
（Ｃ）先物取引等損益	**5,230,830**
取引益	5,638,590
取引損	△ 407,760
（Ｄ）当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**1,092,692,308**
（Ｅ）前期繰越損益金	**1,751,209,774**
（Ｆ）解約差損益金	**△1,464,947,934**
（Ｇ）追加信託差損益金	**448,585,752**
（Ｈ）合計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	**1,827,539,900**
次期繰越損益金(Ｈ)	**1,827,539,900**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

配当込みＴＯＰＩＸ（本書類における「ＴＯＰＩＸ（配当込み）」をいう。）の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はＪＰＸが有する。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負わない。当ファンドは、ＪＰＸにより提供、保証又は販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負わない。

ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）

第７期

（決算日　2026年５月14日）

（作成対象期間　2025年５月15日～2026年５月14日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ＧＱＧグローバル・エクイティ（FOFs用）（適格機関投資家専用）」は、このたび、決算を行ないました。

ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<2223>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2019年９月12日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の株式
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

◇TUZ0222320260514◇

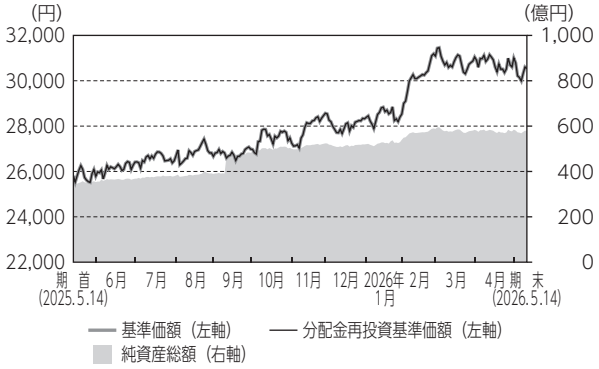
最近５期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数（税引後配当込み、円換算）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
3期末(2022年5月16日)	17,262	0	30.0	15,015	9.7	96.2	－	－	－	26,923
4期末(2023年5月15日)	17,437	0	1.0	16,559	10.3	95.3	－	－	－	30,423
5期末(2024年5月14日)	27,694	0	58.8	23,330	40.9	92.5	－	－	－	42,147
6期末(2025年5月14日)	25,806	0	△ 6.8	24,832	6.4	93.4	－	－	－	34,611
7期末(2026年5月14日)	30,533	0	18.3	34,347	38.3	94.3	－	－	－	57,851

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）MSCI AC World指数（税引後配当込み、円換算）は、ＭＳＣＩ Inc.（「ＭＳＣＩ」）の承諾を得て、MSCI AC World指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、ＭＳＣＩが開発した指数です。本ファンドは、ＭＳＣＩによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、ＭＳＣＩは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。（https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html）
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

■基準価額・騰落率

期　首：25,806円
期　末：30,533円（分配金0円）
騰落率：18.3%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、世界株式市況が上昇したことや、米ドルが対円で上昇（円安）したことにより、上昇しました。くわしくは「投資環境について」、「ポートフォリオについて」をご参照ください。

年月日	基準価額		MSCI AC World指数（税引後配当込み、円換算）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率				
	円	%		%	%	%	%	%
(期首)2025年５月14日	25,806	－	24,832	－	93.4	－	－	－
５月末	25,790	△ 0.1	24,533	△ 1.2	95.8	－	－	－
６月末	26,413	2.4	25,692	3.5	97.8	－	－	－
７月末	26,696	3.4	27,092	9.1	94.3	－	－	－
８月末	26,666	3.3	27,301	9.9	97.2	－	－	－
９月末	26,984	4.6	28,402	14.4	96.9	－	－	－
10月末	27,245	5.6	30,154	21.4	97.1	－	－	－
11月末	28,566	10.7	30,543	23.0	97.2	－	－	－
12月末	28,391	10.0	31,168	25.5	97.7	－	－	－
2026年１月末	28,534	10.6	31,490	26.8	94.6	－	－	－
２月末	31,092	20.5	32,234	29.8	97.0	－	－	－
３月末	31,047	20.3	30,062	21.1	98.4	－	－	－
４月末	31,001	20.1	33,550	35.1	96.0	－	－	－
(期末)2026年５月14日	30,533	18.3	34,347	38.3	94.3	－	－	－

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2025.5.15～2026.5.14)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米中双方による大幅な関税引き下げや、雇用情勢の悪化に伴うＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の利下げ観測の強まりなどが好感され、上昇しました。2025年７月以降は、米国政府による各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加えて、９月中旬のＦＲＢによる利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったＡＩ（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、株価は上げ幅を拡大しました。11月には、米国の政府機関の一部閉鎖の影響が嫌気されて下落しましたが、同月下旬には利下げ観測が再び高まったことが好感され、反発しました。12月も、ＦＲＢによる利下げの決定や流動性供給の開始、半導体関連企業の好業績などが好感され、株価は上昇しました。2026年１月以降は、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感され、上昇しました。３月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり大幅に下落しましたが、４月以降はＡＩ・半導体関連株の集中物色で急反発したほか、米国とイランの和平交渉の進展期待も相場を押し上げ、史上最高値を更新して当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル対円相場は上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、国内金利の上昇を受けた日米金利差縮小の思惑などから円高圧力が強まり、下落（円高）しました。2025年６月には、中東情勢の緊迫化などから上下に振れる局面もありましたが、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから日米金利差縮小への期待が後退し、円安が進行しました。７月も、米国の利下げ期待が後退したことや、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まったことなどから、円安基調が継続しました。しかし８月初旬には、米国の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まったことで金利差縮小が意識され、円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月から年末にかけて、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待が強まったことで、円安が進行しました。2026年１月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高が進行しました。２月は、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受けて、円安となりました。４月にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支悪化の思惑が強まったことでリスク回避の円買いが限定的となり、円安となりました。当作成期末にかけては、日本政府・日銀が円買い米ドル売り介入を実施したと報じられたことなどを受けて、円高となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

ＧＱＧパートナーズ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

今後も、個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づき、ボトムアップで質の高い成長企業に割安な価格で投資してまいります。

ポートフォリオについて (2025.5.15～2026.5.14)

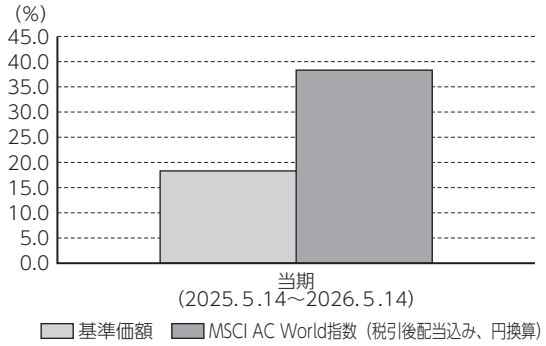
当ファンドは、ＧＱＧパートナーズ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式の個別銘柄で、寄与度の高かった銘柄は、BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC（英国、生活必需品）やTOTALENERGIES SE（フランス、エネルギー）、一方でマイナス要因となった銘柄は、ICICI BANK LTD（インド、金融）やPROGRESSIVE CORP（米国、金融）などでした。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期は、運用効率等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		当期 2025年５月15日～2026年５月14日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**－**
対基準価額比率	(%)	－
当期の収益	(円)	－
当期の収益以外	(円)	－
翌期繰越分配対象額	(円)	20,532

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

ＧＱＧパートナーズ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

今後も、個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づき、ボトムアップで質の高い成長企業に割安な価格で投資してまいります。

１万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025.5.15～2026.5.14) 金額	比率	項目の概要
信託報酬	285円	1.013%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は28,117円です。**
（投信会社）	(278)	(0.990)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(2)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.018)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	11	0.040	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(11)	(0.040)	
有価証券取引税	16	0.056	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(16)	(0.056)	
その他費用	△3,424	△12.179	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(7)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(△3,433)	(△12.209)	キャピタルゲイン税、回金処理による計理上の損益等
合計	△3,113	△11.070	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

株　式

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

		買付 株数	買付 金額	売付 株数	売付 金額
国内		千株 52.5 (－)	千円 307,174 (－)	千株 －	千円 －
外国	アメリカ	百株 25,575.04 (573.53)	千アメリカ・ドル 224,415 (△88)	百株 18,120.57	千アメリカ・ドル 159,710
	カナダ	百株 2,114.02 (－)	千カナダ・ドル 16,126 (－)	百株 286.51	千カナダ・ドル 2,139
	台湾	百株 540 (－)	千台湾ドル 74,044 (－)	百株 1,440	千台湾ドル 234,411
	イギリス	百株 1,840.26 (25.77)	千イギリス・ポンド 8,937 (－)	百株 1,071.29	千イギリス・ポンド 2,800
	スイス	百株 894.81 (－)	千スイス・フラン 7,639 (－)	百株 276.88	千スイス・フラン 2,214
	デンマーク	百株 － (－)	千デンマーク・クローネ － (－)	百株 108.22	千デンマーク・クローネ 4,726
	インド	百株 13,683.23 (18,342.82)	千インド・ルピー 755,887 (37,760)	百株 10,171.47	千インド・ルピー 586,201
	アラブ首長国連邦	百株 65.6 (－)	千アラブ首長国連邦・ディルハム 2,628 (－)	百株 81.48	千アラブ首長国連邦・ディルハム 3,252
	ブラジル	百株 2,972 (－)	千ブラジル・レアル 10,770 (－)	百株 1,676	千ブラジル・レアル 5,150
	ユーロ (オランダ)	百株 452.95 (－)	千ユーロ 3,128 (－)	百株 －	千ユーロ －
	ユーロ (フランス)	百株 1,561.28 (－)	千ユーロ 11,551 (－)	百株 1,243.11	千ユーロ 9,670
	ユーロ (ドイツ)	百株 360.2 (－)	千ユーロ 5,339 (－)	百株 398.94	千ユーロ 5,807
	ユーロ (スペイン)	百株 3,115.79 (47.84)	千ユーロ 4,886 (88)	百株 51.5	千ユーロ 104
	ユーロ (イタリア)	百株 2,953.27 (－)	千ユーロ 5,081 (－)	百株 708.59	千ユーロ 4,241
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	百株 8,443.49 (47.84)	千ユーロ 29,988 (88)	百株 2,402.14	千ユーロ 19,823

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）(　)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

項目	当期
(ａ) 期中の株式売買金額	79,196,976千円
(ｂ) 期中の平均組入株式時価総額	46,855,972千円
(ｃ) 売買高比率 (ａ)／(ｂ)	1.69

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
（注２）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株　式

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

当期 買付 銘柄	株数	金額	平均単価	当期 売付 銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MICROSOFT CORP（アメリカ）	32.021	2,175,236	67,931	MICROSOFT CORP（アメリカ）	44.188	3,069,154	69,456
META PLATFORMS INC CLASS A（アメリカ）	17.053	1,852,737	108,645	META PLATFORMS INC CLASS A（アメリカ）	20.934	2,134,021	101,940
CIGNA（アメリカ）	33.508	1,459,143	43,546	AMERICAN INTERNATIONAL GROUP INC（アメリカ）	137.646	1,653,670	12,013
CHEVRON CORP（アメリカ）	44.678	1,399,874	31,332	JOHNSON & JOHNSON（アメリカ）	32.501	1,167,924	35,935
VERIZON COMMUNICATIONS INC（アメリカ）	191.931	1,318,811	6,871	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING（台湾）	144	1,167,309	8,106
JOHNSON & JOHNSON（アメリカ）	48.476	1,306,225	26,945	BNP PARIBAS SA（フランス）	80.156	1,110,471	13,853
EXXON MOBIL CORP（アメリカ）	61.668	1,231,674	19,972	NETFLIX INC（アメリカ）	6.046	1,067,855	176,621
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC（アメリカ）	50.664	1,228,546	24,248	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC（アメリカ）	36.478	993,683	27,240
AT&T INC（アメリカ）	275.6	1,180,328	4,282	BERKSHIRE HATHAWAY INC CLASS B（アメリカ）	11.214	854,388	76,189
PROGRESSIVE CORP（アメリカ）	32.505	1,148,204	35,323	PROCTER & GAMBLE（アメリカ）	35.584	841,330	23,643

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当作成期中の利害関係人との取引状況

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	47,080	171	0.4	32,116	－	－
為替予約	34,904	－	－	21,327	－	－
コール・ローン	155,510	－	－	－	－	－

(2) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

項目	当期
売買委託手数料総額（A）	19,009千円
うち利害関係人への支払額（B）	94千円
(B)／(A)	0.5%

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額
		千株	千株	千円
食料品（100.0%）				
日本たばこ産業		－	52.5	328,335
		千株	千株	千円
合計	株数、金額	－	52.5	328,335
	銘柄数<比率>	－	1銘柄	<0.6%>

（注１）銘柄欄の(　)内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注２）合計欄の<　>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄		期首 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ADOBE INC		－	216.4	5,108	806,589	情報技術
ITAU UNIBANCO HOLDING ADR REP PRE		4,853.85	4,891.62	3,839	606,285	金融
AUTODESK INC		－	157.92	3,648	576,049	情報技術
DEVON ENERGY CORP		－	782.92	3,671	579,755	エネルギー
AMERICAN ELECTRIC POWER INC		813.55	891.16	11,402	1,800,323	公益事業
VERIZON COMMUNICATIONS INC		2,197.4	3,176.03	14,994	2,367,408	コミュニケーション・サービス
BRISTOL MYERS SQUIBB		609.81	－	－	－	ヘルスケア
SERVICENOW INC		－	666.4	5,801	915,921	情報技術
CMS ENERGY CORP		316.49	417.58	3,040	480,048	公益事業
DTE ENERGY		102.9	－	－	－	公益事業
COLGATE-PALMOLIVE		327.07	－	－	－	生活必需品
COCA-COLA		194.93	1,029.79	8,265	1,304,975	生活必需品
EXXON MOBIL CORP		390.1	696.06	10,550	1,665,768	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC		492.14	652.32	6,187	976,905	公益事業
HDFC BANK ADR REPRESENTING THREE L		260.04	－	－	－	金融
INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CO		187.98	－	－	－	情報技術
JOHNSON & JOHNSON		－	159.75	3,680	581,186	ヘルスケア
KROGER		484.62	868.55	5,753	908,384	生活必需品
ELI LILLY		53.41	－	－	－	ヘルスケア
META PLATFORMS INC CLASS A		38.81	－	－	－	コミュニケーション・サービス
BRITISH AMERICAN TOBACCO ADR REPRE		503.81	1,088.16	7,111	1,122,775	生活必需品
WORKDAY INC CLASS A		－	398.9	4,647	733,744	情報技術
MCKESSON CORP		24.8	－	－	－	ヘルスケア
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC		961.49	1,103.35	20,733	3,273,541	生活必需品
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP		－	779.56	4,379	691,490	エネルギー
ALTRIA GROUP INC		1,384.65	1,878.57	13,439	2,121,929	生活必需品
CIGNA		236.6	422.98	12,719	2,008,271	ヘルスケア
XCEL ENERGY INC		486.4	932.76	7,453	1,176,862	公益事業
PROCTER & GAMBLE		346.54	－	－	－	生活必需品
EXELON CORP		987.29	1,323.25	5,858	924,924	公益事業
AMERICAN WATER WORKS INC		－	485.52	6,184	976,402	公益事業
PETROLEO BRASILEIRO ADR REPTG SA		1,076.13	1,399.83	2,742	432,976	エネルギー
CHEVRON CORP		－	360.23	6,700	1,057,906	エネルギー
SNOWFLAKE INC		－	77.27	1,177	185,893	情報技術
AT&T INC		4,690.75	5,466.08	13,523	2,135,159	コミュニケーション・サービス
SALESFORCE INC		－	334.89	5,553	876,891	情報技術
APPLOVIN CORP CLASS A		－	94.54	4,287	676,980	情報技術
ELEVANCE HEALTH INC		56.21	－	－	－	ヘルスケア
VISA INC CLASS A		123.89	－	－	－	金融
NETFLIX INC		58.88	－	－	－	コミュニケーション・サービス
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP INC		848.09	－	－	－	金融
CME GROUP INC CLASS A		－	180.21	5,354	845,434	金融
ICICI BANK ADR REP LTD		1,979.73	1,788	4,591	724,965	金融
DUKE ENERGY CORP		540.73	576.4	7,141	1,127,586	公益事業
MICROSOFT CORP		121.67	－	－	－	情報技術
CHUBB		160.6	253.27	8,003	1,263,686	金融
ALLSTATE CORP		207.89	429	9,246	1,459,956	金融
PROGRESSIVE CORP		341.19	509.17	9,977	1,575,378	金融
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	26,460.44	34,488.44	246,769	38,962,360	
	銘柄数<比率>	35銘柄	34銘柄		<67.3%>	
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
SUNCOR ENERGY INC		－	663.63	6,012	692,518	エネルギー
TC ENERGY CORP		－	569.18	5,235	603,003	エネルギー
ENBRIDGE INC		1,217.82	1,812.52	13,724	1,580,776	エネルギー
カナダ・ドル通貨計	株数、金額	1,217.82	3,045.33	24,972	2,876,298	
	銘柄数<比率>	1銘柄	3銘柄		< 5.0%>	
(台湾)		百株	百株	千台湾ドル	千円	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		900	－	－	－	情報技術
台湾ドル通貨計	株数、金額	900	－	－	－	
	銘柄数<比率>	1銘柄	－		< －>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
ASTRAZENECA PLC		52.13	402.9	5,546	1,184,916	ヘルスケア
BRITISH AMERICAN TOBACCO		310.74	754.71	3,627	775,062	生活必需品
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	362.87	1,157.61	9,174	1,959,978	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		< 3.4%>	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
NESTLE SA		221.31	547.34	4,207	849,627	生活必需品
NOVARTIS AG		216.89	508.79	5,942	1,199,883	ヘルスケア
スイス・フラン通貨計	株数、金額	438.2	1,056.13	10,150	2,049,511	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		< 3.5%>	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVO NORDISK CLASS B		108.22	－	－	－	ヘルスケア
デンマーク・クローネ通貨計	株数、金額	108.22	－	－	－	
	銘柄数<比率>	1銘柄	－		< －>	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ADANI GREEN ENERGY LTD		1,637.68	－	－	－	公益事業
ADANI ENTERPRISES LTD		1,065.13	1,721.92	430,135	714,025	資本財・サービス
ADANI POWER LTD		5,680.2	22,224.26	475,310	789,015	公益事業
ICICI BANK LTD		279.26	－	－	－	金融
ITC LTD		－	6,570.67	200,044	332,073	生活必需品
インド・ルピー通貨計	株数、金額	8,662.27	30,516.85	1,105,489	1,835,113	
	銘柄数<比率>	4銘柄	3銘柄		< 3.2%>	
(アラブ首長国連邦)		百株	百株	千アラブ首長国連邦・ディルハム	千円	
INTERNATIONAL HOLDINGS		180.33	164.45	6,413	276,295	資本財・サービス
アラブ首長国連邦・ディルハム通貨計	株数、金額	180.33	164.45	6,413	276,295	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 0.5%>	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジル・レアル	千円	
PETROLEO BRASILEIRO PREF SA		4,277.97	5,573.97	24,843	782,296	エネルギー
ブラジル・レアル通貨計	株数、金額	4,277.97	5,573.97	24,843	782,296	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 1.4%>	
ユーロ(オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
HEINEKEN NV		－	452.95	2,919	540,059	生活必需品
国小計	株数、金額	－	452.95	2,919	540,059	
	銘柄数<比率>	－	1銘柄		< 0.9%>	
ユーロ(フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
TOTALENERGIES		887.53	1,568.45	12,204	2,257,394	エネルギー
BNP PARIBAS SA		362.75	－	－	－	金融
国小計	株数、金額	1,250.28	1,568.45	12,204	2,257,394	
	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄		< 3.9%>	
ユーロ(ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ALLIANZ		8.08	－	－	－	金融
SAP		30.66	－	－	－	情報技術
国小計	株数、金額	38.74	－	－	－	
	銘柄数<比率>	2銘柄	－		< －>	
ユーロ(スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
IBERDROLA SA		376.58	3,488.71	6,827	1,262,865	公益事業
国小計	株数、金額	376.58	3,488.71	6,827	1,262,865	
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		< 2.2%>	
ユーロ(イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
UNICREDIT		549.14	－	－	－	金融
ENI		－	1,320.78	3,113	575,826	エネルギー
ENEL		3,204.25	4,677.29	4,554	842,404	公益事業
国小計	株数、金額	3,753.39	5,998.07	7,667	1,418,230	
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄		< 2.5%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	5,418.99	11,508.18	29,618	5,478,549	
	銘柄数<比率>	7銘柄	5銘柄		< 9.5%>	
ファンド合計	株数、金額	48,027.11	87,510.96	－	54,220,405	
	銘柄数<比率>	55銘柄	51銘柄		<93.7%>	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）<　>内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年５月14日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	54,548,740	93.2
コール・ローン等、その他	3,960,689	6.8
投資信託財産総額	58,509,429	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月14日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝157.89円、１カナダ・ドル＝115.18円、１香港ドル＝20.16円、１イギリス・ポンド＝213.64円、１スイス・フラン＝201.91円、１インド・ルピー＝1.66円、１アラブ首長国連邦・ディルハム＝43.08円、１ブラジル・レアル＝31.489円、１ユーロ＝184.97円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（56,488,780千円）の投資信託財産総額（58,509,429千円）に対する比率は、96.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年５月14日現在

項目	当期末
（A）資産	**58,613,096,481円**
コール・ローン等	3,033,401,602
株式(評価額)	54,548,740,117
未収入金	986,246,592
未収配当金	44,708,170
（B）負債	**761,621,807**
未払金	482,217,480
未払解約金	1,019,998
未払信託報酬	277,278,856
その他未払費用	1,105,473
（C）純資産総額(A－B)	**57,851,474,674**
元本	18,947,243,683
次期繰越損益金	38,904,230,991
（D）受益権総口数	**18,947,243,683口**
１万口当り基準価額(C／D)	**30,533円**

＊期首における元本額は13,412,338,281円、当作成期間中における追加設定元本額は5,854,446,293円、同解約元本額は319,540,891円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は30,533円です。

■損益の状況

当期　自2025年５月15日　至2026年５月14日

項目	当期
（A）配当等収益	**1,562,151,738円**
受取配当金	1,511,568,701
受取利息	50,044,274
その他収益金	538,763
（B）有価証券売買損益	**1,831,252,461**
売買益	42,966,728,731
売買損	△41,135,476,270
（C）先物取引等損益	**△　551,468,046**
取引益	△　551,516,389
取引損	48,343
（D）信託報酬等	**5,356,794,592**
（E）当期損益金(A＋B＋C＋D)	**8,198,730,745**
（F）前期繰越損益金	**12,362,705,288**
（G）追加信託差損益金	**18,342,794,958**
(配当等相当額)	(　17,581,907,738)
(売買損益相当額)	(　760,887,220)
（H）合計(E＋F＋G)	**38,904,230,991**
次期繰越損益金(H)	**38,904,230,991**
追加信託差損益金	18,342,794,958
(配当等相当額)	(　17,581,907,738)
(売買損益相当額)	(　760,887,220)
分配準備積立金	20,561,436,033

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：305,438,952円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,506,781,725円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,220,898,274
(c) 収益調整金	18,342,794,958
(d) 分配準備積立金	14,833,756,034
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	38,904,230,991
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	38,904,230,991
(h) 受益権総口数	18,947,243,683口

第４期末（2026年３月５日）	
基準価額	25,708円
純資産総額	1,455億円
騰落率	38.4%
分配金	0円

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2025年３月６日～2026年３月５日

第４期（決算日　2026年３月５日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）」は、このたび第４期の決算を行いました。

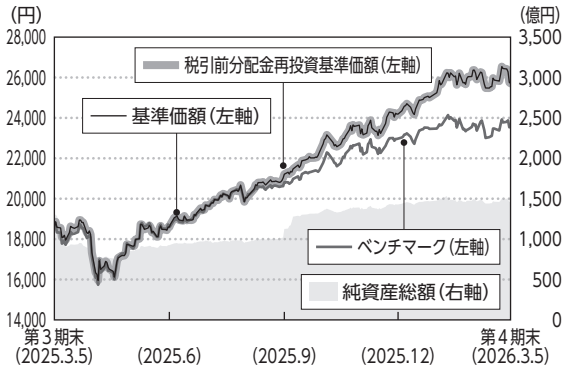
当ファンドは、「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ニッセイアセットマネジメント株式会社
NISSAY ASSET MANAGEMENT
東京都千代田区丸の内1-6-6
TEL：03-5533-4000(代表)
https：//www.nam.co.jp/

運用経過　2025年３月６日～2026年３月５日

基準価額等の推移



第４期首	18,571円	既払分配金	0円
第４期末	25,708円	騰落率（分配金再投資ベース）	38.4%

（注１）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注３）ベンチマークはＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）で、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・2025年４月中旬から７月中旬にかけて、トランプ米政権による相互関税政策の一部延期や多くの国・地域との関税協議の進展を受けた景気減速懸念の後退により株式市場が上昇したこと

・９月上旬から2026年１月中旬にかけて、米国が９月以降に３回の利下げを実施したことやインフレ圧力の後退を背景に今後も利下げ基調が続くとの見方から株式市場が上昇したこと

・10月上旬から１月中旬にかけて、自民党総裁選で積極財政派とされる高市氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことを背景に米ドル高円安が進行したこと

＜下落要因＞

・2025年４月上旬にトランプ米政権による追加関税政策の発表を受けて、貿易活動や企業収益など経済にマイナスの影響を及ぼすとの見方が広まり、株式市場が大きく下落したこと

・2026年２月末以降、イランの核開発をめぐる協議に進展が見られなかったことを背景に米国とイスラエルがイランを攻撃し、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化による世界経済への悪影響が懸念され、株式市場が下落したこと

１万口当たりの費用明細

項目	第４期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	159円	0.738%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×期中の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は21,505円です。
（投信会社）	(154)	(0.715)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(　1)	(0.005)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(　4)	(0.018)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	8	0.038	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
（株式）	(　8)	(0.038)	
（投資信託証券）	(　0)	(0.000)	
有価証券取引税	7	0.033	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(　7)	(0.033)	
（投資信託証券）	(　0)	(0.000)	
その他費用	4	0.020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(　3)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(　1)	(0.004)	監査にかかる監査法人等に支払う費用
（その他）	(　0)	(0.001)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	178	0.829	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

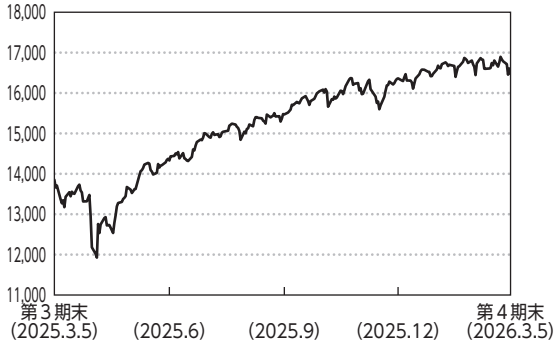
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

投資環境

■海外株式市況

【ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



（注）FactSetのデータを使用しています。

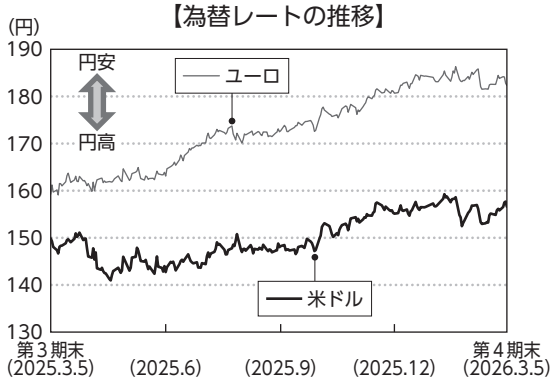
当期の海外株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

2025年４月にトランプ米大統領が多くの国・地域に対し相互関税を上乗せすると表明したことを受けて世界的に株式市場は急落したものの、相互関税の適用が一部延期されるとの発表を受け、反転上昇し、５月中旬には値を戻しました。その後は関税政策をめぐり米国と各国の協議進展を背景に過度な懸念が後退し、底堅く推移しました。

９月には米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）が利下げを再開したことや、インフレ圧力の後退を背景に米利下げ局面が続くとの見方が根強く、2026年１月下旬まで上昇基調で推移しました。２月下旬以降は米国とイスラエルがイランを攻撃したことにより、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化に対する懸念も強まり、株式市場は下落しました。

■為替市況

【為替レートの推移】



（注）対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは期を通じて見ると米ドル高円安になりました。2025年４月に発表された米関税政策を受けて円が買われる場面もありましたが、日銀の利上げに慎重な姿勢を背景に円が再び売られる展開となりました。10月上旬に自民党総裁選で高市氏が勝利し、積極財政の可能性が高まったことを受けて財政悪化に対する懸念が広まり、米ドル高円安が進行しました。

ユーロ／円レートは期を通じて見るとユーロ高円安となりました。米国の関税政策を背景に米ドル離れが進むとの見方がユーロには追い風となったことや、６月上旬に欧州中央銀行（ＥＣＢ）が利下げを実施したものの、その後は金利を据え置く姿勢を示したことから、ユーロが買われました。10月上旬には自民党総裁選で高市氏が勝利し、財政悪化が懸念されたことを背景に、ユーロ高円安が進行しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

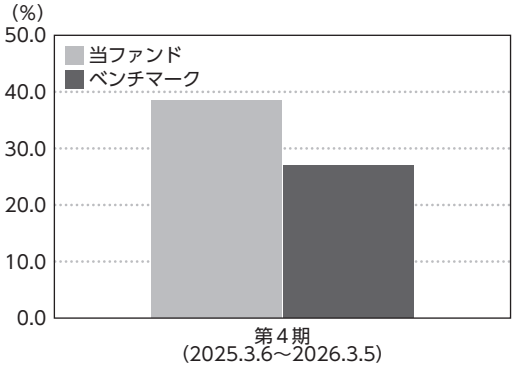
■マザーファンド

主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

平均業種配分については期を通じて対ベンチマーク比で、ヘルスケアやコミュニケーション・サービスなどの比率を多め、エネルギーや素材、公益事業などを少なめとしています。当期末における業種配分は、組入比率の高い順に情報技術（26.9％）、ヘルスケア（15.2％）、金融（14.2％）としています。

（注１）業種はＧＩＣＳ分類（セクター）によるものです。なお、ＧＩＣＳに関する知的財産所有権はＳ＆ＰおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。
（注２）比率は対純資産総額比です。
＊ベンチマークはMSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は＋38.4％となり、ベンチマーク騰落率（＋27.0％）を上回りました。

これはマザーファンドにおいてコミュニケーション・サービスセクターをオーバーウェイトとしていたことや、情報技術セクターの個別銘柄選択などがプラスに働いたことによるものです。

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（１万口当たり）】

項目	当期 2025年３月６日～2026年３月５日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	15,708円

（注１）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

これまで長期にわたり株式市場が堅調に推移してきたことから株価のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も上昇していると考えています。当マザーファンドではバリュエーションの規律を重視した個別銘柄選択を行い、ポートフォリオを構築した結果、株価収益率（ＰＥＲ）や株価キャッシュフロー倍率（ＰＣＦＲ）などのバリュエーション指標はベンチマークより低く、ベータ（個別株価と市場の連動性）も市場平均よりも低めとなっています。

投資方針としては、生成人工知能（ＡＩ）の提供および活用により恩恵を受ける企業や、高齢化の進展等を背景に相対的に安定した業績が見込めるヘルスケアセクターに引き続き注目しています。また、防衛・航空宇宙関連の企業については、米国の要請により多くの国で防衛費の増加が見込まれるほか、ポートフォリオの他の銘柄との相関が高くないことも分散投資の観点から魅力のある分野と考えています。

引き続き、ベータとトラッキングエラー（ベンチマークに対する運用かい離）管理に留意しつつ、バリュエーション面で魅力的な投資機会に着目し、銘柄の入れ替えを行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

	第４期末 2026年３月５日
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	100.0％

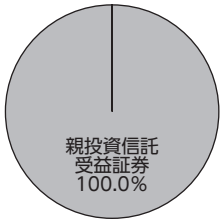
（注１）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

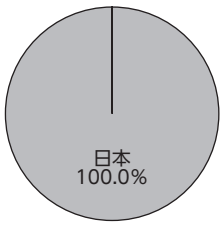
項目	第４期末 2026年３月５日
純資産総額	145,529,904,507円
受益権総口数	56,608,096,022口
１万口当たり基準価額	25,708円

（注）当期間中における追加設定元本額は16,563,589,060円、同解約元本額は29,162,181,325円です。

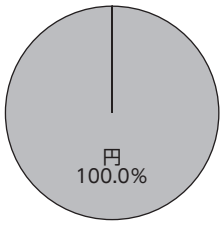
■資産別配分



■国別配分



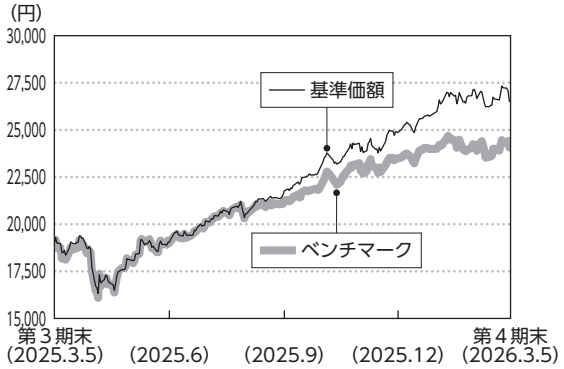
■通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2026年３月５日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンドの概要

■基準価額の推移



（注）ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■上位銘柄

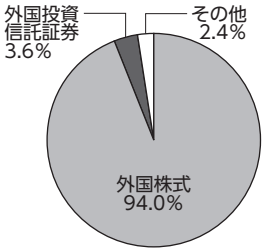
銘柄名	通貨	比率
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	米ドル	7.5%
ALPHABET INC-CL C	米ドル	6.9
META PLATFORMS INC-A	米ドル	5.4
AMAZON.COM INC	米ドル	5.0
SEAGATE TECHNOLOGY	米ドル	3.8
MICROSOFT CORP	米ドル	3.8
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国ウォン	3.8
HCA HEALTHCARE INC	米ドル	3.7
STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST	米ドル	3.6
ROCHE HOLDING AG	スイス・フラン	2.9
組入銘柄数	62	

■１万口当たりの費用明細

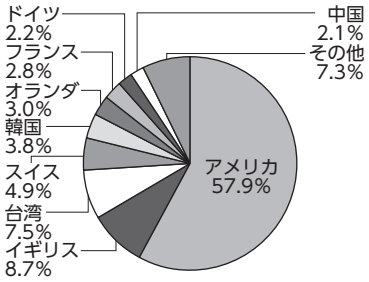
2025.3.6～2026.3.5

項目	金額
売買委託手数料	8円
（株式）	(8)
（投資信託証券）	(0)
有価証券取引税	7
（株式）	(7)
（投資信託証券）	(0)
その他費用	4
（保管費用）	(3)
（その他）	(0)
合計	19

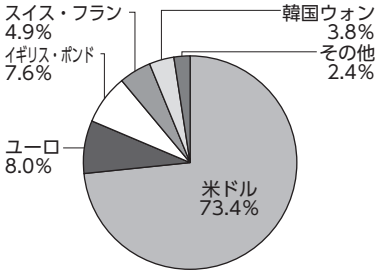
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



（注１）基準価額の推移および１万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注２）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2026年３月５日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注３）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額(分配落)	税引前分配金	期中騰落率	(ご参考)基準価額＋累計分配金	ベンチマーク	期中騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	円	%	円		%	%	%	百万円
(設定日)2022年3月7日	10,000	－	－	10,000	10,000	－	－	－	1
1期(2023年3月6日)	12,035	0	20.4	12,035	11,478	14.8	94.1	2.6	38,843
2期(2024年3月5日)	16,354	0	35.9	16,354	15,700	36.8	94.6	2.1	82,756
3期(2025年3月5日)	18,571	0	13.6	18,571	17,707	12.8	94.7	1.7	128,522
4期(2026年3月5日)	25,708	0	38.4	25,708	22,486	27.0	94.0	3.6	145,529

（注１）設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

（注２）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注３）「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

（注４）ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

（注５）株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

（注６）当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

（注７）設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率
	円	%		%	%	%
(期首)2025年３月５日	18,571	－	17,707	－	94.7	1.7
３月末	18,312	△ 1.4	17,212	△ 2.8	96.7	1.7
４月末	17,183	△ 7.5	16,483	△ 6.9	96.9	1.0
５月末	18,482	△ 0.5	17,667	△ 0.2	95.5	1.0
６月末	19,526	5.1	18,505	4.5	95.5	1.6
７月末	20,479	10.3	19,529	10.3	94.2	3.0
８月末	20,874	12.4	19,687	11.2	93.6	3.5
９月末	22,058	18.8	20,404	15.2	94.8	2.9
10月末	23,580	27.0	21,584	21.9	94.5	3.3
11月末	24,290	30.8	21,925	23.8	94.6	3.1
12月末	25,006	34.7	22,365	26.3	96.2	2.7
2026年１月末	26,041	40.2	22,339	26.2	95.9	2.6
２月末	26,445	42.4	22,670	28.0	93.5	3.4
(期末)2026年３月５日	25,708	38.4	22,486	27.0	94.0	3.6

（注）期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況　2025年３月６日～2026年３月５日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	16,147,910	33,917,704	28,879,373	57,019,742

（注）単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	145,157,878千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	116,695,292千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.24

（注１）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
（注２）外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。
（注３）単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等　2025年３月６日～2026年３月５日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高　2026年３月５日現在

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	67,691,006	54,959,543	145,532,871

（注１）単位未満は切り捨てています。
（注２）当期末におけるニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド全体の口数は58,787,104千口です。

投資信託財産の構成　2026年３月５日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	145,532,871	99.4
コール・ローン等、その他	814,165	0.6
投資信託財産総額	146,347,036	100.0

（注１）外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお３月５日における邦貨換算レートは、１米ドル156.60円、１カナダ・ドル114.84円、１香港ドル20.03円、１シンガポール・ドル122.93円、１イギリス・ポンド209.64円、１スイス・フラン201.05円、１デンマーク・クローネ24.40円、１ブラジル・レアル29.94円、100韓国ウォン10.75円、１タイ・バーツ4.97円、１ユーロ182.33円です。
（注２）ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（155,022,108千円）の投資信託財産総額（156,264,401千円）に対する比率は99.2％です。
（注３）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

（2026年３月５日現在）

項目	当期末
(A) 資産	**146,347,036,534円**
コール・ローン等	507,671,695
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド(評価額)	145,532,871,103
未収入金	306,493,736
(B) 負債	**817,132,027**
未払解約金	300,419,999
未払信託報酬	514,235,704
その他未払費用	2,476,324
(C) 純資産総額(A－B)	**145,529,904,507**
元本	56,608,096,022
次期繰越損益金	88,921,808,485
(D) 受益権総口数	**56,608,096,022口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**25,708円**

（注）期首元本額　69,206,688,287円
期中追加設定元本額　16,563,589,060円
期中一部解約元本額　29,162,181,325円

損益の状況

当期（2025年３月６日～2026年３月５日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**981,478円**
受取利息	981,478
(B) 有価証券売買損益	**38,284,341,895**
売買益	41,525,567,776
売買損	△ 3,241,225,881
(C) 信託報酬等	**△ 866,631,703**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**37,418,691,670**
(E) 前期繰越損益金	**19,620,746,969**
(分配準備積立金)	(19,620,746,969)
(F) 追加信託差損益金＊	**31,882,369,846**
(配当等相当額)	(20,433,446,947)
(売買損益相当額)	(11,448,922,899)
(G) 合計(D＋E＋F)	**88,921,808,485**
次期繰越損益金(G)	**88,921,808,485**
追加信託差損益金	31,882,369,846
(配当等相当額)	(20,433,446,947)
(売買損益相当額)	(11,448,922,899)
分配準備積立金	57,039,438,639

（注１）**(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。
（注２）**(C)信託報酬等**は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
（注３）**(E)前期繰越損益金**とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
（注４）**(F)追加信託差損益金＊**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
（注５）投資信託財産の運用の指図に係る権限の一部を委託するために要する費用として信託約款に定める計算方法に基づき得た額を４月、10月の年２回に分けて委託者報酬の中から支弁しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	981,478円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	37,417,710,192円
(c) 信託約款に定める収益調整金	31,882,369,846円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	19,620,746,969円
(e) 分配対象額(a＋b＋c＋d)	88,921,808,485円
(f) 分配対象額(１万口当たり)	15,708.32円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(１万口当たり)	0円

お知らせ

■**約款変更**

信託金の限度額を引き上げたことに伴い、関連条項に所要の変更を行いました。

（2026年２月27日）

当ファンドの概要

信託期間		無期限
運用方針		ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。
主要運用対象	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド受益証券
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	日本を除く各国の株式等
運用方法	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針		毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

【受益者の皆様へ】法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの当期運用状況をご報告申し上げます。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド

運用報告書

第 4 期

（計算期間：2025年３月６日～2026年３月５日）

運用方針	①主に日本を除く各国の株式等に投資を行い、ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標に運用を行います。 ②運用にあたっては、サンダース・キャピタル・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の指図に関する権限を除きます。）を委託します。

主要運用対象	日本を除く各国の株式等
運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

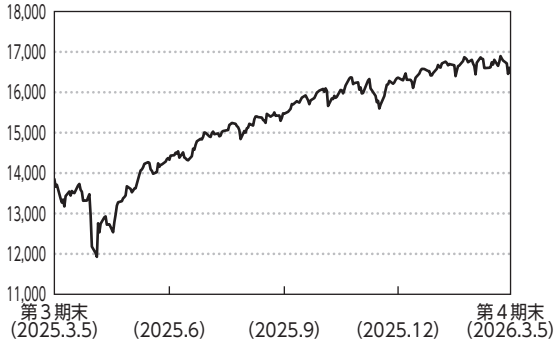
ニッセイアセットマネジメント株式会社
NISSAY ASSET MANAGEMENT
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過　2025年３月６日～2026年３月５日

投資環境

■海外株式市況

【ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



（注）FactSetのデータを使用しています。

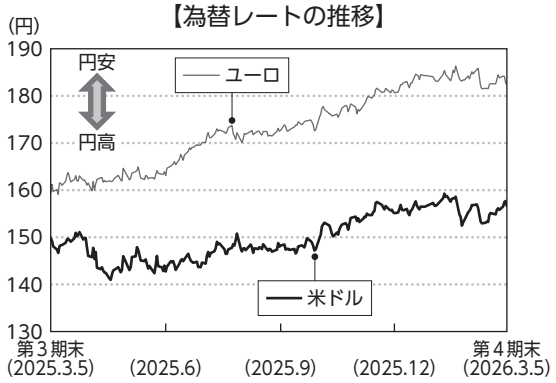
当期の海外株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

2025年４月にトランプ米大統領が多くの国・地域に対し相互関税を上乗せすると表明したことを受けて世界的に株式市場は急落したものの、相互関税の適用が一部延期されるとの発表を受け、反転上昇し、５月中旬には値を戻しました。その後は関税政策をめぐり米国と各国の協議進展を背景に過度な懸念が後退し、底堅く推移しました。

９月には米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）が利下げを再開したことや、インフレ圧力の後退を背景に米利下げ局面が続くとの見方が根強く、2026年１月下旬まで上昇基調で推移しました。２月下旬以降は米国とイスラエルがイランを攻撃したことにより、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化に対する懸念も強まり、株式市場は下落しました。

■為替市況

【為替レートの推移】

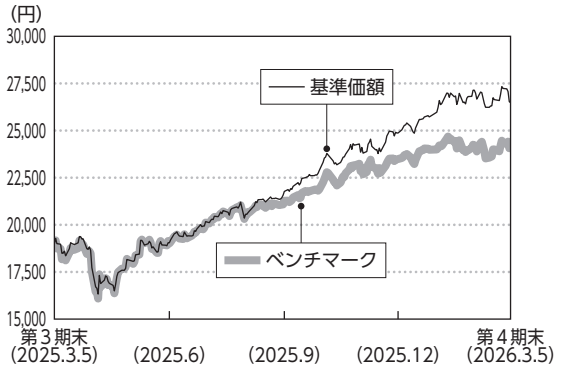


（注）対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは期を通じて見ると米ドル高円安になりました。2025年４月に発表された米関税政策を受けて円が買われる場面もありましたが、日銀の利上げに慎重な姿勢を背景に円が再び売られる展開となりました。10月上旬に自民党総裁選で高市氏が勝利し、積極財政の可能性が高まったことを受けて財政悪化に対する懸念が広まり、米ドル高円安が進行しました。

ユーロ／円レートは期を通じて見るとユーロ高円安となりました。米国の関税政策を背景に米ドル離れが進むとの見方がユーロには追い風となったことや、６月上旬に欧州中央銀行（ＥＣＢ）が利下げを実施したものの、その後は金利を据え置く姿勢を示したことから、ユーロが買われました。10月上旬には自民党総裁選で高市氏が勝利し、財政悪化が懸念されたことを背景に、ユーロ高円安が進行しました。

基準価額等の推移



（注）ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・2025年４月中旬から７月中旬にかけて、トランプ米政権による相互関税政策の一部延期や多くの国・地域との関税協議の進展を受けた景気減速懸念の後退により株式市場が上昇したこと

・９月上旬から2026年１月中旬にかけて、米国が９月以降に３回の利下げを実施したことやインフレ圧力の後退を背景に今後も利下げ基調が続くとの見方から株式市場が上昇したこと

・10月上旬から１月中旬にかけて、自民党総裁選で積極財政派とされる高市氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことを背景に米ドル高円安が進行したこと

＜下落要因＞

・2025年４月上旬にトランプ米政権による追加関税政策の発表を受けて、貿易活動や企業収益など経済にマイナスの影響を及ぼすとの見方が広まり、株式市場が大きく下落したこと

・2026年２月末以降、イランの核開発をめぐる協議に進展が見られなかったことを背景に米国とイスラエルがイランを攻撃し、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化による世界経済への悪影響が懸念され、株式市場が下落したこと

ポートフォリオ

主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

平均業種配分については期を通じて対ベンチマーク比で、ヘルスケアやコミュニケーション・サービスなどの比率を多め、エネルギーや素材、公益事業などを少なめとしています。当期末における業種配分は、組入比率の高い順に情報技術（26.9%）、ヘルスケア（15.2%）、金融（14.2%）としています。

（注１）業種はＧＩＣＳ分類（セクター）によるものです。なお、ＧＩＣＳに関する知的財産所有権はＳ＆ＰおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

（注２）比率は対純資産総額比です。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は＋39.5％となり、ベンチマーク騰落率（＋27.0%）を上回りました。

これはコミュニケーション・サービスセクターをオーバーウェイトとしていたことや、情報技術セクターの個別銘柄選択などがプラスに働いたことによるものです。

今後の運用方針

これまで長期にわたり株式市場が堅調に推移してきたことから株価のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も上昇していると考えています。当マザーファンドではバリュエーションの規律を重視した個別銘柄選択を行い、ポートフォリオを構築した結果、株価収益率（ＰＥＲ）や株価キャッシュフロー倍率（ＰＣＦＲ）などのバリュエーション指標はベンチマークより低く、ベータ（個別株価と市場の連動性）も市場平均よりも低めとなっています。

投資方針としては、生成人工知能（ＡＩ）の提供および活用により恩恵を受ける企業や、高齢化の進展等を背景に相対的に安定した業績が見込めるヘルスケアセクターに引き続き注目しています。また、防衛・航空宇宙関連の企業については、米国の要請により多くの国で防衛費の増加が見込まれるほか、ポートフォリオの他の銘柄との相関が高くないことも分散投資の観点から魅力のある分野と考えています。

引き続き、ベータとトラッキングエラー（ベンチマークに対する運用かい離）管理に留意しつつ、バリュエーション面で魅力的な投資機会に着目し、銘柄の入れ替えを行います。

お知らせ

■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

（2025年４月１日）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	ベンチマーク	期中騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	%		%	%	%	百万円
(設定日)2022年３月７日	10,000	－	10,000	－	－	－	1
１期(2023年３月６日)	12,124	21.2	11,478	14.8	94.1	2.6	38,845
２期(2024年３月５日)	16,597	36.9	15,700	36.8	94.6	2.1	83,238
３期(2025年３月５日)	18,987	14.4	17,707	12.8	94.7	1.7	130,723
４期(2026年３月５日)	26,480	39.5	22,486	27.0	94.0	3.6	155,666

（注１）設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

（注２）ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

（注３）株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

（注４）設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率
	円	%		%	%	%
(期首)2025年３月５日	18,987	－	17,707	－	94.7	1.7
３月末	18,733	△ 1.3	17,212	△ 2.8	96.7	1.7
４月末	17,588	△ 7.4	16,483	△ 6.9	96.9	1.0
５月末	18,930	△ 0.3	17,667	△ 0.2	95.5	1.0
６月末	20,011	5.4	18,505	4.5	95.5	1.6
７月末	21,001	10.6	19,529	10.3	94.2	3.0
８月末	21,419	12.8	19,687	11.2	93.6	3.5
９月末	22,648	19.3	20,404	15.2	94.8	2.9
10月末	24,226	27.6	21,584	21.9	94.5	3.3
11月末	24,970	31.5	21,925	23.8	94.6	3.1
12月末	25,723	35.5	22,365	26.3	96.2	2.7
2026年１月末	26,804	41.2	22,339	26.2	95.8	2.6
２月末	27,235	43.4	22,670	28.0	93.5	3.4
(期末)2026年３月５日	26,480	39.5	22,486	27.0	94.0	3.6

（注）騰落率は期首比です。

１万口当たりの費用明細　2025年３月６日～2026年３月５日

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
売買委託手数料	8円	0.038%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株式)	(8)	(0.038)	売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	7	0.033	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(7)	(0.033)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	4	0.016	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.001)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	19	0.087	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（22,075円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況　2025年３月６日～2026年３月５日

(1) 株式

		買付 株数	買付 金額	売付 株数	売付 金額
		百株	千米ドル	百株	千米ドル
外国	アメリカ	16,393 (△ 869)	305,528 (△ 25,179)	18,294	308,936
			千カナダ・ドル		千カナダ・ドル
外国	カナダ	428	995	2,694	12,244
			千香港ドル		千香港ドル
外国	香港	2,822	53,422	2,729	17,133
			千シンガポール・ドル		千シンガポール・ドル
外国	シンガポール	916	3,904 (△ 77)	5,597	25,570
			千イギリス・ポンド		千イギリス・ポンド
外国	イギリス	50,308 (195)	19,331	62,262	18,922
			千スイス・フラン		千スイス・フラン
外国	スイス	739	9,934	1,222	18,147
			千デンマーク・クローネ		千デンマーク・クローネ
外国	デンマーク	124	3,007	114	2,801
			千ブラジル・レアル		千ブラジル・レアル
外国	ブラジル	4,990	6,763	－	－
			千韓国ウォン		千韓国ウォン
外国	韓国	4,357 (6,820)	38,458,335 (36,590,495)	8,047	63,957,722
			千タイ・バーツ		千タイ・バーツ
外国	タイ	2,473	37,434	21,532	322,464
			千ユーロ		千ユーロ
外国 ユーロ	オランダ	3,085	13,732	10,306	24,168
外国 ユーロ	フランス	844	8,566	3,871	35,640
外国 ユーロ	ドイツ	3,127	15,461	4,240	24,552

（注１）金額は受渡代金です。以下同じです。
（注２）（　）内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。
（注３）地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。
（注４）株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 投資信託証券

	銘柄	買付 口数	買付 金額	売付 口数	売付 金額
		千口	千米ドル	千口	千米ドル
外国	(アメリカ) STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST	71	46,898	44	28,321

（注）口数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄　2025年３月６日～2026年３月５日

株式

買付 銘柄	株数	金額	平均単価	売付 銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
AMAZON.COM INC	155	5,206,286	33,482	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	804	6,807,606	8,459
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	435	4,142,209	9,506	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	162	5,831,408	35,927
ACCENTURE PLC	92	3,899,463	42,232	ALPHABET INC-CL C	145	4,834,058	33,331
META PLATFORMS INC-A	30	3,083,962	101,623	META PLATFORMS INC-A	45	4,270,932	94,260
SALESFORCE INC	73	2,916,519	39,533	BNP PARIBAS	292	4,083,912	13,943
ALPHABET INC-CL C	90	2,891,191	32,042	ING GROEP NV-CVA	977	3,012,841	3,083
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	70	2,482,719	35,316	HCA HEALTHCARE INC	45	2,703,026	59,724
APPLIED MATERIALS INC	94	2,346,913	24,842	MICROSOFT CORP	41	2,493,932	59,806
BANK OF AMERICA CORP	347	2,235,100	6,437	DAIMLER TRUCK HOLDING AG	316	2,393,182	7,561
SIEMENS HEALTHINEERS AG	240	1,909,302	7,941	DBS GROUP HOLDINGS LTD	369	2,172,207	5,874

（注１）金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。
（注２）株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表　2026年３月５日現在

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACCENTURE PLC	－	877	18,423	2,885,187	ソフトウェア・サービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	760	－	－	－	一般消費財・サービス流通・小売り
ALPHABET INC-CL C	2,809	2,261	68,630	10,747,611	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	1,041	2,275	49,342	7,726,982	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLE INC	1,226	800	21,021	3,291,974	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	－	492	17,616	2,758,681	半導体・半導体製造装置
ASTRAZENECA PLC	－	601	12,125	1,898,909	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	1,409	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANK OF AMERICA CORP	1,529	4,044	20,341	3,185,450	銀行
BOOKING HOLDINGS INC	24	24	10,523	1,647,957	消費者サービス
CITIGROUP INC	1,091	－	－	－	銀行
CME GROUP INC	－	349	11,171	1,749,409	金融サービス
DELTA AIR LINES INC	2,369	2,034	12,984	2,033,321	運輸
ELEVANCE HEALTH, INC	469	504	14,703	2,302,591	ヘルスケア機器・サービス
FISERV INC	190	－	－	－	金融サービス
GENERAL DYNAMICS CORP	435	341	12,496	1,956,880	資本財
HALLIBURTON CO	2,142	－	－	－	エネルギー
HCA HEALTHCARE INC	910	669	36,471	5,711,376	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	110	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	647	285	8,549	1,338,879	銀行
LOCKHEED MARTIN CORP	－	92	6,173	966,798	資本財
MASTERCARD INC-CLASS A	123	186	9,726	1,523,140	金融サービス
META PLATFORMS INC-A	952	803	53,623	8,397,423	メディア・娯楽
MICROSOFT CORP	1,097	933	37,833	5,924,729	ソフトウェア・サービス
NORTHROP GRUMMAN CORP	170	149	11,270	1,764,985	資本財
NVIDIA CORP	－	511	9,366	1,466,854	半導体・半導体製造装置
PDD HOLDINGS INC(ADR)	525	713	7,220	1,130,716	一般消費財・サービス流通・小売り
PEPSICO INC	345	254	4,173	653,503	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO	583	496	7,856	1,230,267	家庭用品・パーソナル用品
RTX CORPORATION	822	707	14,782	2,314,918	資本財
SALESFORCE INC	－	717	13,857	2,170,151	ソフトウェア・サービス
SAMSUNG ELECTRONICS-GDR 144A	272	－	－	－	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SEAGATE TECHNOLOGY	1,390	1,017	38,151	5,974,488	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SLB LTD	803	－	－	－	エネルギー
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	2,993	2,073	74,108	11,605,430	半導体・半導体製造装置
THE CIGNA GROUP	659	740	21,081	3,301,420	ヘルスケア機器・サービス
TRIP.COM GROUP LTD	908	865	4,401	689,294	消費者サービス
ULTA BEAUTY INC	103	104	6,905	1,081,434	一般消費財・サービス流通・小売り
UNITED AIRLINES HOLDINGS, INC.	1,155	1,236	12,425	1,945,810	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC	445	465	13,595	2,129,132	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	265	383	12,280	1,923,112	金融サービス
小計 株数・金額	30,786	28,016	673,236	105,428,831	
小計 銘柄数<比率>	34	33	－	<67.7%>	
(カナダ)			千カナダ・ドル		
AIR CANADA	1,389	1,323	2,500	287,153	運輸
SUNCOR ENERGY INC	2,200	－	－	－	エネルギー
小計 株数・金額	3,589	1,323	2,500	287,153	
小計 銘柄数<比率>	2	1	－	<0.2%>	
(香港)			千香港ドル		
KUAISHOU TECHNOLOGY	7,160	6,636	39,517	791,539	メディア・娯楽
TENCENT HOLDINGS LTD	－	617	31,220	625,340	メディア・娯楽
小計 株数・金額	7,160	7,253	70,737	1,416,879	
小計 銘柄数<比率>	1	2	－	<0.9%>	
(シンガポール)			千シンガポール・ドル		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	3,234	－	－	－	銀行
UNITED OVERSEAS BANK LTD	3,532	2,085	7,470	918,355	銀行
小計 株数・金額	6,766	2,085	7,470	918,355	
小計 銘柄数<比率>	2	1	－	<0.6%>	
(イギリス)			千イギリス・ポンド		
BAE SYSTEMS PLC	1,917	1,634	3,708	777,354	資本財
COMPASS GROUP PLC	3,949	4,576	10,229	2,144,499	消費者サービス
HSBC HOLDINGS PLC	8,592	7,336	9,473	1,986,068	銀行
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	－	1,966	759	159,240	運輸
LLOYDS BANKING GROUP PLC	128,479	117,618	11,550	2,421,374	銀行
NATWEST GROUP PLC	19,589	17,607	10,473	2,195,583	銀行
UNILEVER PLC	1,895	1,923	9,837	2,062,306	家庭用品・パーソナル用品
小計 株数・金額	164,422	152,663	56,031	11,746,427	
小計 銘柄数<比率>	6	7	－	<7.5%>	
(スイス)			千スイス・フラン		
NESTLE SA	1,100	959	7,731	1,554,416	食品・飲料・タバコ
NOVARTIS AG	739	510	6,513	1,309,481	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG	723	615	22,070	4,437,347	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG	69	64	1,316	264,607	ヘルスケア機器・サービス
小計 株数・金額	2,632	2,149	37,631	7,565,851	
小計 銘柄数<比率>	4	4	－	<4.9%>	

銘柄		期首(前期末) 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
DEMANT A/S		432	442	8,514	207,753	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	432	442	8,514	207,753	
	銘柄数<比率>	1	1	－	<0.1%>	
(ブラジル)				千ブラジル・レアル		
BM&FBOVESPA SA		－	4,990	9,063	271,354	金融サービス
小計	株数・金額	－	4,990	9,063	271,354	
	銘柄数<比率>	－	1	－	<0.2%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		24	3,153	54,310,158	5,838,341	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	24	3,153	54,310,158	5,838,341	
	銘柄数<比率>	1	1	－	<3.8%>	
(タイ)				千タイ・バーツ		
KASIKORNBANK PCL-FOREIGN		8,729	570	10,835	53,852	銀行
SCB X PCL-FOREIGN		10,901	－	－	－	銀行
小計	株数・金額	19,630	570	10,835	53,852	
	銘柄数<比率>	2	1	－	<0.0%>	
(ユーロ／オランダ)				千ユーロ		
AIRBUS SE		509	540	9,579	1,746,714	資本財
HEINEKEN HOLDING NV		－	123	846	154,359	食品・飲料・タバコ
HEINEKEN NV		867	1,181	8,620	1,571,858	食品・飲料・タバコ
ING GROEP NV-CVA		14,718	7,028	16,379	2,986,440	銀行
小計	株数・金額	16,094	8,873	35,426	6,459,372	
	銘柄数<比率>	3	4	－	<4.1%>	
(ユーロ／フランス)						
BNP PARIBAS		3,290	936	8,360	1,524,359	銀行
ESSILORLUXOTTICA		193	72	1,597	291,250	ヘルスケア機器・サービス
LEGRAND SA		379	319	4,517	823,591	資本財
PERNOD-RICARD		493	－	－	－	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	4,355	1,327	14,474	2,639,201	
	銘柄数<比率>	4	3	－	<1.7%>	
(ユーロ／ドイツ)						
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		862	－	－	－	自動車・自動車部品
DAIMLER TRUCK HOLDING AG		2,553	－	－	－	資本財
SIEMENS AG		447	389	9,073	1,654,338	資本財
SIEMENS HEALTHINEERS AG		－	2,360	9,773	1,782,025	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	3,863	2,749	18,846	3,436,363	
	銘柄数<比率>	3	2	－	<2.2%>	
ユーロ計	株数・金額	24,313	12,951	68,748	12,534,938	
	銘柄数<比率>	10	9	－	<8.1%>	
合計	株数・金額	259,757	215,599	－	146,269,739	
	銘柄数<比率>	63	61	－	<94.0%>	

（注１）邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。
（注２）邦貨換算金額の＜　＞内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。
（注３）株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。
（注４）業種はＧＩＣＳ分類（産業グループ）によるものです。なお、ＧＩＣＳに関する知的財産所有権はＳ＆ＰおよびMSCI Inc.に帰属します。

(2) 外国（外貨建）投資信託証券

銘柄		期首(前期末) 口数	当期末 口数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千口	千米ドル	千円
STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST		25	52	35,702	5,590,952
合計	口数・金額	25	52	35,702	5,590,952
	銘柄数<比率>	1	1	－	<3.6%>

（注１）邦貨換算金額の＜　＞内は、当期末の純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。
（注２）口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

投資信託財産の構成

2026年３月５日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	146,269,739	93.6
投資信託証券	5,590,952	3.6
コール・ローン等、その他	4,403,709	2.8
投資信託財産総額	156,264,401	100.0

（注１）外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお３月５日における邦貨換算レートは、１米ドル156.60円、１カナダ・ドル114.84円、１香港ドル20.03円、１シンガポール・ドル122.93円、１イギリス・ポンド209.64円、１スイス・フラン201.05円、１デンマーク・クローネ24.40円、１ブラジル・レアル29.94円、100韓国ウォン10.75円、１タイ・バーツ4.97円、１ユーロ182.33円です。
（注２）外貨建純資産（155,022,108千円）の投資信託財産総額（156,264,401千円）に対する比率は99.2％です。
（注３）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

（2026年３月５日現在）

項目	当期末
(A) 資産	**156,376,905,708円**
コール・ローン等	4,178,608,087
株式(評価額)	146,269,739,744
投資信託証券(評価額)	5,590,952,665
未収入金	245,973,747
未収配当金	91,631,465
(B) 負債	**710,604,024**
未払金	279,934,994
未払解約金	430,669,030
(C) 純資産総額(A－B)	**155,666,301,684**
元本	58,787,104,609
次期繰越損益金	96,879,197,075
(D) 受益権総口数	**58,787,104,609口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**26,480円**

（注１）期首元本額　68,849,376,638円
期中追加設定元本額　19,576,162,573円
期中一部解約元本額　29,638,434,602円
（注２）当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）　54,959,543,468円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（資産成長型）　1,503,467,535円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（隔月予想分配金提示型）　1,215,815,313円
ＤＣニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド　1,108,278,293円

損益の状況

当期（2025年３月６日～2026年３月５日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**2,243,890,452円**
受取配当金	2,155,511,469
受取利息	88,327,880
その他収益金	51,103
(B) 有価証券売買損益	**39,264,142,853**
売買益	48,130,445,507
売買損	△ 8,866,302,654
(C) 信託報酬等	**△ 19,511,961**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**41,488,521,344**
(E) 前期繰越損益金	**61,874,304,376**
(F) 追加信託差損益金	**22,710,934,575**
(G) 解約差損益金	**△29,194,563,220**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**96,879,197,075**
次期繰越損益金(H)	**96,879,197,075**

（注１）**(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。
（注２）**(F)追加信託差損益金**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
（注３）**(G)解約差損益金**とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

・ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）
ＭＳＣＩコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。

ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）
第12期

（決算日　2026年６月15日）
（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」は、このたび決算を行ないました。
ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	無期限（設定日：2014年11月14日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ネオ・ジャパン債券マザーファンドの受益証券
	ネオ・ジャパン債券マザーファンド	わが国の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇TUZ0215120260615◇

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<2151>

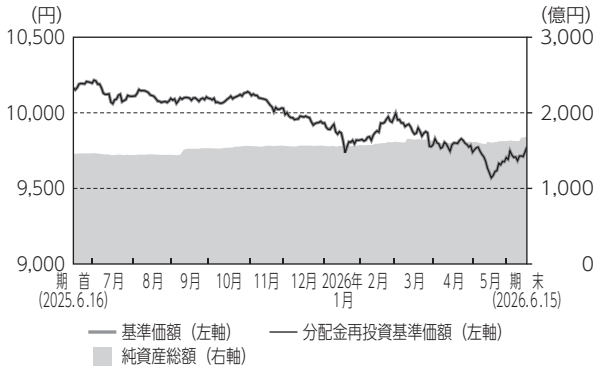
最近５期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込み分配金	期中騰落率	NOMURA－BPI総合指数 (参考指数)	期中騰落率	公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期末(2022年6月15日)	10,681	0	△3.4	10,436	△3.3	96.5	－	116,034
9期末(2023年6月15日)	10,659	0	△0.2	10,469	0.3	95.5	－	115,213
10期末(2024年6月17日)	10,374	0	△2.7	10,035	△4.1	98.6	－	141,951
11期末(2025年6月16日)	10,165	0	△2.0	9,690	△3.4	98.7	－	145,900
12期末(2026年6月15日)	9,774	0	△3.8	9,157	△5.5	96.1	5.2	168,353

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ総合指数は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債）を除きます。
（注６）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

■基準価額・騰落率
期　首：10,165円
期　末：　9,774円（分配金0円）
騰落率：△3.8％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因
主として、「ネオ・ジャパン債券マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の債券に投資した結果、債券価格の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

年　月　日	基準価額		NOMURA-BPI総合指数		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2025年６月16日	10,165	－	9,690	－	98.7	－
６月末	10,196	0.3	9,710	0.2	97.9	－
７月末	10,110	△0.5	9,611	△0.8	97.6	－
８月末	10,095	△0.7	9,581	△1.1	96.8	－
９月末	10,096	△0.7	9,574	△1.2	96.2	1.7
10月末	10,132	△0.3	9,590	△1.0	97.8	1.7
11月末	10,030	△1.3	9,481	△2.2	97.3	1.7
12月末	9,933	△2.3	9,362	△3.4	97.8	10.0
2026年１月末	9,820	△3.4	9,244	△4.6	96.2	6.6
２月末	9,966	△2.0	9,378	△3.2	97.7	7.3
３月末	9,790	△3.7	9,206	△5.0	96.6	6.3
４月末	9,739	△4.2	9,148	△5.6	97.4	6.3
５月末	9,704	△4.5	9,099	△6.1	98.7	5.4
(期末)2026年６月15日	9,774	△3.8	9,157	△5.5	96.1	5.2

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について　(2025.6.17～2026.6.15)

■国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、金利はおおむね横ばいで推移しました。その後、米国との貿易交渉の進展や財政悪化懸念の高まり、日銀の利上げなどを背景に、2026年１月にかけて金利は上昇基調となりました。衆議院選挙後には過度な財政悪化懸念が後退したことから金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇を受けて物価上昇懸念が高まり、金利は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として、「ネオ・ジャパン債券マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ネオ・ジャパン債券マザーファンド

主として、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンダメンタル分析、定量分析、クレジット分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション、年限構成、種別構成等を決定します。

ポートフォリオについて　(2025.6.17～2026.6.15)

■当ファンド

主として、「ネオ・ジャパン債券マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

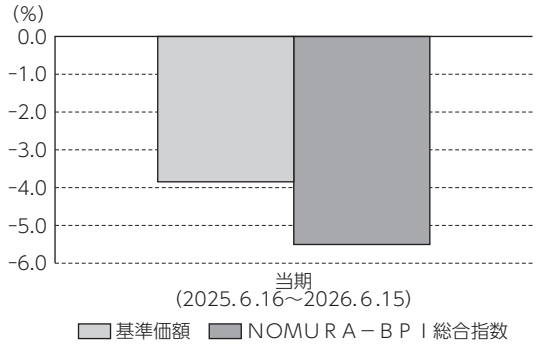
■ネオ・ジャパン債券マザーファンド

主として、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。ファンダメンタル分析、定量分析、クレジット分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション、年限構成、種別構成を調整しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期は、運用効率等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　目		当期 2025年６月17日～2026年６月15日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**－**
対基準価額比率	(%)	－
当期の収益	(円)	－
当期の収益以外	(円)	－
翌期繰越分配対象額	(円)	1,930

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

■当ファンド

主として、「ネオ・ジャパン債券マザーファンド」の受益証券を通じて、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ネオ・ジャパン債券マザーファンド

主として、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンダメンタル分析、定量分析、クレジット分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション、年限構成、種別構成等を決定します。

１万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025.6.17～2026.6.15) 金額	比率	項目の概要
信託報酬	21円	0.216%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は9,960円です。**
（投信会社）	(18)	(0.183)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(1)	(0.011)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.001	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	22	0.219	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ネオ・ジャパン債券マザーファンド	35,465,262	35,832,102	7,652,580	7,691,739

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	125,956	10,712	8.5	94,903	9,961	10.5
債券先物取引	43,483	－	－	34,158	－	－
債券オプション取引	5	－	－	162	－	－
コール・ローン	904,464	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合98.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種類	当期 ネオ・ジャパン債券マザーファンド 買付額
	百万円
公社債	15,900

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(4) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ネオ・ジャパン債券マザーファンド	140,866,674	168,679,356	168,190,186

（注）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年６月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ネオ・ジャパン債券マザーファンド	168,190,186	99.8
コール・ローン等、その他	351,789	0.2
投資信託財産総額	168,541,975	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■特定資産の価格等の調査

当ファンドの主要投資対象であるネオ・ジャパン債券マザーファンドにおいて行った取引のうち、投資信託および投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、あずさ監査法人へその調査を委託しました。対象期間中（2025年６月17日～2026年６月15日）に該当した取引は金利スワップ取引が１件、クレジット・デフォルト・スワップ取引が４件あり、該当取引については当該監査法人からの調査報告書を受領しました。

金利スワップ取引については、取引の相手方の名称、想定元本、約定受取金利、満期日、約定支払金利その他当該取引の内容に関することについて、また、クレジット・デフォルト・スワップ取引については、取引相手先、想定元本、満期日、取引価格その他当該取引の内容に関することについて調査を委託しました。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**168,541,975,803円**
コール・ローン等	351,789,274
ネオ・ジャパン債券マザーファンド(評価額)	168,190,186,529
(B) 負債	**188,111,309**
未払信託報酬	186,997,136
その他未払費用	1,114,173
(C) 純資産総額(A－B)	**168,353,864,494**
元本	172,241,576,885
次期繰越損益金	△　3,887,712,391
(D) 受益権総口数	**172,241,576,885口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,774円**

＊期首における元本額は143,536,143,307円、当作成期間中における追加設定元本額は36,880,574,350円、同解約元本額は8,175,140,772円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,774円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,887,712,391円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項　　目	当　期
(A) 配当等収益	**1,548,893円**
受取利息	1,548,893
(B) 有価証券売買損益	**△　5,491,047,998**
売買益	217,308,823
売買損	△　5,708,356,821
(C) 信託報酬等	**△　338,297,902**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△　5,827,797,007**
(E) 前期繰越損益金	**△　6,416,178,625**
(F) 追加信託差損益金	**8,356,263,241**
(配当等相当額)	(　22,926,215,158)
(売買損益相当額)	(△14,569,951,917)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△　3,887,712,391**
次期繰越損益金(G)	**△　3,887,712,391**
追加信託差損益金	8,356,263,241
(配当等相当額)	(　22,926,215,158)
(売買損益相当額)	(△14,569,951,917)
分配準備積立金	10,321,358,497
繰越損益金	△22,565,334,129

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	当　期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,652,188,957円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	22,926,215,158
(d) 分配準備積立金	7,669,169,540
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	33,247,573,655
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	33,247,573,655
(h) 受益権総口数	172,241,576,885口

ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ総合指数の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

ネオ・ジャパン債券マザーファンド

運用報告書　第12期（決算日　2026年６月15日）

（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

ネオ・ジャパン債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

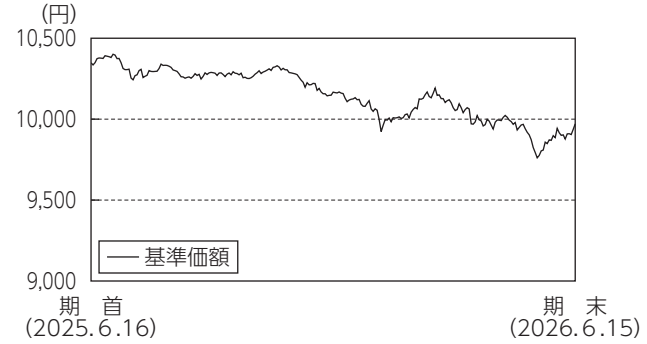
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の債券
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額	騰落率	NOMURA-BPI総合指数(参考指数)	騰落率	公社債組入比率	債券先物比率
	円	%		%	%	%
(期首)2025年６月16日	10,348	－	9,690	－	98.8	－
６月末	10,381	0.3	9,710	0.2	98.0	－
７月末	10,295	△0.5	9,611	△0.8	97.7	－
８月末	10,281	△0.6	9,581	△1.1	96.7	－
９月末	10,284	△0.6	9,574	△1.2	96.3	1.7
10月末	10,322	△0.3	9,590	△1.0	97.9	1.7
11月末	10,220	△1.2	9,481	△2.2	97.4	1.7
12月末	10,122	△2.2	9,362	△3.4	97.9	10.0
2026年１月末	10,009	△3.3	9,244	△4.6	96.3	6.6
２月末	10,160	△1.8	9,378	△3.2	97.7	7.3
３月末	9,983	△3.5	9,206	△5.0	96.7	6.3
４月末	9,933	△4.0	9,148	△5.6	97.5	6.3
５月末	9,898	△4.3	9,099	△6.1	98.8	5.4
(期末)2026年６月15日	9,971	△3.6	9,157	△5.5	96.2	5.2

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ総合指数は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
（注３）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注４）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債）を除きます。
（注５）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,348円　期末：9,971円　騰落率：△3.6％

【基準価額の主な変動要因】

主として、わが国の債券に投資した結果、債券価格の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、金利はおおむね横ばいで推移しました。その後、米国との貿易交渉の進展や財政悪化懸念の高まり、日銀の利上げなどを背景に、2026年１月にかけて金利は上昇基調となりました。衆議院選挙後には過度な財政悪化懸念が後退したことから金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇を受けて物価上昇懸念が高まり、金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンダメンタル分析、定量分析、クレジット分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション、年限構成、種別構成等を決定します。

◆ポートフォリオについて

主として、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。ファンダメンタル分析、定量分析、クレジット分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション、年限構成、種別構成を調整しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンダメンタル分析、定量分析、クレジット分析に基づき、ポートフォリオのデュレーション、年限構成、種別構成等を決定します。

■１万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	0円
（先物・オプション）	(0)
有価証券取引税	－
その他費用	0
（保管費用）	(0)
（その他）	(0)
合計	0

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■売買および取引の状況

(1) 公　社　債

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

		買　付　額	売　付　額
国内	国債証券	千円 82,742,907	千円 68,564,942 (　　－)
	特殊債券	414,543	－ (　111,967)
	社債券	42,799,188	26,338,832 (　3,500,000)

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
（注４）単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種　類　別		買　建		売　建	
		新規買付額	決　済　額	新規売付額	決　済　額
国内	債券先物取引	百万円 43,483	百万円 34,158	百万円 －	百万円 －

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(3) オプションの種類別取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種　類　別		コール プット別	買　建				売　建			
			新規買付額	決　済　額	権利行使	権利放棄	新規売付額	決　済　額	権利被行使	義務消滅
国内	債券先物オプション取引	コール	百万円 －	百万円 －	百万円 －	百万円 －	百万円 25	百万円 －	百万円 －	百万円 18
		プット	－	－	－	－	136	5	13	113

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(4) スワップ・先渡取引

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種　類	当　期
	取引契約金額
金利スワップ	百万円 10,000
クレジット・デフォルト・スワップ	20,000

（注）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

当　期			
買　付		売　付	
銘　柄	金　額	銘　柄	金　額
	千円		千円
87 30年国債 2.8% 2055/6/20	6,352,117	87 30年国債 2.8% 2055/6/20	5,583,604
18 40年国債 3.1% 2065/3/20	4,642,652	18 40年国債 3.1% 2065/3/20	5,437,950
89 30年国債 3.4% 2055/12/20	4,386,498	4 ソフトバンクG劣後FR - floating - 2056/2/4	4,520,230
374 10年国債 0.8% 2034/3/20	4,301,972	374 10年国債 0.8% 2034/3/20	4,238,325
376 10年国債 0.9% 2034/9/20	4,274,122	480 2年国債 1.1% 2028/1/1	3,987,425
88 30年国債 3.2% 2055/9/20	4,076,518	376 10年国債 0.9% 2034/9/20	3,153,010
19 40年国債 3.8% 2066/3/20	4,046,544	164 20年国債 0.5% 2038/3/20	2,069,065
480 2年国債 1.1% 2028/1/1	3,989,420	BERKSHIRE HATHAWAY INC 2.465% 2031/4/25（ユーロ円債）	2,008,100
194 20年国債 2.7% 2045/9/20	3,950,995	3 野村HD劣後FR - floating - 永久債	1,999,320
382 10年国債 2.4% 2036/3/20	3,717,382	BERKSHIRE HATHAWAY INC 1.826% 2030/11/29（ユーロ円債）	1,987,420

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当　期　末						
区　分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	73,437,000	59,869,953	34.9	－	34.9	－	－
特殊債券（除く金融債券）	3,778,490	3,462,209	2.0	－	0.9	－	1.2
普通社債券	104,950,000	101,963,076	59.4	－	49.6	3.4	6.4
合　計	182,165,490	165,295,239	96.2	－	85.3	3.4	7.5

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当　期　末					
区　分	銘　柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	376 10年国債	0.9000	1,500,000	1,336,095	2034/09/20
	378 10年国債	1.4000	2,000,000	1,838,600	2035/03/20
	152 20年国債	1.2000	1,000,000	903,660	2035/03/20
	379 10年国債	1.5000	1,600,000	1,476,352	2035/06/20
	380 10年国債	1.7000	1,500,000	1,401,825	2035/09/20
	381 10年国債	2.1000	500,000	482,035	2035/12/20
	382 10年国債	2.4000	3,800,000	3,748,130	2036/03/20
	164 20年国債	0.5000	500,000	384,985	2038/03/20
	28 メキシコ国債	2.0000	500,000	380,893	2038/04/20
	29 30年国債	2.4000	1,121,000	1,067,875	2038/09/20
	167 20年国債	0.5000	1,200,000	899,652	2038/12/20
	168 20年国債	0.4000	2,400,000	1,757,712	2039/03/20
	31 30年国債	2.2000	428,000	391,795	2039/09/20
	33 30年国債	2.0000	1,512,000	1,325,857	2040/09/20
	174 20年国債	0.4000	700,000	484,785	2040/09/20
	175 20年国債	0.5000	1,300,000	907,192	2040/12/20
	34 30年国債	2.2000	3,013,000	2,689,373	2041/03/20
	176 20年国債	0.5000	1,600,000	1,107,008	2041/03/20
	177 20年国債	0.4000	500,000	336,860	2041/06/20
	36 30年国債	2.0000	435,000	370,985	2042/03/20
	180 20年国債	0.8000	1,900,000	1,339,500	2042/03/20
	37 30年国債	1.9000	500,000	416,225	2042/09/20
	38 30年国債	1.8000	526,000	427,033	2043/03/20
	184 20年国債	1.1000	800,000	577,656	2043/03/20
	185 20年国債	1.1000	900,000	645,255	2043/06/20
	186 20年国債	1.5000	2,500,000	1,910,525	2043/09/20
	42 30年国債	1.7000	310,000	242,513	2044/03/20
	189 20年国債	1.9000	1,500,000	1,207,515	2044/06/20
	191 20年国債	2.0000	2,600,000	2,108,574	2044/12/20
	192 20年国債	2.4000	2,500,000	2,156,825	2045/03/20
	193 20年国債	2.5000	1,000,000	873,380	2045/06/20
	194 20年国債	2.7000	3,500,000	3,145,240	2045/09/20
	195 20年国債	3.2000	600,000	579,798	2045/12/20
	196 20年国債	3.4000	1,200,000	1,191,540	2046/03/20
	54 30年国債	0.8000	500,000	301,765	2047/03/20
	58 30年国債	0.8000	800,000	467,888	2048/03/20
	61 30年国債	0.7000	1,000,000	556,070	2048/12/20
	67 30年国債	0.6000	3,000,000	1,537,860	2050/06/20
	70 30年国債	0.7000	700,000	360,220	2051/03/20
	72 30年国債	0.7000	200,000	101,066	2051/09/20
	75 30年国債	1.3000	3,900,000	2,314,260	2052/06/20
	6 40年国債	1.9000	412,000	282,982	2053/03/20
	78 30年国債	1.4000	800,000	482,232	2053/03/20
	80 30年国債	1.8000	2,200,000	1,465,574	2053/09/20
	85 30年国債	2.3000	500,000	372,625	2054/12/20
	87 30年国債	2.8000	600,000	499,290	2055/06/20
	88 30年国債	3.2000	2,400,000	2,167,440	2055/09/20
	89 30年国債	3.4000	3,400,000	3,193,008	2055/12/20
	90 30年国債	3.7000	2,000,000	1,987,320	2056/03/20
	19 40年国債	3.8000	3,580,000	3,667,101	2066/03/20
種別小計 銘柄数	50銘柄				
種別小計 金額			73,437,000	59,869,953	

区分	銘柄	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額	当期末 償還年月日
		%	千円	千円	
特殊債券（除く金融債券）	1 アフリカ輸出入銀行	2.3700	1,500,000	1,497,180	2026/11/20
	2 アフリカ輸出入銀行	2.6400	500,000	495,594	2027/11/19
	24 住宅機構RMBS	2.3400	20,070	20,122	2044/05/10
	31 住宅機構RMBS	1.8900	14,229	14,169	2044/12/10
	39 住宅機構RMBS	1.5200	14,964	14,745	2045/08/10
	50 住宅機構RMBS	1.6700	110,664	109,867	2046/07/10
	51 住宅機構RMBS	1.6400	131,184	129,859	2046/08/10
	60 住宅機構RMBS	1.3400	40,428	38,475	2047/05/10
	71 住宅機構RMBS	1.0700	182,728	168,530	2048/04/10
	82 住宅機構RMBS	1.0000	110,416	100,379	2049/03/10
	95 住宅機構RMBS	0.8100	43,382	37,161	2050/04/10
	98 住宅機構RMBS	0.9000	129,057	110,021	2050/07/10
	111 住宅機構RMBS	0.1900	55,871	43,126	2051/08/10
	112 住宅機構RMBS	0.3300	57,751	44,941	2051/09/10
	142 住宅機構RMBS	0.3200	396,240	290,087	2054/03/10
	147 住宅機構RMBS	0.2100	135,158	97,908	2054/08/10
	194 住宅機構RMBS	0.9400	336,348	250,041	2058/07/10
種別小計 銘柄数	17銘柄				
種別小計 金額			3,778,490	3,462,209	
普通社債券	56 日産フイナンシャル	0.5200	400,000	399,908	2026/06/19
	7 BPCE S.A.劣後	1.8000	100,000	99,973	2026/07/13
	16 楽天グループ	0.6000	1,500,000	1,488,907	2026/12/02
	55 日産フイナンシャル	0.3700	2,000,000	1,978,648	2026/12/18
	2 ソシエテ ジエネラル	0.8470	200,000	197,476	2027/05/26
	14 楽天カード	1.8360	2,000,000	1,995,236	2027/06/16
	SOCIETE GENERALE SA	1.5250	1,000,000	997,350	2027/10/19
	1 SBI証券	2.0810	800,000	793,501	2028/03/24
	BARCLAYS PLC	1.2330	1,000,000	994,320	2028/05/23
	KKR GROUP FINANCE CO LLC	1.4280	1,000,000	994,620	2028/05/25
	DEUTSCHE BANK AG	1.4170	1,000,000	994,020	2028/06/07
	12 楽天カード	2.4220	200,000	198,720	2028/06/16
	27 ルノー	2.1700	1,500,000	1,485,436	2028/11/14
	6 GMOフイナンシャルHD	2.2710	1,000,000	989,508	2028/11/28
	11 GMOインターネットG	1.9440	300,000	291,857	2029/07/25
	29 ルノー	3.0200	1,500,000	1,507,293	2030/05/29
	2 GMOペイメントゲート	2.2140	500,000	486,115	2030/07/17
	13 GMOインターネットG	3.1320	900,000	899,968	2031/06/04
	9 BPCE SA 劣後FR	1.1000	1,000,000	993,559	2031/12/16
	39 光通信	1.1700	300,000	263,303	2032/05/07
	11 BPCE SA 劣FR	2.4000	1,000,000	998,121	2032/07/07
	1エイチエスビーシーH劣FR	2.5000	1,200,000	1,200,090	2032/09/15
	SOCIETE GENERALE SA	3.2000	500,000	496,310	2032/10/20
	8 クレデイ・A 劣後FR	2.0400	1,500,000	1,479,946	2033/06/13
	9 クレデイ・A 劣後FR	2.0730	1,000,000	981,724	2034/01/26
	Aflac Inc	1.0390	300,000	239,751	2036/04/15
	16クレデイ・A 劣後FR	3.0540	500,000	500,136	2036/06/05
	37 光通信	1.3300	600,000	439,344	2036/11/04
	20 楽天グループ	1.5000	900,000	645,006	2036/12/02
	90 東京電力PG	4.1430	700,000	696,160	2041/04/19
	3A明治安田劣後FR	1.1100	500,000	492,366	2047/11/06
	4A明治安田劣後FR	0.9000	1,000,000	942,375	2049/09/25
	1 大日本住友劣FR	1.3900	1,100,000	1,050,714	2050/09/09
	2 大日本住友劣FR	1.5500	500,000	405,287	2050/09/09
	7 イオン 劣後FR	1.7400	2,100,000	1,966,826	2050/12/02
	1 大樹生命劣後FR	0.7400	800,000	799,595	2051/07/02
	8 イオン 劣後FR	1.1850	300,000	267,729	2051/09/08
	5A日本生命劣後FR	1.1000	200,000	180,002	2051/11/22
	3 かんぽ生命劣FR	1.9100	2,300,000	2,103,005	2053/09/07
	2 アフラツク生命	1.9580	1,600,000	1,550,497	2053/12/05
	4 かんぽ生命劣FR	2.1330	1,400,000	1,283,230	2054/04/17
	1 全共連4劣後ローン	2.8010	1,400,000	1,317,755	2055/09/22
	9 イオン 劣後FR	1.7340	800,000	606,976	2056/09/08
	1 朝日生命劣後FR	1.5000	800,000	790,496	2057/02/10
	5 楽天 劣後FR	2.4800	200,000	197,044	2057/11/04
	6 ソフトバンクG劣後FR	4.7500	50,000	50,685	2058/04/26
	2 東京建物劣FR	2.1500	300,000	296,244	2059/03/15
	4 日本製鉄劣後FR	1.5340	1,100,000	1,065,637	2059/06/13
	3 東海カーボン 劣FR	2.1180	300,000	293,820	2059/07/03
	3 住友化学 劣FR	3.3000	900,000	915,156	2059/09/12
	2芙蓉総合リース劣FR	1.9200	500,000	488,569	2059/09/18
	4 東京センチユリー劣FR	1.9290	2,000,000	1,956,648	2059/12/10
	7 ヒユーリツク劣後FR	2.1020	2,000,000	1,956,094	2060/03/06
	2 野村不動産劣FR	1.4800	100,000	94,478	2060/03/12
	5 オリツクス 劣後FR	2.0110	1,700,000	1,657,962	2060/03/18
	2 ニプロ 劣後FR	3.0670	400,000	395,924	2060/07/25
	7 ソフトバンクG劣後FR	4.5560	2,400,000	2,382,451	2060/09/03
	1 ゼンシヨーHD劣後FR	2.9330	600,000	588,022	2060/09/10
	6 楽天 劣後FR	3.0000	900,000	848,992	2060/11/04
	2 東急不動産劣FR	1.2400	500,000	465,000	2060/12/17
	3 東京建物劣FR	1.1300	500,000	457,809	2061/02/10
	4 東海カーボン 劣FR	2.9810	2,400,000	2,378,868	2061/03/25
	2 JFEHD 劣後FR	2.9400	1,600,000	1,605,027	2061/06/11
	2 三菱HC 劣後FR	3.0130	1,000,000	1,003,854	2061/10/03
	4 東急不動産劣FR	2.7530	1,800,000	1,749,186	2062/12/15
	3 JFEHD 劣後FR	3.3720	400,000	401,589	2063/06/11
	5A富国生命劣後FR	1.0700	1,100,000	990,048	2080/12/16
	3 関西電力劣後FR	1.2590	1,300,000	1,174,676	2082/03/20
	5 ENEOS HD 劣FR	2.1950	1,000,000	917,338	2083/09/20
	2 武田薬品劣後FR	1.9340	3,500,000	3,424,582	2084/06/25
	2 商工中金劣後FR	2.1620	600,000	590,045	永久債
	3 商工中金劣後FR	2.5200	1,800,000	1,764,367	永久債
	1 住友生命4劣ローン	1.8840	800,000	785,120	永久債
	1 楽天G劣後FR	4.6910	600,000	603,330	永久債
	4 DMG森精機劣FR	0.9000	800,000	797,707	永久債
	6 DMG森精機劣FR	3.6320	300,000	300,584	永久債
	21 三菱UFJFG劣FR	1.9120	600,000	589,488	永久債
	25 三菱UFJFG劣FR	2.0800	900,000	883,719	永久債
	27 三菱UFJFG劣FR	2.2370	2,000,000	1,962,632	永久債
	29 三菱UFJFG劣FR	2.9190	3,200,000	3,199,715	永久債
	6 三井住友トラ劣FR	1.3900	300,000	292,064	永久債
	7 三井住友トラ劣FR	2.0560	300,000	293,440	永久債
	9 三井住友トラ劣FR	2.2740	700,000	685,024	永久債
	22三井住友FG劣FR	2.2540	600,000	590,229	永久債
	13三井住友FG劣FR	1.8890	500,000	494,657	永久債
	15三井住友FG劣FR	1.8440	1,000,000	982,435	永久債
	24三井住友FG劣FR	2.5000	1,700,000	1,666,991	永久債
	26三井住友FG劣FR	3.0430	2,800,000	2,806,451	永久債
	1 群馬銀行劣後FR	2.2440	800,000	785,049	永久債
	15みずほFG劣後FR	1.7850	500,000	493,058	永久債
	17みずほFG劣後FR	1.9660	1,000,000	984,314	永久債
	21みずほFG劣後FR	2.1640	2,000,000	1,955,862	永久債
	25みずほFG劣後FR	2.7410	3,000,000	2,967,687	永久債
	4 野村HD劣後FR	2.4370	500,000	490,065	永久債
	6 野村HD劣後FR	3.0950	700,000	654,048	永久債
	7 野村HD劣後FR	2.8550	1,200,000	1,185,218	永久債
	8 野村HD劣後FR	3.1650	1,000,000	978,915	永久債
	2 第一生命劣後FR	1.0000	500,000	476,299	永久債
	3 第一生命劣後FR	1.1240	500,000	460,753	永久債
	1 日本航空劣後FR	3.2180	4,000,000	4,004,920	永久債
種別小計 銘柄数	100銘柄				
種別小計 金額			104,950,000	101,963,076	
合計 銘柄数	167銘柄				
合計 金額			182,165,490	165,295,239	

（注）単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末 買建額	当期末 売建額
		百万円	百万円
国内	長期国債	8,978	－

（注）単位未満は切捨て。

(4) オプションの銘柄別期末残高

銘柄別			コール プット別	当期末 買建額	当期末 売建額
				百万円	百万円
国内	債券	長期国債	コール	－	3
			プット	－	0

（注）単位未満は切捨て。

(5) スワップ及び先渡取引残高

2026年6月15日現在

種類	取引契約残高 当期末想定元本額
	百万円
クレジット・デフォルト・スワップ	5,000

（注）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年6月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	165,295,239	96.2
コール・ローン等、その他	6,592,319	3.8
投資信託財産総額	171,887,559	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項　　目	当　期　末
(A) 資産	**171,887,559,589円**
コール・ローン等	5,459,854,103
公社債(評価額)	165,295,239,717
未収入金	124,627,231
未収利息	780,163,004
前払費用	103,855,917
差入委託証拠金	123,819,617
(B) 負債	**117,650,000**
コール・オプション(売)	3,000,000
プット・オプション(売)	500,000
受入担保金	114,000,000
その他未払費用	150,000
(C) 純資産総額(A－B)	**171,769,909,589**
元本	172,267,020,871
次期繰越損益金	△　497,111,282
(D) 受益権総口数	**172,267,020,871口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,971円**

＊期首における元本額は143,395,608,294円、当作成期間中における追加設定元本額は36,543,928,817円、同解約元本額は7,672,516,240円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）　168,679,356,664円
ｉＦｒｅｅ　年金バランス　3,587,664,207円
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,971円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は497,111,282円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項　　目	当　期
(A) 配当等収益	**3,049,082,063円**
受取利息	3,058,609,242
支払利息	△　9,527,179
(B) 有価証券売買損益	**△8,705,666,950**
売買益	801,084,987
売買損	△9,506,751,937
(C) 先物取引等損益	**△　167,305,775**
取引益	225,514,033
取引損	△　392,819,808
(D) その他費用	**△　746,961**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**△5,824,637,623**
(F) 前期繰越損益金	**4,984,898,674**
(G) 解約差損益金	**△　39,320,737**
(H) 追加信託差損益金	**381,948,404**
(Ｉ) 合計(E＋F＋G＋H)	**△　497,111,282**
次期繰越損益金(Ｉ)	**△　497,111,282**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ総合指数の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）
第12期

（決算日　2026年６月15日）
（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（設定日：2014年11月14日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ネオ・ヘッジ付債券マザーファンドの受益証券
	ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	先進国通貨建て債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇TUZ0215020260615◇

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」は、このたび決算を行ないました。

ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<2150>

最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）		公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期末(2022年6月15日)	9,832	0	△14.8	9,789	△13.5	98.8	△ 6.7	75,975
9期末(2023年6月15日)	9,551	0	△ 2.9	9,377	△ 4.2	98.2	－	31,620
10期末(2024年6月17日)	9,328	0	△ 2.3	9,190	△ 2.0	96.9	11.0	42,271
11期末(2025年6月16日)	9,269	0	△ 0.6	9,133	△ 0.6	96.8	△ 1.4	31,367
12期末(2026年6月15日)	9,303	0	0.4	9,098	△ 0.4	98.8	13.3	29,077

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注６）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債）を除きます。
（注７）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について

（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

■基準価額・騰落率

期　首：9,269円
期　末：9,303円（分配金0円）
騰落率：0.4％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

為替ヘッジコストがマイナス要因となった一方で、投資している債券からの利息収入などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

年　月　日	基準価額		ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2025年６月16日	9,269	－	9,133	－	96.8	△ 1.4
６月末	9,310	0.4	9,161	0.3	97.7	1.1
７月末	9,270	0.0	9,117	△0.2	98.0	△ 2.3
８月末	9,309	0.4	9,139	0.1	97.3	△ 2.2
９月末	9,331	0.7	9,162	0.3	102.1	△ 4.7
10月末	9,409	1.5	9,219	0.9	102.3	△ 4.6
11月末	9,429	1.7	9,228	1.0	101.3	△ 1.0
12月末	9,373	1.1	9,175	0.5	101.9	△ 4.1
2026年１月末	9,384	1.2	9,172	0.4	97.9	△ 4.9
２月末	9,489	2.4	9,267	1.5	99.0	10.6
３月末	9,248	△0.2	9,074	△0.6	99.2	2.9
４月末	9,263	△0.1	9,062	△0.8	99.5	4.5
５月末	9,312	0.5	9,107	△0.3	98.2	13.3
(期末)2026年６月15日	9,303	0.4	9,098	△0.4	98.8	13.3

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について　(2025.6.17～2026.6.15)

■海外債券市況

海外債券市場において、投資対象国の金利はまちまちの展開となりました。

米国債券市場では、当作成期首より、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の一部高官による発言などを受けて利下げ再開への期待が高まり、金利は低下（債券価格は上昇）しました。2025年夏場以降も、雇用統計の結果などから労働市場の悪化懸念を受け、金利は低下基調となりました。その後は、ＦＲＢが３会合連続で利下げを実施する中、金利はレンジ内での推移となりました。2026年に入ると、底堅い経済指標を受けた利下げ観測の後退や、日本の財政悪化懸念による長期・超長期の金利上昇（債券価格は下落）の影響などが、金利の上昇圧力となりました。２月は、雇用関連の軟調さを背景に、さらなる経済指標の鈍化への懸念などが、金利の低下圧力となりました。３月は、イラン情勢の緊迫化を受けたインフレ懸念等を背景に、金利は上昇しました。当作成期末にかけては、米国とイランの協議進展への期待などが金利の低下圧力となり、神経質な相場展開となりました。こうした米国金利の動きなどを受け、主要国の金利もおおむね同様な展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて　(2025.6.17～2026.6.15)

■当ファンド

「ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

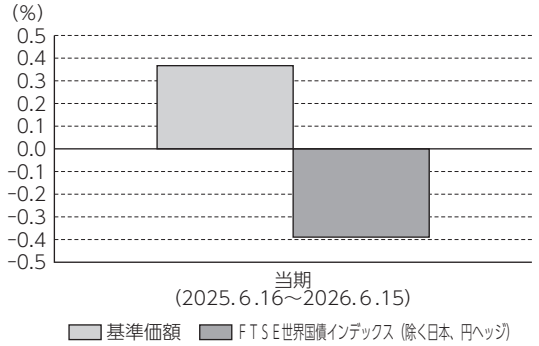
組み入れる債券（国債を除く）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は先進国の海外債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期は、運用効率等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項　目		当　期 2025年６月17日～2026年６月15日
当期分配金（税込み）	**（円）**	**－**
対基準価額比率	（%）	－
当期の収益	（円）	－
当期の収益以外	（円）	－
翌期繰越分配対象額	（円）	2,646

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

■当ファンド

「ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

１万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025.6.17～2026.6.15) 金額	比率	項目の概要
信託報酬	44円	0.472%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は9,338円です。**
（投信会社）	(41)	(0.439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(1)	(0.011)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.020	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(2)	(0.020)	
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0.018	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	48	0.510	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	5,255,922	5,152,157	7,845,375	7,734,710

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	32,016,668	29,427,215	28,935,781

（注）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年６月15日現在

項目	当期末 評価額	比率
	千円	%
ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	28,935,781	99.3
コール・ローン等、その他	208,458	0.7
投資信託財産総額	29,144,240	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、６月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝160.18円、１カナダ・ドル＝114.69円、１オーストラリア・ドル＝113.28円、１シンガポール・ドル＝125.02円、１イギリス・ポンド＝215.46円、１デンマーク・クローネ＝24.86円、１スウェーデン・クローネ＝17.09円、１メキシコ・ペソ＝9.324円、１オフショア人民元＝23.692円、１ポーランド・ズロチ＝43.792円、１ユーロ＝185.82円です。
（注３）ネオ・ヘッジ付債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（25,828,956千円）の投資信託財産総額（40,737,441千円）に対する比率は、63.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**29,144,240,255円**
コール・ローン等	208,458,785
ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド(評価額)	28,935,781,470
(B) 負債	**66,317,072**
未払信託報酬	65,208,017
その他未払費用	1,109,055
(C) 純資産総額(A－B)	**29,077,923,183**
元本	31,255,942,033
次期繰越損益金	△ 2,178,018,850
(D) 受益権総口数	**31,255,942,033口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,303円**

＊期首における元本額は33,842,350,730円、当作成期間中における追加設定元本額は5,631,736,101円、同解約元本額は8,218,144,798円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,303円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,178,018,850円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,056,978円**
受取利息	1,056,978
(B) 有価証券売買損益	**223,046,529**
売買益	297,557,584
売買損	△ 74,511,055
(C) 信託報酬等	**△ 138,173,861**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**85,929,646**
(E) 前期繰越損益金	**△2,301,786,680**
(F) 追加信託差損益金	**37,838,184**
(配当等相当額)	(5,472,518,550)
(売買損益相当額)	(△5,434,680,366)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△2,178,018,850**
次期繰越損益金(G)	**△2,178,018,850**
追加信託差損益金	37,838,184
(配当等相当額)	(5,472,518,550)
(売買損益相当額)	(△5,434,680,366)
分配準備積立金	2,799,617,074
繰越損益金	△5,015,474,108

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	当　　期
(a) 経費控除後の配当等収益	827,649,656円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	5,472,518,550
(d) 分配準備積立金	1,971,967,418
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	8,272,135,624
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	8,272,135,624
(h) 受益権総口数	31,255,942,033口

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

運用報告書　第12期（決算日　2026年６月15日）

（作成対象期間　2025年６月17日～2026年６月15日）

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

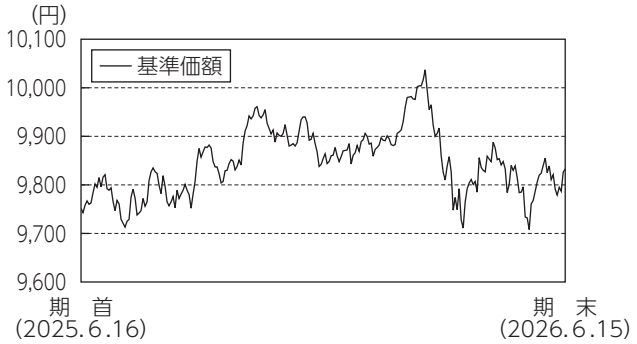
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国通貨建て債券
株式組入制限	純資産総額の10％以下とします。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2025年６月16日	9,751	－	9,133	－	97.3	△ 1.5
６月末	9,796	0.5	9,161	0.3	98.2	1.1
７月末	9,756	0.1	9,117	△0.2	98.5	△ 2.3
８月末	9,801	0.5	9,139	0.1	97.8	△ 2.3
９月末	9,829	0.8	9,162	0.3	102.6	△ 4.7
10月末	9,916	1.7	9,219	0.9	102.8	△ 4.7
11月末	9,940	1.9	9,228	1.0	101.8	△ 1.0
12月末	9,885	1.4	9,175	0.5	102.4	△ 4.2
2026年１月末	9,901	1.5	9,172	0.4	98.3	△ 4.9
２月末	10,016	2.7	9,267	1.5	99.5	10.7
３月末	9,765	0.1	9,074	△0.6	99.7	2.9
４月末	9,784	0.3	9,062	△0.8	99.9	4.6
５月末	9,840	0.9	9,107	△0.3	98.7	13.4
(期末)2026年６月15日	9,833	0.8	9,098	△0.4	99.2	13.3

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債）を除きます。
（注６）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,751円　期末：9,833円　騰落率：0.8％

【基準価額の主な変動要因】

為替ヘッジコストがマイナス要因となった一方で、投資している債券からの利息収入などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市場において、投資対象国の金利はまちまちの展開となりました。

米国債券市場では、当作成期首より、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）の一部高官による発言などを受けて利下げ再開への期待が高まり、金利は低下（債券価格は上昇）しました。2025年夏場以降も、雇用統計の結果などから労働市場の悪化懸念を受け、金利は低下基調となりました。その後は、ＦＲＢが３会合連続で利下げを実施する中、金利はレンジ内での推移となりました。2026年に入ると、底堅い経済指標を受けた利下げ観測の後退や、日本の財政悪化懸念による長期・超長期の金利上昇（債券価格は下落）の影響などが、金利の上昇圧力となりました。２月は、雇用関連の軟調さを背景に、さらなる経済指標の鈍化への懸念などが、金利の低下圧力となりました。３月は、イラン情勢の緊迫化を受けたインフレ懸念等を背景に、金利は上昇しました。当作成期末にかけては、米国とイランの協議進展への期待などが金利の低下圧力となり、神経質な相場展開となりました。こうした米国金利の動きなどを受け、主要国の金利もおおむね同様な展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

組み入れる債券（国債を除く）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は先進国の海外債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

■１万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	2円
（先物・オプション）	(2)
有価証券取引税	－
その他費用	1
（保管費用）	(1)
（その他）	(0)
合計	3

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■売買および取引の状況

(1) 公　社　債

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 33,118	千アメリカ・ドル 49,431 (　－)
		特殊債券	426,183	411,475 (　－)
		社債券	2,871	15,570 (　1,000)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 9,409	千オーストラリア・ドル 9,401 (　－)
		特殊債券	1,513	－ (　－)
		社債券	－	1,985 (　2,000)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 2,095	千イギリス・ポンド 780 (　－)
		社債券	945	－ (　2,515)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 12,444	千メキシコ・ペソ 9,060 (　－)
	中国	国債証券	千オフショア人民元 39,862	千オフショア人民元 53,714 (　－)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 3,795 (　－)
	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 6,150	千ユーロ 8,018 (　－)
	ユーロ (スペイン)	国債証券	千ユーロ 18,757	千ユーロ 20,519 (　－)
	ユーロ (イタリア)	国債証券	千ユーロ 6,126	千ユーロ 7,006 (　－)
	ユーロ (オーストリア)	国債証券	千ユーロ 22,066	千ユーロ 33,644 (　－)
	ユーロ (その他)	国債証券	千ユーロ 4,966	千ユーロ － (　－)
		地方債証券	5,627	1,483 (　－)
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	国債証券	千ユーロ 58,066	千ユーロ 72,985 (　－)
		地方債証券	5,627	1,483 (　－)

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
（注４）単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	債券先物取引	百万円 26,343	百万円 24,130	百万円 19,452	百万円 21,883

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

(3) オプションの種類別取引状況

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

種類別		コール・プット別	買建				売建			
			新規買付額	決済額	権利行使	権利放棄	新規売付額	決済額	権利被行使	義務消滅
外国	債券先物オプション取引	コール	百万円 53	百万円 4	百万円 20	百万円 20	百万円 91	百万円 5	百万円 －	百万円 88
		プット	93	17	34	28	85	16	－	70

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2025年６月17日から2026年６月15日まで）

当期 買付 銘柄	金額	当期 売付 銘柄	金額
	千円		千円
CORP ANDINA DE FOMENTO（国際機関） 5% 2030/1/22	1,369,736	AUSTRIA GOVERNMENT BOND（オーストリア） 2.9% 2034/2/20	3,675,661
AUSTRIA GOVERNMENT BOND（オーストリア） 3.2% 2039/7/15	1,249,711	SPANISH GOVERNMENT BOND（スペイン） 4.7% 2041/7/30	1,759,857
Mexico Government International Bond（メキシコ） 2.659% 2031/5/24	1,248,629	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 4.5% 2033/11/15	1,708,922
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 3.625% 2030/3/31	1,160,760	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 4.25% 2029/2/28	1,509,063
GINNIE MAE II 2.0 0526 TBA TBA（アメリカ） 2% 2056/5/1	1,130,273	GINNIE MAE II 2.0 04/26 TBA（アメリカ） 2% 2056/4/1	1,130,699
GINNIE MAE II 2.0 04/26 TBA（アメリカ） 2% 2056/4/1	1,126,254	GINNIE MAE II 2.0 03/26 TBA（アメリカ） 2% 2056/3/1	1,126,148
GINNIE MAE II 2.50 0526 TBA TBA（アメリカ） 2.5% 2056/5/1	1,110,700	GINNIE MAE II 2.50 04/26 TBA（アメリカ） 2.5% 2056/4/1	1,111,151
GINNIE MAE II 2.00000 12/25 TBA（アメリカ） 2% 2055/12/1	1,110,225	GINNIE MAE II 2.00000 11/25 TBA（アメリカ） 2% 2055/11/1	1,110,225
GINNIE MAE II 2.0 0626 TBA TBA（アメリカ） 2% 2056/6/1	1,109,889	GINNIE MAE II 2.0 0526 TBA TBA（アメリカ） 2% 2056/5/1	1,110,207
GINNIE MAE II 2.0 0726 TBA TBA（アメリカ） 2% 2056/7/1	1,108,795	GINNIE MAE II 2.0 0626 TBA TBA（アメリカ） 2% 2056/6/1	1,109,593

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 当期末 区分	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率 5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 114,750	千アメリカ・ドル 107,505	千円 17,220,211	% 57.4	% －	% 32.6	% 21.6	% 3.2
カナダ	千カナダ・ドル 1,000	千カナダ・ドル 758	86,978	0.3	－	0.3	－	－
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 8,000	千オーストラリア・ドル 7,323	千円 829,631	% 2.8	% －	% 1.3	% 1.5	% －
イギリス	千イギリス・ポンド 3,850	千イギリス・ポンド 3,516	757,749	2.5	－	1.8	0.7	－
メキシコ	千メキシコ・ペソ 23,600	千メキシコ・ペソ 22,969	214,179	0.7	－	－	0.7	0.0
中国	千オフショア人民元 61,600	千オフショア人民元 62,782	1,487,462	5.0	－	5.0	－	－
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 2,000	千ポーランド・ズロチ 1,724	75,524	0.3	－	－	0.3	－
ユーロ (フランス)	千ユーロ 1,000	千ユーロ 971	180,440	0.6	－	0.6	－	－
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 13,800	千ユーロ 13,732	2,551,747	8.5	－	7.6	0.9	－
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 19,700	千ユーロ 20,258	3,764,383	12.5	－	7.7	4.9	－
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 3,000	千ユーロ 2,920	542,598	1.8	－	1.8	－	－
ユーロ (その他)	千ユーロ 11,300	千ユーロ 11,079	2,058,702	6.9	－	1.8	5.0	－
ユーロ (小計)	48,800	48,960	9,097,871	30.3	－	19.5	10.8	－
合計	－	－	29,769,608	99.2	－	60.5	35.5	3.2

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分		銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.2500	3,500	2,094	335,531	2052/02/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.6250	2,100	2,059	329,949	2030/03/31
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.8750	3,200	2,816	451,143	2043/05/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	3,000	2,607	417,627	2053/08/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	3,800	3,832	613,961	2033/11/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.3750	250	250	40,167	2026/12/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	2,000	2,002	320,830	2027/02/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	900	902	144,620	2029/02/28
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.3750	4,000	3,995	640,015	2034/05/15
		UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.8750	2,000	1,970	315,701	2031/04/30
		Mexico Government International Bond	国債証券	2.6590	8,800	7,797	1,249,032	2031/05/24
		GINNIE MAE II 2.0 0726 TBA TBA	特殊債券	2.0000	8,500	6,962	1,115,283	2056/07/01
		GINNIE MAE II 3.0 0726 TBA TBA	特殊債券	3.0000	4,000	3,553	569,228	2056/07/01
		GINNIE MAE II 3.50 0726 TBA TBA	特殊債券	3.5000	4,500	4,036	646,559	2056/07/01
		GINNIE MAE II 5.50 0726 TBA TBA	特殊債券	5.5000	6,000	6,020	964,405	2056/07/01
		GINNIE MAE II 2.50 0726 TBA TBA	特殊債券	2.5000	8,000	6,836	1,095,118	2056/07/01
		GINNIE MAE II 4.0 0726 TBA TBA	特殊債券	4.0000	2,000	1,854	297,031	2056/07/01
		GINNIE MAE II 4.50 0726 TBA TBA	特殊債券	4.5000	2,000	1,918	307,244	2056/07/01
		GINNIE MAE II 5.0 0726 TBA TBA	特殊債券	5.0000	2,000	1,970	315,602	2056/07/01
		CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	5.0000	8,500	8,655	1,386,391	2030/01/22
		CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	5.0000	4,000	4,067	651,516	2029/01/24
		TORONTO-DOMINION BANK/THE	社債券	2.4500	1,000	885	141,784	2032/01/12
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社債券	5.5000	2,000	2,040	326,770	2028/06/15
		PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	社債券	3.3750	1,000	966	154,765	2029/08/15
		AMERICAN EXPRESS CO	社債券	5.2820	400	405	65,015	2029/07/27
		MIZUHO FINANCIAL GROUP INC	社債券	4.2540	2,000	1,985	318,047	2029/09/11
		SUMITOMO MITSUI FINANCE & LEASING CO LTD	社債券	5.1090	2,600	2,621	419,970	2029/01/23
		MITSUBISHI UFJ FINANCIAL GROUP INC	社債券	2.3090	4,000	3,526	564,865	2032/07/20
		SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP INC	社債券	5.4240	4,000	4,096	656,110	2031/07/09
		HSBC HOLDINGS PLC	社債券	4.5830	1,000	997	159,774	2029/06/19
		HSBC HOLDINGS PLC	社債券	5.5460	2,000	2,038	326,581	2030/03/04
		ABBVIE INC	社債券	5.4000	2,000	1,922	307,894	2054/03/15
		CITIGROUP INC	社債券	3.2000	500	498	79,810	2026/10/21
		BANK OF AMERICA CORP.	社債券	3.5930	3,000	2,972	476,099	2028/07/21
		MORGAN STANLEY	社債券	4.2100	2,000	1,996	319,776	2028/04/20
		CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE/CANAD	社債券	6.0920	2,000	2,129	341,052	2033/10/03
		BPCE SA	社債券	3.3750	200	199	31,934	2026/12/02
		BANCO SANTANDER SA	社債券	5.5880	1,000	1,020	163,455	2028/08/08
		BANCO SANTANDER SA	社債券	4.3790	1,000	995	159,537	2028/04/12
通貨小計	銘柄数	39銘柄						
	金額				114,750	107,505	17,220,211	
					千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ		BRITISH COLUMBIA	地方債証券	2.9500	1,000	758	86,978	2050/06/18
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,000	758	86,978	
					千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
オーストラリア		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.0000	2,000	1,506	170,624	2035/09/17
		JPMorgan Chase & Co	社債券	4.2150	2,000	1,960	222,076	2029/05/22
		Credit Agricole SA	社債券	4.2000	2,000	1,899	215,150	2034/05/29
		Societe Generale SA	社債券	4.7000	1,000	978	110,792	2028/09/20
		AusNet Services Holdings Pty Ltd	社債券	4.2000	1,000	979	110,987	2028/08/21
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				8,000	7,323	829,631	
					千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
イギリス		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	3.7500	1,000	745	160,711	2053/10/22
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.2500	350	339	73,069	2034/07/31
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.1250	1,300	1,267	273,045	2033/03/07
		Aegon NV	社債券	6.6250	200	213	46,022	2039/12/16
		GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社債券	3.1250	1,000	950	204,900	2029/07/25
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				3,850	3,516	757,749	
					千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	7.5000	1,000	1,005	9,375	2027/06/03
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	22,600	21,963	204,803	2031/05/29
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				23,600	22,969	214,179	

ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

当期末								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
				%	千オフショア人民元	千オフショア人民元	千円	
中国		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.4900	13,000	13,621	322,728	2044/05/25
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.3300	25,900	26,541	628,829	2044/08/15
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	1.6700	22,700	22,619	535,905	2035/05/25
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				61,600	62,782	1,487,462	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	1.2500	2,000	1,724	75,524	2030/10/25
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				2,000	1,724	75,524	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（フランス）		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2000	1,000	971	180,440	2035/05/25
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,000	971	180,440	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（スペイン）		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.4500	2,200	2,075	385,735	2043/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5500	7,000	7,166	1,331,684	2033/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7000	1,500	1,495	277,807	2030/01/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	3,100	2,994	556,519	2041/01/31
国小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				13,800	13,732	2,551,747	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（イタリア）		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	0.6000	500	440	81,867	2031/08/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.4500	1,000	1,028	191,182	2043/09/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7000	6,300	6,460	1,200,424	2030/06/15
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.3500	8,100	8,572	1,593,027	2033/11/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.6500	400	398	74,128	2028/06/15
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8500	1,000	989	183,818	2031/02/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.1500	2,400	2,367	439,934	2033/03/15
国小計	銘柄数	7銘柄						
	金額				19,700	20,258	3,764,383	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（オーストリア）		AUSTRIA GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2000	3,000	2,920	542,598	2039/07/15
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				3,000	2,920	542,598	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（その他）		MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.5000	5,000	4,955	920,914	2029/09/19
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	0.0100	1,300	1,141	212,034	2030/11/25
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.2500	3,000	2,975	552,916	2035/07/03
		ASAHI GROUP HOLDINGS LTD	社債券	3.3840	2,000	2,006	372,836	2029/04/16
国小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				11,300	11,079	2,058,702	
通貨小計	銘柄数	17銘柄						
	金額				48,800	48,960	9,097,871	
合計	銘柄数	73銘柄						
	金額						29,769,608	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末 買建額	当期末 売建額
		百万円	百万円
外国	AUST 10Y BOND FUT(オーストラリア)	－	1,111
	AUST 3YR BOND FUT(オーストラリア)	3,666	－
	LONG GILT FUTURE(イギリス)	380	－
	EURO-BOBL FUTURE(ドイツ)	1,065	－

（注１）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）単位未満は切捨て。

(4) オプションの銘柄別期末残高

銘柄別			コール プット別	当期末 買建額	当期末 売建額
				百万円	百万円
外国	債券	US 10YR FUT OPT(アメリカ)	コール	1	0
			プット	－	2
		US BOND FUT OPT(アメリカ)	コール	－	－
			プット	－	0
		EURO-BUND OPT(ドイツ)	コール	－	0
			プット	－	1
		EURO-BOBL OPT(ドイツ)	コール	－	－
			プット	－	2

（注１）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年６月15日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	29,769,608	73.1
コール・ローン等、その他	10,967,833	26.9
投資信託財産総額	40,737,441	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、６月15日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝160.18円、１カナダ・ドル＝114.69円、１オーストラリア・ドル＝113.28円、１シンガポール・ドル＝125.02円、１イギリス・ポンド＝215.46円、１デンマーク・クローネ＝24.86円、１スウェーデン・クローネ＝17.09円、１メキシコ・ペソ＝9.324円、１オフショア人民元＝23.692円、１ポーランド・ズロチ＝43.792円、１ユーロ＝185.82円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（25,828,956千円）の投資信託財産総額（40,737,441千円）に対する比率は、63.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年６月15日現在

項目	当期末
(A) 資産	**66,072,468,646円**
コール・ローン等	4,668,720,040
公社債(評価額)	29,769,608,099
コール・オプション(買)	1,626,868
未収入金	30,668,276,844
未収利息	266,611,559
前払費用	56,553,938
差入委託証拠金	641,071,298
(B) 負債	**36,076,745,821**
コール・オプション(売)	968,934
プット・オプション(売)	6,262,006
未払金	36,069,157,881
未払解約金	357,000
(C) 純資産総額(A－B)	**29,995,722,825**
元本	30,503,641,354
次期繰越損益金	△ 507,918,529
(D) 受益権総口数	**30,503,641,354口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,833円**

＊期首における元本額は32,947,365,423円、当作成期間中における追加設定元本額は5,409,695,768円、同解約元本額は7,853,419,837円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ネオ・ヘッジ付債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）	29,427,215,977円
四国アライアンス　地域創生ファンド（年１回決算型）	925,033,311円
四国アライアンス　地域創生ファンド（年２回決算型）	151,392,066円

＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,833円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は507,918,529円です。

■損益の状況

当期　自2025年６月17日　至2026年６月15日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,031,822,359円**
受取利息	1,016,115,413
その他収益金	15,706,946
(B) 有価証券売買損益	**△ 835,868,246**
売買益	4,385,210,521
売買損	△5,221,078,767
(C) 先物取引等損益	**115,191,209**
取引益	436,266,320
取引損	△ 321,075,111
(D) その他費用	**△ 3,238,355**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**307,906,967**
(F) 前期繰越損益金	**△ 820,156,631**
(G) 解約差損益金	**110,796,539**
(H) 追加信託差損益金	**△ 106,465,404**
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	**△ 507,918,529**
次期繰越損益金(I)	**△ 507,918,529**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

FRANKLIN TEMPLETON

ブランディワイン外国債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）

第12期　決算日　2026年３月16日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2014年３月10日設定）	
運用方針	主に日本を除く世界の公社債に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「ブランディワイン外国債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	ブランディワイン外国債券マザーファンド	主に日本を除く世界の公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 為替予約の利用及びデリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。	
分配方針	決算日（原則として毎年３月15日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「ブランディワイン外国債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）」は、2026年３月16日に第12期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
お問合わせ先
TEL 03-5219-5947
（受付時間　営業日の9:00～17:00）
https://www.franklintempleton.co.jp

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	基準価額 税込み分配金	基準価額 期中騰落率	債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	円	%	%	%	百万円
８期(2022年３月15日)	12,775	0	△ 0.2	91.1	－	11,637
９期(2023年３月15日)	13,424	0	5.1	95.6	－	15,062
10期(2024年３月15日)	15,127	0	12.7	97.3	－	22,972
11期(2025年３月17日)	15,435	0	2.0	95.9	－	23,853
12期(2026年３月16日)	17,864	0	15.7	96.7	－	29,482

（注）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
（注）債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
（注）市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

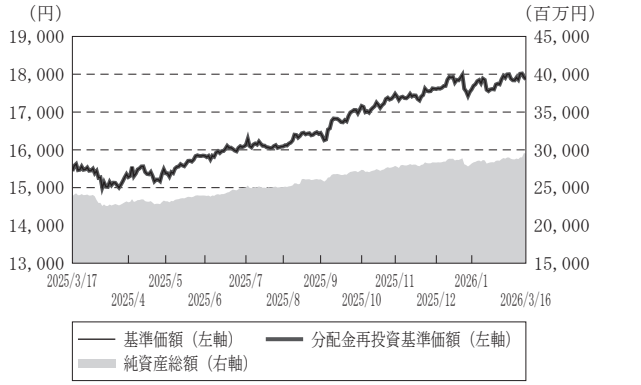
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額 騰落率	債券組入比率	債券先物比率
	円	%	%	%
（期首）2025年３月17日	15,435	－	95.9	－
３月末	15,444	0.1	96.1	－
４月末	15,277	△ 1.0	94.2	－
５月末	15,377	△ 0.4	98.2	－
６月末	15,837	2.6	96.6	－
７月末	16,126	4.5	96.8	－
８月末	16,086	4.2	97.7	－
９月末	16,444	6.5	97.4	－
10月末	17,158	11.2	97.0	－
11月末	17,479	13.2	97.1	－
12月末	17,606	14.1	96.6	－
2026年１月末	17,598	14.0	96.1	－
２月末	17,903	16.0	98.1	－
（期末）2026年３月16日	17,864	15.7	96.7	－

（注）騰落率は期首比です。
（注）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
（注）債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移　（2025年３月18日～2026年３月16日）



期　首：15,435円
期　末：17,864円（既払分配金（税込み）：0円）
騰落率：　15.7％（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2025年３月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）は、プラスとなりました。
公社債利金を手堅く確保したことに加え、為替損益もプラスとなりました。一方、公社債損益はマイナスとなりました。

投資環境　（2025年３月18日～2026年３月16日）

当期の米国債券市場では、利回りは前期末比で概ね横ばいとなりました。
期の前半は、トランプ米大統領が発表した貿易相手国への関税措置を受け、貿易摩擦の激化や世界的な景気後退を巡る懸念が強まり、利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は、市場予想を上回る米雇用統計を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ期待が後退したほか、米中による相互関税の一時的な引き下げ合意を背景に、国債などの安全資産からリスク資産へ資金のシフトが進み、利回りは上昇（価格は下落）しました。
期の半ばは、2025年８月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を下回り、過去分も下方修正されたことを受けて、雇用の急速な悪化懸念が強まったため、利回りは低下しました。また、トランプ米大統領による対中関税の大幅な引き上げ措置の発表を受け、米中貿易摩擦を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの低下要因となりました。

期の後半は、米政権の通商政策を巡る不透明感に加え、米国とイランの緊張の高まりや人工知能（AI）を巡る既存産業への影響懸念を背景に、安全資産とされる国債への需要が強まり、利回りは一段と低下する局面がありました。しかし、期末にかけては、イラン情勢の悪化を背景に原油価格の高騰が続くなか、インフレ再燃への懸念が高まり、FRBの利下げ観測が後退したことから、利回りは上昇しました。

当期の欧州債券市場では、利回りが上昇しました。

期の前半は、欧州中央銀行（ECB）が2025年４月の理事会で利下げを実施したほか、米国の関税措置によるユーロ圏経済への影響懸念から追加利下げ期待が高まり、利回りは低下しました。その後は、米中による相互関税の一時的な引き下げ合意を背景に、リスク資産へ資金がシフトしたことや、英国の財政悪化懸念により同国の債券利回りが上昇したことが、ドイツの利回りの上昇要因となりました。

期の半ばは、フランスでの予算案の閣議決定を受けて政治情勢の安定や財政悪化懸念の後退が意識され、同国の債券利回りが低下したことから、ドイツの利回りも一時低下しました。また、トランプ米大統領による対中関税の大幅な引き上げ措置の発表を受け、米中貿易摩擦を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの低下要因となりました。

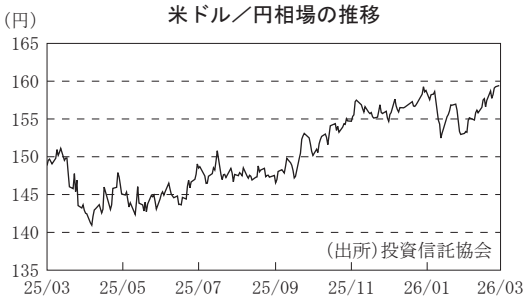
期の後半は、ドイツ政府による国債発行増を伴う財政運営への警戒感を受けて、利回りは上昇しました。その後は、米政権の通商政策を巡る不透明感に加え、米国とイランの緊張の高まりやAIを巡る既存産業への影響懸念を背景に、安全資産とされる国債への需要が強まり、利回りは一時低下しました。しかし、期末にかけては、イラン情勢の悪化を背景に原油価格の上昇が続くなか、インフレ再燃への懸念が高まり、ECBの利下げ観測が後退したことから、ドイツの利回りは上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全資産とされる日本円が対米ドルで上昇しました。その後は、米国と中国の貿易協議開催発表や、米国と英国の二国間貿易協定合意の報道を受け、市場のリスク警戒感が和らぎ、米ドル高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、米ドル高・円安が進みました。また、2025年10月の日米の各中央銀行会合において、パウエルFRB議長が追加利下げをけん制する姿勢を示した一方、日銀の植田総裁からは追加利上げに関する示唆がみられず、日米の金融政策の方向性の違いが意識されたことも、米ドル高・円安要因となりました。

期の後半は、円安基調が強まるなか、日米両国が為替介入の前段階となるレートチェックを協調的に実施したとの観測を背景に、米ドル安・円高が進む局面がありました。しかし、期末にかけては、イラン情勢の悪化を背景とした原油価格の高騰を受けて、FRBの利下げ観測が後退したことなどから、再び米ドル高・円安が優勢となりました。



当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、米国の関税措置の発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対ユーロで一時上昇しました。しかし、その後は米中による通商政策に関する電話協議開催の報道を受け、貿易摩擦の激化が回避されるとの期待が高まったほか、中東情勢の緊張緩和期待も背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり、ユーロ高・円安が進みました。

期の半ばは、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、ユーロ高・円安基調で推移しました。また、2025年10月の金融政策決定会合後の会見において、日銀の植田総裁から追加利上げに関する示唆がなく、予想よりタカ派的ではないとの見方が市場で広がったことも、ユーロ高・円安の要因となりました。

期の後半は、ドイツの利回りが上昇したほか、高市首相が衆院を解散するとの見方を受け、一段の財政出動による財政悪化懸念が高まり、ユーロ高・円安が優勢となりました。一方、当局による為替介入への警戒感の高まりを受け、ユーロ安・円高が進む場面もみられました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年３月18日～2026年３月16日）

当ファンドは、主に「ブランディワイン外国債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に日本を除く世界の公社債に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として１社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の長期格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては、高実質金利国を中心とする運用スタンスを継続しました。

分配金

（2025年３月18日～2026年３月16日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第12期 2025年３月18日～ 2026年３月16日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	8,137

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主に日本を除く世界の公社債に投資するファンドです。今後も、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○１万口当たりの費用明細

（2025年３月18日～2026年３月16日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	69	0.417	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(61)	(0.367)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(4)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(5)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	4	0.026	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(0)	(0.003)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他）	(1)	(0.004)	変動証拠金利息支払い
合計	73	0.443	
期中の平均基準価額は、16,527円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2025年３月18日～2026年３月16日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定 口数	設定 金額	解約 口数	解約 金額
	千口	千円	千口	千円
ブランディワイン外国債券マザーファンド	1,863,684	3,273,060	926,112	1,557,077

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年３月18日～2026年３月16日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

（2025年３月18日～2026年３月16日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2025年３月18日～2026年３月16日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2026年３月16日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末) 口数	当期末 口数	当期末 評価額
	千口	千口	千円
ブランディワイン外国債券マザーファンド	14,773,703	15,711,275	29,540,340

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2026年３月16日現在）

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
ブランディワイン外国債券マザーファンド	29,540,340	100.0
投資信託財産総額	29,540,340	100.0

（注）金額の単位未満は切捨て。
（注）ブランディワイン外国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（28,618,527千円）の投資信託財産総額（30,966,352千円）に対する比率は92.4％です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、３月16日における邦貨換算レートは、１米ドル＝159.43円、１メキシコペソ＝8.9371円、100コロンビアペソ＝4.3052円、１ユーロ＝182.60円、１イギリスポンド＝211.40円、100ハンガリーフォリント＝46.454円、１ポーランドズロチ＝42.7174円、１オーストラリアドル＝111.90円、１ニュージーランドドル＝92.53円、１インドルピー＝1.74円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年３月16日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	29,540,340,212
ブランディワイン外国債券マザーファンド(評価額)	29,540,340,212
(B) 負債	57,678,671
未払信託報酬	57,261,043
その他未払費用	417,628
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	29,482,661,541
元本	16,503,691,145
次期繰越損益金	12,978,970,396
(D) 受益権総口数	16,503,691,145口
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	17,864円

＜注記事項＞
元本の状況

期首元本額	15,453,825,126円
期中追加設定元本額	1,958,148,507円
期中一部解約元本額	908,282,488円

期末における１口当たりの純資産額は1.7864円です。

○損益の状況

（2025年３月18日～2026年３月16日）

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	3,868,390,374
売買益	3,932,652,215
売買損	△ 64,261,841
(B) 信託報酬等	△ 108,817,755
(C) 当期損益金（Ａ＋Ｂ）	3,759,572,619
(D) 前期繰越損益金	2,933,720,280
(E) 追加信託差損益金	6,285,677,497
（配当等相当額）	(6,724,121,921)
（売買損益相当額）	(△ 438,444,424)
(F) 計（Ｃ＋Ｄ＋Ｅ）	12,978,970,396
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金（Ｆ＋Ｇ）	12,978,970,396
追加信託差損益金	6,285,677,497
（配当等相当額）	(6,736,069,059)
（売買損益相当額）	(△ 450,391,562)
分配準備積立金	6,693,292,899

（注）損益の状況の中で(A)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
（注）損益の状況の中で(B)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注）損益の状況の中で(E)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬（販売会社に支払う手数料を除いた額）のうち、ブランディワイン外国債券マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

＜分配金の計算過程＞

決算期	当期
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,225,756,965円
(B) 有価証券売買等損益（費用控除後、繰越欠損金補填後）	1,785,601,430
(C) 収益調整金	6,736,069,059
(D) 分配準備積立金	3,681,934,504
分配対象収益額(Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ)	13,429,361,958
(１万口当たり収益分配対象額)	(8,137)
収益分配金	0
(１万口当たり収益分配金)	(0)

＜お知らせ＞

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」（以下、「投信法」）の一部改正に伴い、投信法第14条第１項に規定する事項を記載した書面（運用報告書（全体版））に記載すべき事項を電磁的方法により提供できるよう、投資信託約款に所要の変更を行いました。
デジタル化推進のもと、今回の投信法及び関連規則等の改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されております。
（変更日：2025年４月１日）

ブランディワイン外国債券マザーファンド

運用状況のご報告

第12期　決算日　2026年３月16日

（計算期間：2025年３月18日～2026年３月16日）

－　受益者のみなさまへ　－

法令・諸規則に基づき、「ブランディワイン外国債券マザーファンド」の第12期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限（2014年３月10日設定）
運用方針	１．主に日本を除く世界の公社債に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ２．外貨建資産の為替ヘッジは、原則として行いません。
主要運用対象	日本を除く世界の公社債に投資を行います。
組入制限	１．株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以内とします。 ２．外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ３．為替予約の利用及びデリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
	円	%	%	百万円
８期(2022年３月15日)	13,222	0.2	90.9	11,663
９期(2023年３月15日)	13,952	5.5	95.4	15,092
10期(2024年３月15日)	15,788	13.2	97.1	23,019
11期(2025年３月17日)	16,180	2.5	95.7	23,903
12期(2026年３月16日)	18,802	16.2	96.5	29,541

（注）市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

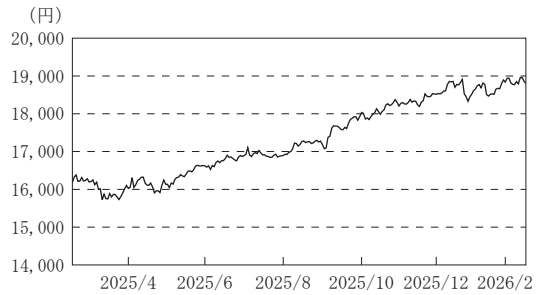
年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
	円	%	%
（期　首） 2025年３月17日	16,180	－	95.7
３月末	16,192	0.1	96.0
４月末	16,022	△ 1.0	94.1
５月末	16,132	△ 0.3	98.1
６月末	16,621	2.7	96.5
７月末	16,929	4.6	96.7
８月末	16,893	4.4	97.5
９月末	17,275	6.8	97.4
10月末	18,031	11.4	96.9
11月末	18,374	13.6	97.0
12月末	18,514	14.4	96.5
2026年１月末	18,513	14.4	96.0
２月末	18,839	16.4	98.0
（期　末） 2026年３月16日	18,802	16.2	96.5

（注）騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額の推移

（2025年３月18日～2026年３月16日）



○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）は、プラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、為替損益もプラスとなりました。一方、公社債損益はマイナスとなりました。

投資環境

当期の米国債券市場では、利回りは前期末比で概ね横ばいとなりました。

期の前半は、トランプ米大統領が発表した貿易相手国への関税措置を受け、貿易摩擦の激化や世界的な景気後退を巡る懸念が強まり、利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は、市場予想を上回る米雇用統計を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ期待が後退したほか、米中による相互関税の一時的な引き下げ合意を背景に、国債などの安全資産からリスク資産へ資金のシフトが進み、利回りは上昇（価格は下落）しました。

期の半ばは、2025年８月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を下回り、過去分も下方修正されたことを受けて、雇用の急速な悪化懸念が強まったため、利回りは低下しました。また、トランプ米大統領による対中関税の大幅な引き上げ措置の発表を受け、米中貿易摩擦を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの低下要因となりました。

期の後半は、米政権の通商政策を巡る不透明感に加え、米国とイランの緊張の高まりや人工知能（AI）を巡る既存産業への影響懸念を背景に、安全資産とされる国債への需要が強まり、利回りは一段と低下する局面がありました。しかし、期末にかけては、イラン情勢の悪化を背景に原油価格の高騰が続くなか、インフレ再燃への懸念が高まり、FRBの利下げ観測が後退したことから、利回りは上昇しました。

ブランディワイン外国債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）

当期の欧州債券市場では、利回りが上昇しました。

期の前半は、欧州中央銀行（ECB）が2025年４月の理事会で利下げを実施したほか、米国の関税措置によるユーロ圏経済への影響懸念から追加利下げ期待が高まり、利回りは低下しました。その後は、米中による相互関税の一時的な引き下げ合意を背景に、リスク資産へ資金がシフトしたことや、英国の財政悪化懸念により同国の債券利回りが上昇したことが、ドイツの利回りの上昇要因となりました。

期の半ばは、フランスでの予算案の閣議決定を受けて政治情勢の安定や財政悪化懸念の後退が意識され、同国の債券利回りが低下したことから、ドイツの利回りも一時低下しました。また、トランプ米大統領による対中関税の大幅な引き上げ措置の発表を受け、米中貿易摩擦を巡る懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まったことも、利回りの低下要因となりました。

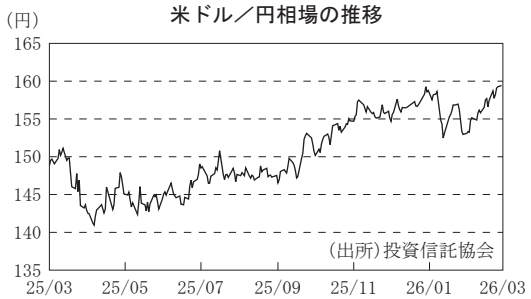
期の後半は、ドイツ政府による国債発行増を伴う財政運営への警戒感を受けて、利回りは上昇しました。その後は、米政権の通商政策を巡る不透明感に加え、米国とイランの緊張の高まりやAIを巡る既存産業への影響懸念を背景に、安全資産とされる国債への需要が強まり、利回りは一時低下しました。しかし、期末にかけては、イラン情勢の悪化を背景に原油価格の上昇が続くなか、インフレ再燃への懸念が高まり、ECBの利下げ観測が後退したことから、ドイツの利回りは上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全資産とされる日本円が対米ドルで上昇しました。その後は、米国と中国の貿易協議開催発表や、米国と英国の二国間貿易協定合意の報道を受け、市場のリスク警戒感が和らぎ、米ドル高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、米ドル高・円安が進みました。また、2025年10月の日米の各中央銀行会合において、パウエルFRB議長が追加利下げをけん制する姿勢を示した一方、日銀の植田総裁からは追加利上げに関する示唆がみられず、日米の金融政策の方向性の違いが意識されたことも、米ドル高・円安要因となりました。

期の後半は、円安基調が強まるなか、日米両国が為替介入の前段階となるレートチェックを協調的に実施したとの観測を背景に、米ドル安・円高が進む局面がありました。しかし、期末にかけては、イラン情勢の悪化を背景とした原油価格の高騰を受けて、FRBの利下げ観測が後退したことなどから、再び米ドル高・円安が優勢となりました。



当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、米国の関税措置の発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対ユーロで一時上昇しました。しかし、その後は米中による通商政策に関する電話協議開催の報道を受け、貿易摩擦の激化が回避されるとの期待が高まったほか、中東情勢の緊張緩和期待も背景に投資家のリスク選好姿勢が強まり、ユーロ高・円安が進みました。

期の半ばは、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、ユーロ高・円安基調で推移しました。また、2025年10月の金融政策決定会合後の会見において、日銀の植田総裁から追加利上げに関する示唆がなく、予想よりタカ派的ではないとの見方が市場で広がったことも、ユーロ高・円安の要因となりました。

期の後半は、ドイツの利回りが上昇したほか、高市首相が衆院を解散するとの見方を受け、一段の財政出動による財政悪化懸念が高まり、ユーロ高・円安が優勢となりました。一方、当局による為替介入への警戒感の高まりを受け、ユーロ安・円高が進む場面もみられました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に日本を除く世界の公社債に投資を行うことにより、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として１社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の長期格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては、高実質金利国を中心とする運用スタンスを継続しました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主に日本を除く世界の公社債に投資するファンドです。今後も、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○１万口当たりの費用明細

（2025年３月18日～2026年３月16日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) その他費用	4	0.022	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(1)	(0.004)	変動証拠金利息支払い
合計	4	0.022	
期中の平均基準価額は、17,361円です。			

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2025年３月18日～2026年３月16日）

公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 347,547	千米ドル 316,028
		特殊債券	2,472	11,470 （ 12,259）
		社債券 （投資法人債券を含む）	－	4,731
	カナダ	国債証券	千カナダドル 4,132	千カナダドル － （ 8,810）
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 114,300	千メキシコペソ 226,870
	コロンビア	国債証券	千コロンビアペソ 33,458,953	千コロンビアペソ 3,329,016
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	25,621	21,239 （ 11,900）
	フランス	国債証券	3,914	3,844
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 14,946	千イギリスポンド 20,240
	ハンガリー	国債証券	千ハンガリーフォリント 1,176,150	千ハンガリーフォリント －
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 16,311	千オーストラリアドル －
		地方債証券	16,922	－
	中国	国債証券	千中国元 41,804	千中国元 41,338
	インド	特殊債券	千インドルピー 599,320	千インドルピー －
		社債券 （投資法人債券を含む）	79,719	－

（注）金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
（注）単位未満は切捨て。
（注）（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注）社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

スワップ及び先渡取引状況

種類	取引契約金額
	百万円
直物為替先渡取引	33,247

○利害関係人との取引状況等

（2025年３月18日～2026年３月16日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年３月16日現在）

外国公社債

（A）外国（外貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	99,880	100,346	15,998,202	54.2	－	11.1	－	43.0
	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
メキシコ	248,300	206,728	1,847,551	6.3	－	6.3	－	－
	千コロンビアペソ	千コロンビアペソ						
コロンビア	35,700,000	31,054,506	1,336,958	4.5	4.5	4.5	－	－
	千イギリスポンド	千イギリスポンド						
イギリス	22,210	19,023	4,021,606	13.6	－	13.6	－	－
	千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント						
ハンガリー	1,174,000	1,146,976	532,816	1.8	－	1.8	－	－
	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル						
オーストラリア	34,700	32,447	3,630,878	12.3	－	12.3	－	－
	千インドルピー	千インドルピー						
インド	686,000	661,427	1,150,884	3.9	－	3.9	－	－
合計	－	－	28,518,899	96.5	4.5	53.5	－	43.0

（注）邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）金額の単位未満は切捨て。

（B）外国（外貨建）公社債　銘柄別開示

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY FRN	3.772692	20,250	20,270	3,231,787	2027/4/30
		US TREASURY FRN	3.771692	27,830	27,860	4,441,781	2027/7/31
		US TREASURY FRN	3.802692	27,030	27,074	4,316,412	2027/10/31
		US TREASURY FRN	3.73206	4,510	4,510	719,123	2028/1/31
	特殊債券（除く金融債）	GNMA2 #MA9242	6.0	2,044	2,079	331,586	2053/10/20
		GNMA2 #MA9306	6.0	964	987	157,490	2053/11/20
		GNMA2 #MA9363	6.0	1,461	1,489	237,481	2053/12/20
		GNMA2 #MA9606	6.0	491	500	79,829	2054/4/20
		GNMA2 #MA9669	6.0	892	907	144,709	2054/5/20
		GNMA2 #MA9726	6.0	2,312	2,358	375,944	2054/6/20
		GNMA2 #MA9780	6.0	3,157	3,213	512,363	2054/7/20
		GNMA2 #MA9852	6.0	4,036	4,107	654,849	2054/8/20
		GNMA2 #MA9907	6.0	3,566	3,628	578,468	2054/9/20
		GNMA2 #MB0027	6.0	387	394	62,853	2054/11/20
		GNMA2 #MB0093	6.0	945	962	153,520	2054/12/20
小計						15,998,202	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	8.0	44,400	36,854	329,369	2055/4/29
		MEXICAN BONOS DESARR FIX	8.0	71,500	59,882	535,172	2047/11/7
		MEXICAN BONOS DESARR FIX	8.0	132,400	109,992	983,009	2053/7/31
小計						1,847,551	
コロンビア				千コロンビアペソ	千コロンビアペソ		
	国債証券	TITULOS DE TESORERIA	13.25	2,300,000	2,229,190	95,971	2033/2/9
		TITULOS DE TESORERIA	11.75	2,770,000	2,470,921	106,378	2035/1/24
		TITULOS DE TESORERIA	11.5	27,860,000	23,916,019	1,029,632	2046/7/25
		TITULOS DE TESORERIA	12.0	2,770,000	2,438,375	104,976	2058/3/13
小計						1,336,958	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	UK TREASURY	4.5	8,490	8,331	1,761,174	2035/3/7
		UK TREASURY	1.25	1,920	808	170,828	2051/7/31
		UK TREASURY	4.375	11,800	9,884	2,089,603	2054/7/31
小計						4,021,606	
ハンガリー				千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント		
	国債証券	HUNGARY GOVERNMENT BOND	7.0	1,174,000	1,146,976	532,816	2035/10/24
小計						532,816	

ブランディワイン外国債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）

銘柄			当期末 利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.25	17,010	15,952	1,785,129	2036/10/21
	地方債証券	NEW S WALES TREASURY CRP	4.25	5,020	4,497	503,301	2036/２/20
		QUEENSLAND TREASURY	5.25	7,550	7,279	814,625	2036/７/21
		TREASURY CORP VICTORIA	4.75	5,120	4,716	527,822	2036/９/15
小計						3,630,878	
インド				千インドルピー	千インドルピー		
	特殊債券（除く金融債）	CORP ANDINA DE FOMENTO	7.25	180,000	172,435	300,038	2036/３/６
		INTER-AMERICAN DEVEL BK	6.85	426,000	412,778	718,235	2036/２/18
	普通社債券（含む投資法人債券）	KOMMUNALBANKEN AS	7.0	80,000	76,213	132,610	2036/３/５
小計						1,150,884	
合計						28,518,899	

（注）邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注）額面・評価額の単位未満は切捨て。

スワップ及び先渡取引残高

種類	取引契約残高 当期末想定元本額
	百万円
直物為替先渡取引	
BARCLAYS BANK JAPAN	2,010
CITIBANK JAPAN	2,636
HSBC JAPAN LTD TOKYO	2,640
JPMORGAN CHASE BANK	318

○投資信託財産の構成

（2026年３月16日現在）

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	28,518,899	92.1
コール・ローン等、その他	2,447,453	7.9
投資信託財産総額	30,966,352	100.0

（注）金額の単位未満は切捨て。
（注）当期末における外貨建純資産（28,618,527千円）の投資信託財産総額（30,966,352千円）に対する比率は92.4%です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、３月16日における邦貨換算レートは、１米ドル＝159.43円、１メキシコペソ＝8.9371円、100コロンビアペソ＝4.3052円、１ユーロ＝182.60円、１イギリスポンド＝211.40円、100ハンガリーフォリント＝46.454円、１ポーランドズロチ＝42.7174円、１オーストラリアドル＝111.90円、１ニュージーランドドル＝92.53円、１インドルピー=1.74円です。

○特定資産の価格等の調査

（2025年３月18日～2026年３月16日）

調査依頼を行った取引は2025年３月18日から2026年３月16日までの間で店頭デリバティブ取引64件でした。これらの店頭デリバティブ取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）」第11条第２項に基づいて比較可能な価格のほか、決済種別、売買の別、約定日、取引相手、通貨、想定元本、約定金額、期日その他の当該店頭デリバティブ取引の内容に関して、EY新日本有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年３月16日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	73,360,378,990
コール・ローン等	1,425,360,295
公社債(評価額)	28,518,899,312
未収入金	43,012,458,401
未収利息	192,007,894
前払費用	84,109,088
差入委託証拠金	127,544,000
(B) 負債	43,819,346,826
未払金	43,819,346,826
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	29,541,032,164
元本	15,711,275,509
次期繰越損益金	13,829,756,655
(D) 受益権総口数	15,711,275,509口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	18,802円

＜注記事項＞
（注）元本の状況
期首元本額 14,773,703,557円
期中追加設定元本額 1,863,684,091円
期中一部解約元本額 926,112,139円
期末における１口当たりの純資産額は1.8802円です。
（注）期末における元本の内訳
ブランディワイン外国債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用） 15,711,275,509円

○損益の状況

（2025年３月18日～2026年３月16日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	1,275,572,469
受取利息	1,274,601,783
その他収益金	970,686
(B) 有価証券売買損益	2,745,825,898
売買益	5,016,228,784
売買損	△ 2,270,402,886
(C) 先物取引等取引損益	△ 94,327,896
取引益	410,392,872
取引損	△ 504,720,768
(D) 保管費用等	△ 6,005,496
(E) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ)	3,921,064,975
(F) 前期繰越損益金	9,130,281,100
(G) 追加信託差損益金	1,409,375,935
(H) 解約差損益金	△ 630,965,355
(I) 計(Ｅ＋Ｆ＋Ｇ＋Ｈ)	13,829,756,655
次期繰越損益金(Ｉ)	13,829,756,655

（注）損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**および(C)**先物取引等取引損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
（注）損益の状況の中で(G)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注）損益の状況の中で(H)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。
（変更日：2025年４月１日）

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）

第８期

（決算日　2026年５月14日）

（作成対象期間　2025年５月15日～2026年５月14日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（設定日：2018年９月10日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	世界債券（５年超）マザーファンドの受益証券
	世界債券（5年超）マザーファンド	外国の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10％以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇TUZ0220620260514◇

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」は、このたび、決算を行ないました。

ここに、当作成期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<2206>

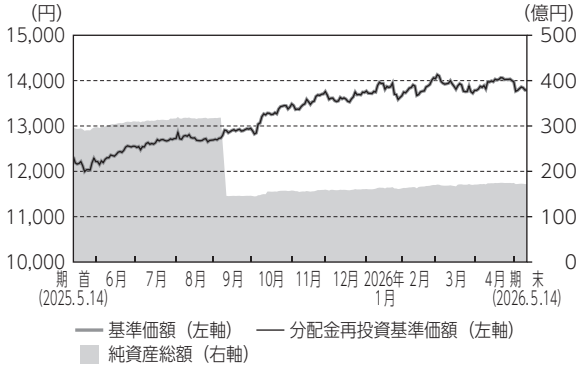
最近５期の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
４期末(2022年５月16日)	11,237	0	△ 2.9	97.6	－	26,942
５期末(2023年５月15日)	11,068	0	△ 1.5	96.9	－	20,759
６期末(2024年５月14日)	12,515	0	13.1	98.9	－	33,524
７期末(2025年５月14日)	12,319	0	△ 1.6	98.0	－	29,740
８期末(2026年５月14日)	13,793	0	12.0	97.8	－	17,195

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注３）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注４）債券先物比率は買建比率－売建比率です。
（注５）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

■基準価額・騰落率

期　首：12,319円
期　末：13,793円（分配金0円）
騰落率：12.0％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

保有している債券からの利息収入や投資対象通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年　月　日	基準価額		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率		
	円	%	%	%
(期首)2025年５月14日	12,319	－	98.0	－
５月末	12,216	△ 0.8	97.7	－
６月末	12,552	1.9	97.7	－
７月末	12,723	3.3	97.8	－
８月末	12,691	3.0	97.8	－
９月末	12,949	5.1	97.4	－
10月末	13,485	9.5	97.6	－
11月末	13,759	11.7	98.0	－
12月末	13,770	11.8	98.0	－
2026年１月末	13,665	10.9	97.3	－
２月末	14,042	14.0	97.0	－
３月末	13,785	11.9	97.1	－
４月末	13,974	13.4	97.0	－
(期末)2026年５月14日	13,793	12.0	97.8	－

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について　(2025.5.15～2026.5.14)

■債券市況

主要国の国債金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、欧州以外の主要国の国債金利は、2025年５月から10月にかけて小幅に低下（債券価格は上昇）しましたが、ＥＣＢ（欧州中央銀行）関係者が今後の利下げに慎重な姿勢を示したことなどから、欧州圏の金利は上昇しました。その後、年末にかけてはＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長が次回利下げに慎重な姿勢を明確に示したことから、主要国の金利は総じて上昇しました。2026年に入り、年央以降の利下げ観測が高まったことなどを受け、２月まで金利は低下基調で推移しました。しかし、その後は中東情勢の緊迫化によるインフレ懸念から、３月以降、金利は再び上昇基調で推移しました。

■為替相場

主要国の対円為替相場は、総じて円安方向で推移しました。

主要国の対円為替相場は、当作成期首より、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まったことなどから、円安基調が継続しました。2025年11月以降も、国内の金融緩和継続観測や財政懸念を背景に円安が進行しました。2026年に入り、為替介入警戒感から円高となる場面もありましたが、２月には高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などから、円安に転じました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化や原油高による貿易収支悪化懸念を受け、円安が継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「世界債券（５年超）マザーファンド」を高位に組み入れます。

■世界債券（５年超）マザーファンド

今後も、先進国の国家機関が発行する残存５年超の先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて　(2025.5.15～2026.5.14)

■当ファンド

「世界債券（５年超）マザーファンド」を高位に組み入れました。

■世界債券（５年超）マザーファンド

先進国の国家機関が発行する残存５年超の先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、運用効率を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		当期 2025年５月15日～2026年５月14日
当期分配金（税込み）	**（円）**	**－**
対基準価額比率	（%）	－
当期の収益	（円）	－
当期の収益以外	（円）	－
翌期繰越分配対象額	（円）	3,792

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

■当ファンド

「世界債券（５年超）マザーファンド」を高位に組み入れます。

■世界債券（５年超）マザーファンド

今後も、先進国の国家機関が発行する残存５年超の先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

１万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025.5.15～2026.5.14) 金額	比率	項目の概要
信託報酬	40円	0.298%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は13,265円です。**
（投信会社）	(36)	(0.275)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(1)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.018)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	4	0.033	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	44	0.331	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
世界債券（５年超）マザーファンド	2,240,737	3,016,846	13,656,864	17,912,153

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首 口数	当期末 口数	当期末 評価額
	千口	千口	千円
世界債券（５年超）マザーファンド	23,514,749	12,098,622	17,109,872

（注）単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年５月14日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
世界債券（５年超）マザーファンド	17,109,872	99.4
コール・ローン等、その他	111,499	0.6
投資信託財産総額	17,221,371	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月14日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝157.89円、１カナダ・ドル＝115.18円、１オーストラリア・ドル＝114.45円、１シンガポール・ドル＝124.09円、１ニュージーランド・ドル＝93.61円、１イギリス・ポンド＝213.64円、１イスラエル・シュケル＝54.465円、１デンマーク・クローネ＝24.75円、１ノルウェー・クローネ＝17.22円、１スウェーデン・クローネ＝16.93円、１メキシコ・ペソ＝9.201円、100韓国ウォン＝10.602円、１オフショア人民元＝23.262円、１マレーシア・リンギット＝40.194円、１南アフリカ・ランド＝9.63円、１ポーランド・ズロチ＝43.561円、１ユーロ＝184.97円です。
（注３）世界債券（５年超）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（17,071,857千円）の投資信託財産総額（17,111,563千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年５月14日現在

項目	当期末
(A) 資産	**17,221,371,785円**
コール・ローン等	110,126,914
世界債券(５年超)マザーファンド(評価額)	17,109,872,170
未収入金	1,372,701
(B) 負債	**26,193,264**
未払解約金	1,000,000
未払信託報酬	24,514,896
その他未払費用	678,368
(C) 純資産総額(A－B)	**17,195,178,521**
元本	12,466,639,545
次期繰越損益金	4,728,538,976
(D) 受益権総口数	**12,466,639,545口**
１万口当り基準価額(C／D)	**13,793円**

＊期首における元本額は24,142,161,308円、当作成期間中における追加設定元本額は2,452,267,328円、同解約元本額は14,127,789,091円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は13,793円です。

■損益の状況

当期　自2025年５月15日　至2026年５月14日

項目	当期
(A) 配当等収益	**578,836円**
受取利息	578,836
(B) 有価証券売買損益	**1,709,861,727**
売買益	2,260,823,233
売買損	△ 550,961,506
(C) 信託報酬等	**△ 63,814,822**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**1,646,625,741**
(E) 前期繰越損益金	**890,676,665**
(F) 追加信託差損益金	**2,191,236,570**
(配当等相当額)	(1,677,265,337)
(売買損益相当額)	(513,971,233)
(G) 合計(D＋E＋F)	**4,728,538,976**
次期繰越損益金(G)	**4,728,538,976**
追加信託差損益金	2,191,236,570
(配当等相当額)	(1,677,265,337)
(売買損益相当額)	(513,971,233)
分配準備積立金	2,537,302,406

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	559,692円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,448,435,714
(c) 収益調整金	2,191,236,570
(d) 分配準備積立金	1,088,307,000
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	4,728,538,976
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	4,728,538,976
(h) 受益権総口数	12,466,639,545口

世界債券（５年超）マザーファンド

運用報告書　第８期（決算日　2026年５月14日）

（作成対象期間　2025年５月15日～2026年５月14日）

世界債券（５年超）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

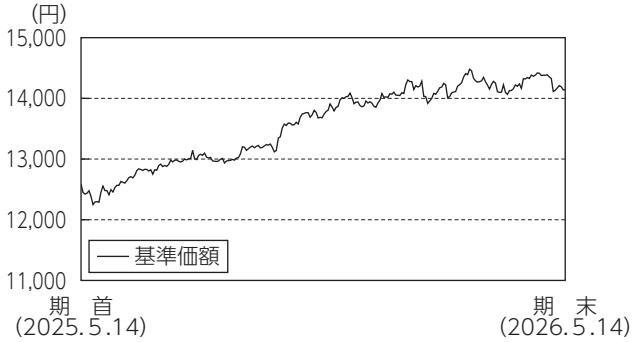
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	外国の債券
株式組入制限	純資産総額の10％以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額	騰落率	公社債組入比率	債券先物比率
	円	%	%	%
(期首)2025年５月14日	12,585	－	98.5	－
５月末	12,481	△ 0.8	98.2	－
６月末	12,829	1.9	98.1	－
７月末	13,008	3.4	98.3	－
８月末	12,979	3.1	98.3	－
９月末	13,248	5.3	97.9	－
10月末	13,802	9.7	98.1	－
11月末	14,087	11.9	98.5	－
12月末	14,103	12.1	98.5	－
2026年１月末	13,998	11.2	97.8	－
２月末	14,390	14.3	97.5	－
３月末	14,129	12.3	97.6	－
４月末	14,327	13.8	97.5	－
(期末)2026年５月14日	14,142	12.4	98.3	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注３）債券先物比率は買建比率－売建比率です。
（注４）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,585円　期末：14,142円　騰落率：12.4％

【基準価額の主な変動要因】

保有している債券からの利息収入や投資対象通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○債券市況

主要国の国債金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、欧州以外の主要国の国債金利は、2025年５月から10月にかけて小幅に低下（債券価格は上昇）しましたが、ＥＣＢ（欧州中央銀行）関係者が今後の利下げに慎重な姿勢を示したことなどから、欧州圏の金利は上昇しました。その後、年末にかけてはＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）議長が次回利下げに慎重な姿勢を明確に示したことから、主要国の金利は総じて上昇しました。2026年に入り、年央以降の利下げ観測が高まったことなどを受け、２月まで金利は低下基調で推移しました。しかし、その後は中東情勢の緊迫化によるインフレ懸念から、３月以降、金利は再び上昇基調で推移しました。

○為替相場

主要国の対円為替相場は、総じて円安方向で推移しました。

主要国の対円為替相場は、当作成期首より、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まったことなどから、円安基調が継続しました。2025年11月以降も、国内の金融緩和継続観測や財政懸念を背景に円安が進行しました。2026年に入り、為替介入警戒感から円高となる場面もありましたが、２月には高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などから、円安に転じました。当作成期末にかけては、中東情勢の緊迫化や原油高による貿易収支悪化懸念を受け、円安が継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も、先進国の国家機関が発行する残存５年超の先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

先進国の国家機関が発行する残存５年超の先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

今後も、先進国の国家機関が発行する残存５年超の先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■１万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用	3
（保管費用）	(3)
（その他）	(0)
合計	3

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 28,468	千アメリカ・ドル 65,541 （　－）
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル 2,418	千カナダ・ドル 5,253 （　－）
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 991	千オーストラリア・ドル 3,457 （　－）
	シンガポール	国債証券	千シンガポール・ドル 270	千シンガポール・ドル 1,031 （　－）
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランド・ドル 85	千ニュージーランド・ドル 585 （　－）
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 2,202	千イギリス・ポンド 7,351 （　－）
	イスラエル	国債証券	千イスラエル・シュケル 185	千イスラエル・シュケル 1,394 （　－）
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ －	千デンマーク・クローネ 1,965 （　－）
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ 2,772	千ノルウェー・クローネ 4,118 （　－）
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ －	千スウェーデン・クローネ 1,885 （　－）
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 7,302	千メキシコ・ペソ 20,308 （　－）
	韓国	国債証券	千韓国ウォン 977,747	千韓国ウォン － （　－）
	中国	国債証券	千オフショア人民元 37,466	千オフショア人民元 105,863 （　－）
	マレーシア	国債証券	千マレーシア・リンギット 798	千マレーシア・リンギット 3,101 （　－）
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 865	千ポーランド・ズロチ 1,687 （　－）
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ 226	千ユーロ 774 （　－）
	ユーロ (オランダ)	国債証券	千ユーロ 297	千ユーロ 1,881 （　－）
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 436	千ユーロ 2,337 （　－）
	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 2,411	千ユーロ 9,535 （　－）
	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ 2,231	千ユーロ 7,830 （　－）
	ユーロ (ポルトガル)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 689 （　－）
	ユーロ (スペイン)	国債証券	千ユーロ 2,350	千ユーロ 6,698 （　－）
	ユーロ (イタリア)	国債証券	千ユーロ 2,831	千ユーロ 9,696 （　－）
	ユーロ (フィンランド)	国債証券	千ユーロ 361	千ユーロ 961 （　－）
	ユーロ (オーストリア)	国債証券	千ユーロ 578	千ユーロ 1,797 （　－）
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	国債証券	千ユーロ 11,724	千ユーロ 42,201 （　－）

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2025年５月15日から2026年５月14日まで）

当期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）4.375% 2034/5/15	869,368	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）0.625% 2030/8/15	989,156
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）4.625% 2035/2/15	801,810	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）4.5% 2033/11/15	742,380
United States Treasury Note/Bond（アメリカ）5.375% 2031/2/15	612,276	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）5.375% 2031/2/15	725,758
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）1.875% 2032/2/15	462,844	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）0.875% 2030/11/15	686,375
United States Treasury Note/Bond（アメリカ）0.875% 2030/11/15	429,682	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）1.375% 2031/11/15	619,953
CHINA GOVERNMENT BOND（中国）1.61% 2035/2/15	376,108	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）3.875% 2033/8/15	465,658
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）4.625% 2055/2/15	253,147	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）0.625% 2030/5/15	427,491
SPANISH GOVERNMENT BOND（スペイン）0.1% 2031/4/30	252,041	CHINA GOVERNMENT BOND（中国）2.54% 2030/12/25	427,458
FRENCH GOVERNMENT BOND（フランス）3.2% 2035/5/25	230,835	United States Treasury Note/Bond（アメリカ）1.125% 2031/2/15	418,218
CHINA GOVERNMENT BOND（中国）3.19% 2053/4/15	149,325	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ）3.625% 2053/2/15	416,213

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当期末							
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 49,074	千アメリカ・ドル 41,345	千円 6,527,987	% 38.2	% －	% 38.2	% －	% －
カナダ	千カナダ・ドル 3,571	千カナダ・ドル 3,226	371,588	2.2	－	2.2	－	－
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 2,979	千オーストラリア・ドル 2,559	292,904	1.7	－	1.7	－	－
シンガポール	千シンガポール・ドル 459	千シンガポール・ドル 472	58,657	0.3	－	0.3	－	－
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 851	千ニュージーランド・ドル 718	67,287	0.4	－	0.4	－	－
イギリス	千イギリス・ポンド 8,461	千イギリス・ポンド 6,073	1,297,533	7.6	－	7.6	－	－
イスラエル	千イスラエル・シュケル 1,510	千イスラエル・シュケル 1,407	76,675	0.4	－	0.4	－	－
デンマーク	千デンマーク・クローネ 2,135	千デンマーク・クローネ 1,567	38,791	0.2	－	0.2	－	－
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 2,416	千ノルウェー・クローネ 2,121	36,538	0.2	－	0.2	－	－
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 1,490	千スウェーデン・クローネ 1,557	26,371	0.2	－	0.2	0.0	－
メキシコ	千メキシコ・ペソ 22,370	千メキシコ・ペソ 19,757	181,788	1.1	－	1.1	－	－
韓国	千韓国ウォン 1,195,000	千韓国ウォン 962,419	102,043	0.6	－	0.6	－	－
中国	千オフショア人民元 74,100	千オフショア人民元 80,700	1,877,311	11.0	－	11.0	－	－
マレーシア	千マレーシア・リンギット 3,138	千マレーシア・リンギット 3,268	131,389	0.8	－	0.8	－	－
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 1,659	千ポーランド・ズロチ 1,576	68,670	0.4	－	0.4	－	－
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 591	千ユーロ 480	88,928	0.5	－	0.5	－	－
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 1,656	千ユーロ 1,356	250,842	1.5	－	1.5	－	－
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 2,454	千ユーロ 2,005	370,920	2.2	－	2.2	－	－
ユーロ (フランス)	千ユーロ 8,845	千ユーロ 7,483	1,384,186	8.1	－	8.1	－	－
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 6,809	千ユーロ 5,403	999,529	5.8	－	5.8	－	－
ユーロ (ポルトガル)	千ユーロ 650	千ユーロ 610	113,004	0.7	－	0.7	－	－
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 5,100	千ユーロ 4,657	861,512	5.0	－	5.0	－	－
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 7,328	千ユーロ 6,838	1,265,007	7.4	－	7.0	0.4	－
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 741	千ユーロ 613	113,398	0.7	－	0.7	－	－
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 1,312	千ユーロ 1,161	214,934	1.3	－	1.3	－	－
ユーロ (小計)	35,486	30,611	5,662,264	33.1	－	32.7	0.4	－
合計	－	－	16,817,805	98.3	－	97.9	0.4	－

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000	482	486	76,777	2036/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.0000	787	823	130,006	2037/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	550	542	85,679	2038/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	706	680	107,398	2039/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.6250	700	690	109,080	2040/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	224	214	33,923	2040/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.8750	196	177	27,989	2040/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.2500	174	163	25,855	2040/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.7500	249	219	34,598	2041/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	532	427	67,528	2042/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	720	543	85,792	2042/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	1,238	929	146,714	2042/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250	934	786	124,219	2043/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.3750	1,048	844	133,278	2044/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	1,470	1,101	173,946	2045/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	400	292	46,194	2045/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	1,391	943	149,044	2046/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	850	574	90,716	2046/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	607	422	66,699	2047/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.3750	459	353	55,808	2048/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	590	423	66,816	2049/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	285	199	31,424	2049/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	397	242	38,265	2049/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	182	113	17,973	2049/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	1	0	90	2050/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.2500	1	0	73	2050/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.1250	182	113	17,916	2040/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.1250	273	168	26,592	2040/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.8750	214	116	18,394	2051/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.8750	1,218	833	131,659	2041/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	2,520	2,236	353,132	2031/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	527	323	51,063	2051/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	1.3750	2,082	1,796	283,684	2031/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	1.8750	2,070	1,113	175,888	2051/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	1.8750	3,551	3,131	494,424	2032/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.2500	1,430	844	133,272	2052/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.8750	930	864	136,421	2032/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.8750	1,650	1,121	177,048	2052/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.7500	2,117	1,944	307,081	2032/08/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	1,748	1,734	273,930	2032/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.6250	1,469	1,155	182,444	2053/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.8750	200	194	30,735	2033/08/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	1,815	1,835	289,825	2033/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	1,882	1,652	260,938	2054/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.3750	3,223	3,227	509,515	2034/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.6250	3,100	3,148	497,153	2035/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.6250	1,700	1,589	250,968	2055/02/15
通貨小計 銘柄数	47銘柄						
通貨小計 金額				49,074	41,345	6,527,987	
				千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ	Canada Government International Bond	国債証券	2.7500	322	246	28,434	2064/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	310	347	40,081	2037/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	266	254	29,314	2045/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	422	267	30,845	2053/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	1,300	1,182	136,198	2031/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	301	291	33,518	2034/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	650	635	73,196	2035/06/01
通貨小計 銘柄数	7銘柄						
通貨小計 金額				3,571	3,226	371,588	
				千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	70	68	7,829	2033/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	207	183	21,014	2037/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	95	77	8,874	2039/06/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	101	70	8,067	2047/03/21

区分		銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
				%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	330	244	28,010	2041/05/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	181	88	10,174	2051/06/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	175	144	16,577	2032/11/21
		AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF)	国債証券	3.7500	1,520	1,398	160,099	2034/05/21
		AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF)	国債証券	4.2500	300	281	32,256	2035/12/21
通貨小計	銘柄数	9銘柄						
	金額				2,979	2,559	292,904	
					千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル		
シンガポール		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.7500	7	7	949	2042/04/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	3.3750	48	52	6,526	2033/09/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.2500	30	30	3,794	2036/08/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	1.8750	295	285	35,479	2050/03/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	1.8750	9	8	1,079	2051/10/01
		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	3.0000	70	87	10,828	2072/08/01
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金額				459	472	58,657	
					千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル		
ニュージーランド		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	336	276	25,904	2037/04/15
		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	480	419	39,262	2032/05/15
		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	35	22	2,121	2051/05/15
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				851	718	67,287	
					千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	1.5000	480	233	49,885	2047/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.7500	376	265	56,771	2037/09/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.7500	330	140	30,014	2057/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.6250	486	176	37,627	2071/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	1.7500	265	132	28,273	2049/01/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	0.5000	224	51	10,949	2061/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	0.6250	170	57	12,193	2050/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	0.6250	400	271	58,068	2035/07/31
		United Kingdom Gilt	国債証券	0.2500	668	537	114,730	2031/07/31
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	0.8750	505	384	82,196	2033/07/31
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	1.5000	140	58	12,493	2053/07/31
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	1.0000	329	269	57,492	2032/01/31
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	1.1250	136	38	8,120	2073/10/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	101	98	21,119	2032/06/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	476	445	95,107	2036/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.7500	43	40	8,716	2038/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	230	181	38,787	2055/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	465	412	88,086	2042/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	170	138	29,505	2049/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	234	209	44,716	2039/09/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	910	883	188,821	2034/09/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	595	523	111,929	2040/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.7500	242	177	37,893	2052/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.2500	197	144	30,908	2044/01/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.5000	165	108	23,176	2068/07/22
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.5000	124	93	19,949	2045/01/22
通貨小計	銘柄数	26銘柄						
	金額				8,461	6,073	1,297,533	
					千イスラエル・シュケル	千イスラエル・シュケル		
イスラエル		Israel Government Bond - Fixed	国債証券	5.5000	293	339	18,516	2042/01/31
		Israel Government Bond - Fixed	国債証券	3.7500	358	333	18,149	2047/03/31
		Israel Government Bond - Fixed	国債証券	1.5000	145	113	6,174	2037/05/31
		ISRAEL GOVERNMENT BOND - FIXED	国債証券	1.3000	714	621	33,834	2032/04/30
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				1,510	1,407	76,675	
					千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	335	387	9,583	2039/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.2500	970	460	11,392	2052/11/15
		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	－	830	719	17,815	2031/11/15
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				2,135	1,567	38,791	
					千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2500	500	423	7,299	2031/09/17

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

区分		当期末 銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
				%	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	千円	
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.1250	985	864	14,881	2032/05/18
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	627	556	9,582	2042/10/06
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	304	277	4,774	2033/08/15
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				2,416	2,121	36,538	
					千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,230	1,303	22,066	2039/03/30
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	250	245	4,155	2032/06/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.1250	10	8	150	2031/05/12
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				1,490	1,557	26,371	
					千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	12,950	11,002	101,234	2047/11/07
		MEXICAN BONOS	国債証券	7.5000	2,300	2,124	19,542	2033/05/26
		Mexican Bonos	国債証券	8.5000	7,120	6,630	61,011	2038/11/18
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金額				22,370	19,757	181,788	
					千韓国ウォン	千韓国ウォン		
韓国		KOREA TREASURY BOND	国債証券	2.3750	320,000	269,270	28,550	2038/09/10
		KOREA TREASURY BOND	国債証券	1.5000	240,000	148,605	15,756	2050/03/10
		KOREA TREASURY BOND	国債証券	3.2500	285,000	273,104	28,956	2033/06/10
		KOREA TREASURY BOND	国債証券	2.6250	350,000	271,439	28,780	2055/09/10
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				1,195,000	962,419	102,043	
					千オフショア人民元	千オフショア人民元		
中国		China Government Bond	国債証券	3.8100	4,310	5,513	128,247	2050/09/14
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0800	2,110	2,777	64,612	2048/10/22
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	3.8600	3,190	4,079	94,903	2049/07/22
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8900	5,950	6,405	149,016	2031/11/18
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	9,100	9,729	226,329	2032/02/17
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	3.3200	2,710	3,242	75,426	2052/04/15
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7600	3,900	4,178	97,203	2032/05/15
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8000	3,290	3,546	82,502	2032/11/15
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	3.1900	4,230	4,976	115,761	2053/04/15
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5200	8,600	9,133	212,463	2033/08/25
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.6700	4,720	5,067	117,883	2033/11/25
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.3500	4,510	4,737	110,213	2034/02/25
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	1.6100	17,480	17,312	402,746	2035/02/15
通貨小計	銘柄数	13銘柄						
	金額				74,100	80,700	1,877,311	
					千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット		
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.9350	134	150	6,059	2043/09/30
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.7620	888	969	38,949	2037/04/07
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8280	1,780	1,811	72,803	2034/07/05
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.0650	266	267	10,745	2050/06/15
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.5820	70	70	2,831	2032/07/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				3,138	3,268	131,389	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	585	477	20,804	2032/04/25
		POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	6.0000	1,074	1,098	47,866	2033/10/25
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				1,659	1,576	68,670	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（アイルランド）		IRISH TREASURY	国債証券	2.0000	65	50	9,355	2045/02/18
		IRISH TREASURY	国債証券	1.7000	205	173	32,161	2037/05/15
		IRISH TREASURY	国債証券	1.5000	25	16	3,006	2050/05/15
		IRISH TREASURY	国債証券	－	230	196	36,419	2031/10/18
		IRISH TREASURY	国債証券	0.5500	66	43	7,985	2041/04/22
国小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				591	480	88,928	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（オランダ）		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	332	342	63,324	2042/01/15
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	256	225	41,682	2047/01/15
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	－	374	149	27,721	2052/01/15

区分		当期末 銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	－	94	63	11,815	2038/01/15
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	600	574	106,298	2034/07/15
国小計	銘柄数	5銘柄						
	金額				1,656	1,356	250,842	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（ベルギー）		Belgium Government Bond	国債証券	1.0000	590	532	98,553	2031/06/22
		Belgium Government Bond	国債証券	1.9000	766	624	115,459	2038/06/22
		Belgium Government Bond	国債証券	2.1500	71	40	7,581	2066/06/22
		Belgium Government Bond	国債証券	2.2500	142	89	16,624	2057/06/22
		Belgium Government Bond	国債証券	1.2500	64	56	10,393	2033/04/22
		Belgium Government Bond	国債証券	1.7000	374	227	42,088	2050/06/22
		Belgium Government Bond	国債証券	0.4000	92	56	10,502	2040/06/22
		Belgium Government Bond	国債証券	－	1	0	156	2031/10/22
		Belgium Government Bond	国債証券	5.0000	250	278	51,438	2035/03/28
		Belgium Government Bond	国債証券	3.7500	104	97	18,121	2045/06/22
国小計	銘柄数	10銘柄						
	金額				2,454	2,005	370,920	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（フランス）		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	1,010	1,149	212,542	2032/10/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	390	357	66,134	2055/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	547	548	101,538	2038/10/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	256	267	49,420	2041/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	172	155	28,745	2060/04/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	486	421	77,988	2045/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	400	198	36,723	2066/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	230	177	32,842	2039/06/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	182	121	22,429	2048/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2500	478	401	74,286	2034/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	117	66	12,356	2050/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.5000	755	467	86,564	2040/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.5000	16	4	756	2072/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	－	551	462	85,462	2031/11/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7500	905	380	70,374	2053/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	1,050	1,049	194,177	2033/11/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2000	1,300	1,253	231,840	2035/05/25
国小計	銘柄数	17銘柄						
	金額				8,845	7,483	1,384,186	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（ドイツ）		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	360	405	74,999	2034/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500	204	224	41,446	2039/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	130	150	27,756	2040/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	457	445	82,385	2042/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	2	1	320	2044/07/04
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	160	136	25,177	2046/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2500	1,050	678	125,418	2048/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	－	426	324	59,993	2035/05/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	－	580	425	78,678	2036/05/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	－	1,090	941	174,239	2031/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	－	801	681	126,070	2032/02/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	24	18	3,442	2038/05/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.6000	636	621	114,958	2033/08/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	－	889	349	64,642	2052/08/15
国小計	銘柄数	14銘柄						
	金額				6,809	5,403	999,529	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（ポルトガル）		PORTUGUESE GOVERNMENT BOND	国債証券	4.1000	300	306	56,755	2045/02/15
		PORTUGUESE GOVERNMENT BOND	国債証券	0.3000	350	304	56,248	2031/10/17
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				650	610	113,004	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（スペイン）		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.9000	102	85	15,899	2046/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.4500	255	217	40,201	2066/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.3500	820	773	143,166	2033/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.8500	553	484	89,662	2035/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	257	134	24,928	2050/10/31

ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

当期末								
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	償還年月日
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.8500	389	289	53,599	2037/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7000	900	784	145,037	2032/04/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.9000	148	94	17,566	2052/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5500	815	829	153,408	2033/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.9000	245	273	50,633	2040/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7000	360	393	72,845	2041/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.1500	256	294	54,562	2044/10/31
国小計	銘柄数	12銘柄						
	金額				5,100	4,657	861,512	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（イタリア）		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	79	66	12,375	2046/09/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.6500	1,040	949	175,536	2032/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7000	35	26	4,979	2047/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8000	83	57	10,558	2067/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.4500	1,079	1,006	186,142	2033/09/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.9500	547	491	90,877	2038/09/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.8500	1,120	1,022	189,182	2049/09/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4500	737	596	110,270	2036/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.8000	190	140	25,931	2041/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	0.9500	422	313	57,915	2037/03/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	0.9500	1	0	163	2031/12/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.1500	54	54	10,040	2039/10/01
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	6.0000	325	366	67,747	2031/05/01
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	5.0000	793	869	160,806	2034/08/01
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	5.0000	250	273	50,606	2040/09/01
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	4.7500	573	604	111,872	2044/09/01
国小計	銘柄数	16銘柄						
	金額				7,328	6,838	1,265,007	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（フィンランド）		Finland Government Bond	国債証券	1.3750	68	43	8,093	2047/04/15
		Finland Government Bond	国債証券	1.1250	494	421	77,934	2034/04/15
		FINLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	7	6	1,175	2032/09/15
		FINLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2.9500	172	141	26,195	2055/04/15
国小計	銘柄数	4銘柄						
	金額				741	613	113,398	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（オーストリア）		Austria Government Bond	国債証券	1.5000	100	46	8,593	2086/11/02
		Austria Government Bond	国債証券	2.1000	70	40	7,488	2117/09/20
		Austria Government Bond	国債証券	0.8500	112	33	6,224	2120/06/30
		Austria Government Bond	国債証券	4.1500	518	553	102,448	2037/03/15
		Austria Government Bond	国債証券	3.8000	108	106	19,611	2062/01/26
		Austria Government Bond	国債証券	2.4000	404	381	70,568	2034/05/23
国小計	銘柄数	6銘柄						
	金額				1,312	1,161	214,934	
通貨小計	銘柄数	91銘柄						
	金額				35,486	30,611	5,662,264	
合計	銘柄数	230銘柄						
	金額						16,817,805	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

＊同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年５月14日現在

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　率
	千円	%
公社債	16,817,805	98.3
コール・ローン等、その他	293,758	1.7
投資信託財産総額	17,111,563	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月14日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝157.89円、１カナダ・ドル＝115.18円、１オーストラリア・ドル＝114.45円、１シンガポール・ドル＝124.09円、１ニュージーランド・ドル＝93.61円、１イギリス・ポンド＝213.64円、１イスラエル・シュケル＝54.465円、１デンマーク・クローネ＝24.75円、１ノルウェー・クローネ＝17.22円、１スウェーデン・クローネ＝16.93円、１メキシコ・ペソ＝9.201円、100韓国ウォン＝10.602円、１オフショア人民元＝23.262円、１マレーシア・リンギット＝40.194円、１南アフリカ・ランド＝9.63円、１ポーランド・ズロチ＝43.561円、１ユーロ＝184.97円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（17,071,857千円）の投資信託財産総額（17,111,563千円）に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年５月14日現在

項　　目	当　期　末
（A）資産	**17,127,196,358円**
コール・ローン等	78,422,372
公社債(評価額)	16,817,805,236
未収入金	15,761,440
未収利息	199,158,414
前払費用	16,048,896
（B）負債	**17,005,651**
未払金	15,632,950
未払解約金	1,372,701
（C）純資産総額(A－B)	**17,110,190,707**
元本	12,098,622,663
次期繰越損益金	5,011,568,044
（D）受益権総口数	**12,098,622,663口**
１万口当り基準価額(C／D)	**14,142円**

＊期首における元本額は23,514,749,005円、当作成期間中における追加設定元本額は2,240,737,860円、同解約元本額は13,656,864,202円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ダイワ中長期世界債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用）　12,098,622,663円
＊当期末の計算口数当りの純資産額は14,142円です。

■損益の状況

当期　自2025年５月15日　至2026年５月14日

項　　目	当　期
（A）配当等収益	**680,786,858円**
受取利息	680,786,677
その他収益金	181
（B）有価証券売買損益	**1,737,834,469**
売買益	2,203,714,429
売買損	△　465,879,960
（C）その他費用	**△　5,503,010**
（D）当期損益金(A＋B＋C)	**2,413,118,317**
（E）前期繰越損益金	**6,077,630,287**
（F）解約差損益金	**△4,255,289,390**
（G）追加信託差損益金	**776,108,830**
（H）合計(D＋E＋F＋G)	**5,011,568,044**
次期繰越損益金(H)	**5,011,568,044**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。